

Ⅱ 調査結果・就学前児童

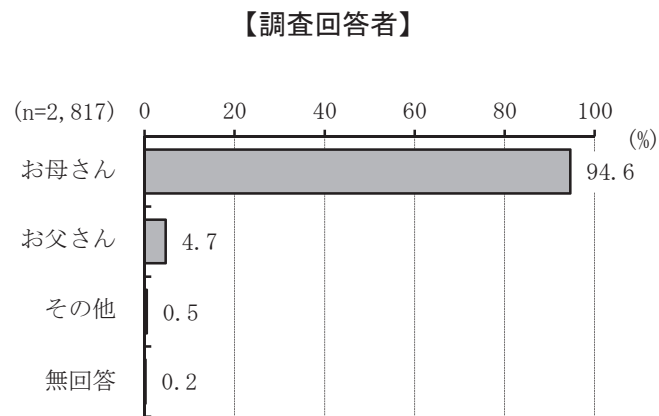
1. 世帯及び子どもの基本属性

(1) 居住地域（小学校区）

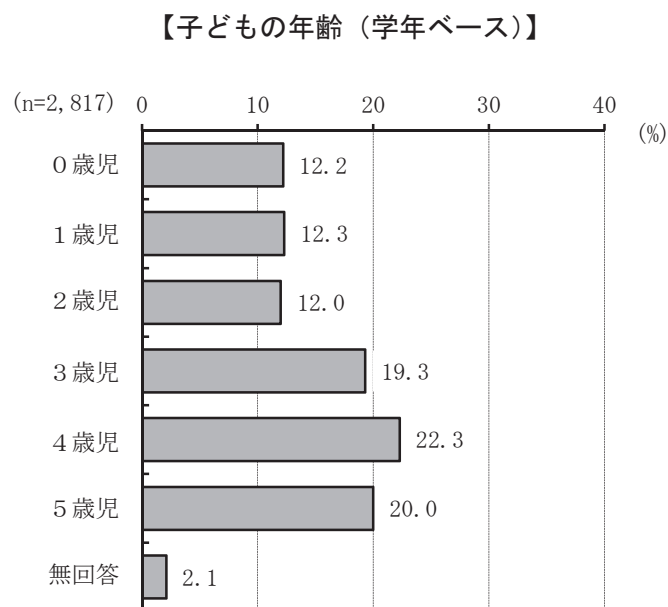
【居住地域（小学校区）】



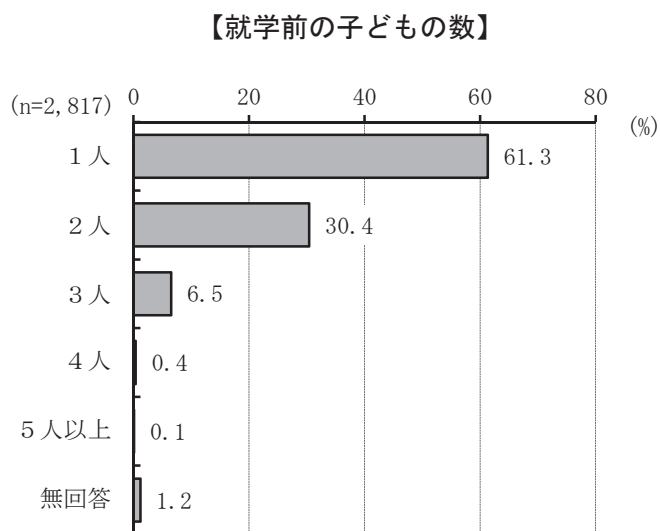
(2) 調査回答者



(3) 子どもの年齢

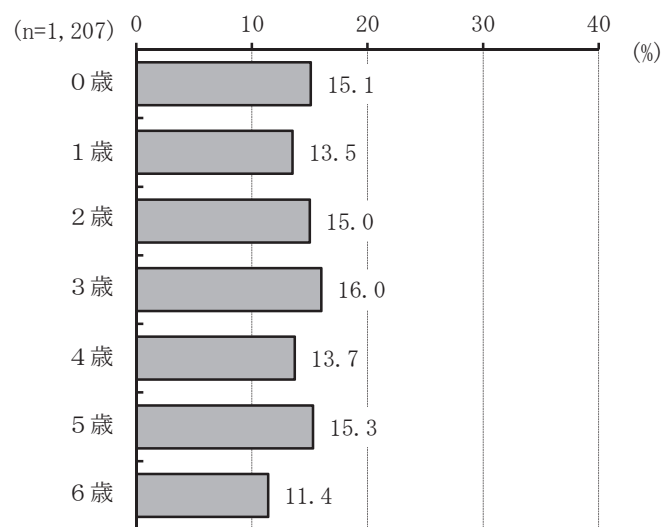


(4) 就学前の子どもの数



(5) あて名の子ども以外の就学前の子どもの年齢

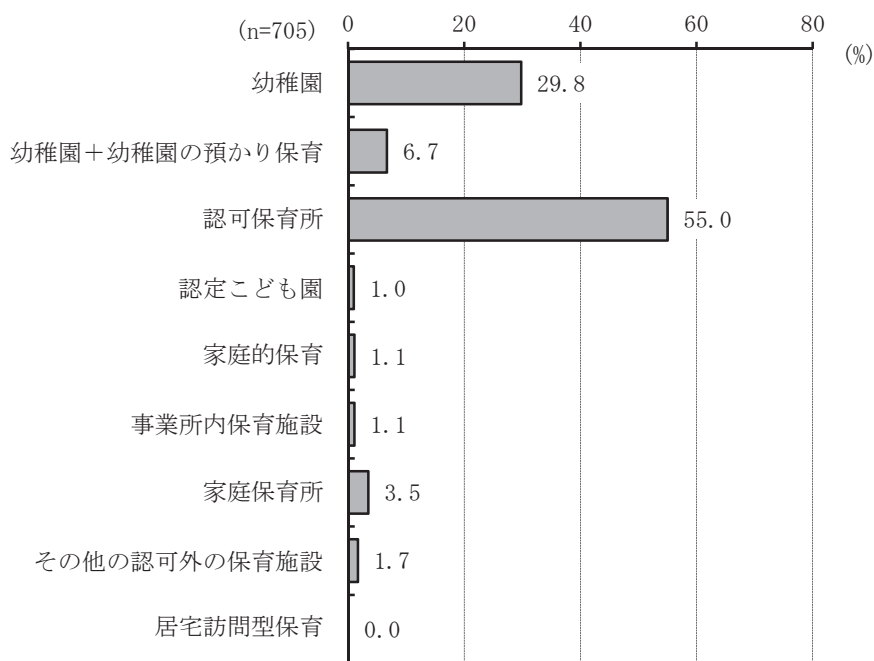
【あて名の子ども以外の就学前の子どもの年齢】



※無回答を除いて算出

(6) あて名の子ども以外の就学前の子どもの現在の状況

【あて名の子ども以外の就学前の子どもの現在の状況】

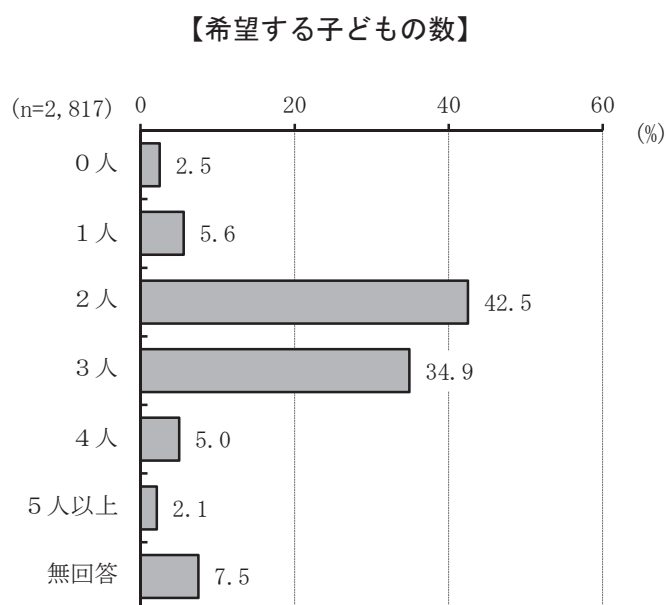


※無回答を除いて算出

2. 今後の出産意向

(1) 希望する子どもの数

問5	希望として、子どもが何人ほしいですか。
----	---------------------

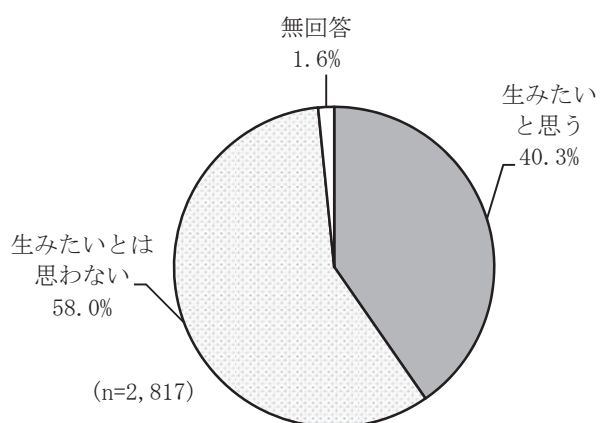


希望する子どもの数をみると、「2人」が42.5%で最も高く、次いで「3人」(34.9%)の順となっている。

(2) 出産の意向、出産するために必要な環境

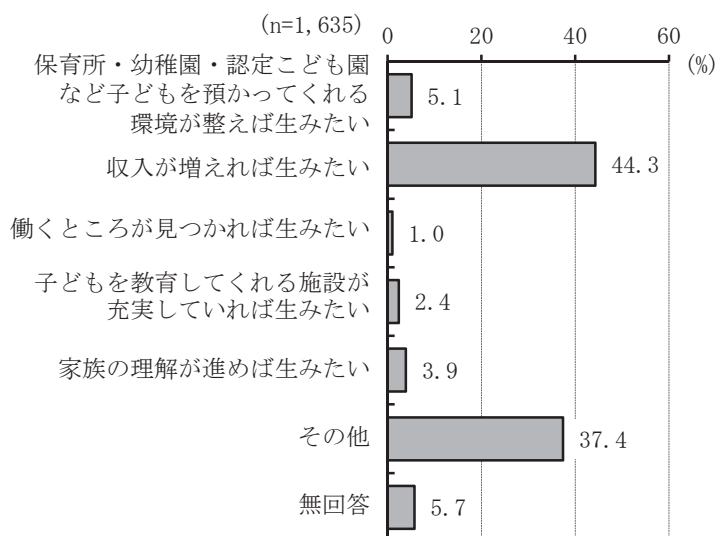
問6	もう1人以上の子どもを産みたいと思いますか。 もっともあてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
問6-1	問6で「産みたいとは思わない」と回答された方におうかがいします。 どのような環境を整えば、もう1人以上の子どもを産みたいと思いますか。 もっともあてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。

【出産の意向】



【出産するために必要な環境】

子どもを産みたいとは思わない人のみ



もう1人以上の子どもの出産の意向をみると、「産みたいとは思わない」が58.0%と「産みたいと思う」(40.3%)よりも高くなっている。

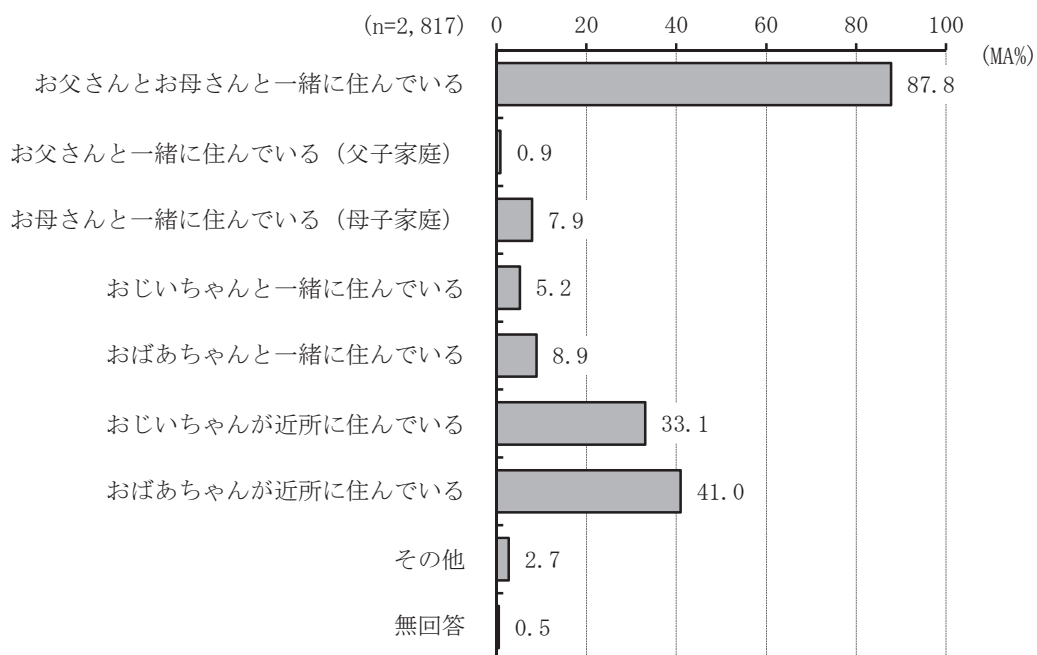
もう1人以上の子どもを「産みたいとは思わない」と回答した人の、出産するために必要な環境をみると、「収入が増えれば産みたい」が44.3%で最も高く、以下「その他」を除いた項目はいずれも1割未満となっている。

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どもの同居状況

問7	お子さんと一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所におじいちゃん・おばあちゃんが住んでいますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。
----	--

【子どもの同居状況】

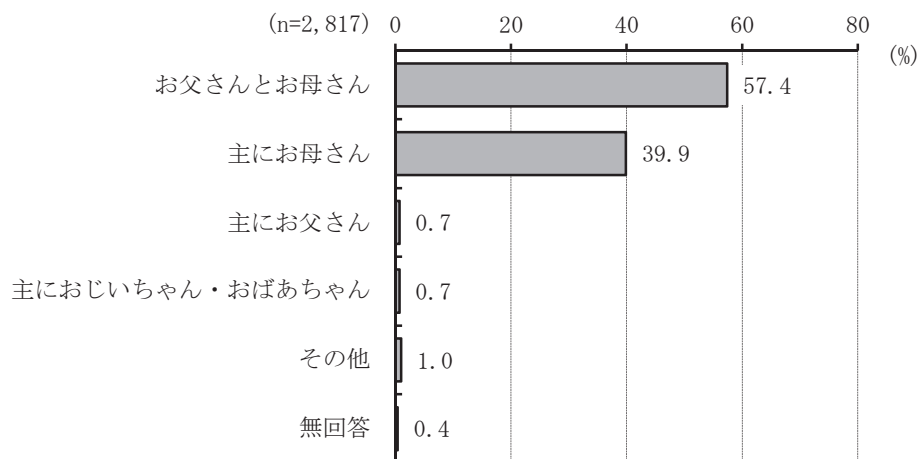


子どもの同居状況を見ると、「お父さんとお母さんと一緒に住んでいる」が87.8%で最も高く、「おばあちゃんが近所に住んでいる」が41.0%、「おじいちゃんが近所に住んでいる」が33.1%となっている。

(2) 子育てや教育を主に行っている人

問8	お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。
----	---

【子育てや教育を主に行っている人】

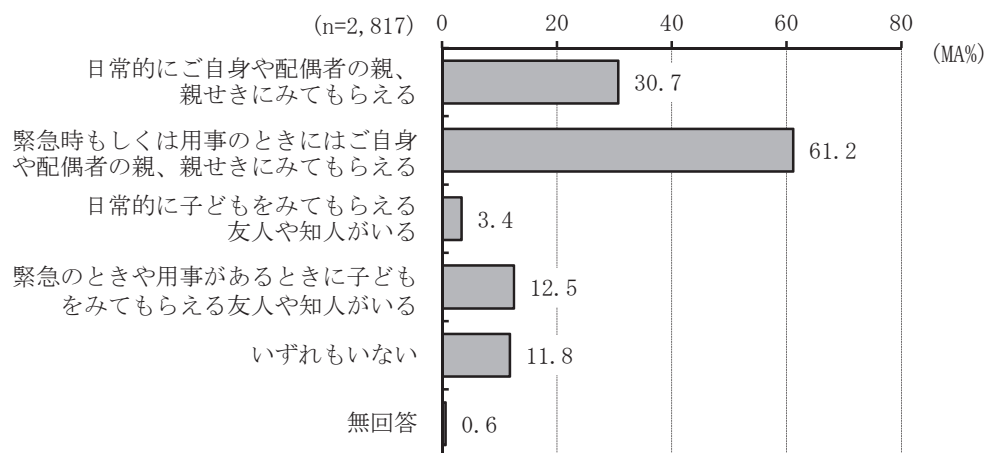


子育てや教育を主に行っている人を見ると、「お父さんとお母さん」が 57.4%で最も高く、次いで「主にお母さん」(39.9%)の順となっている。

(3) 子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無

問9	日頃、封筒のあて名のお子さんを預けて見てもらえる人はいですか。 あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
----	--

【子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無】



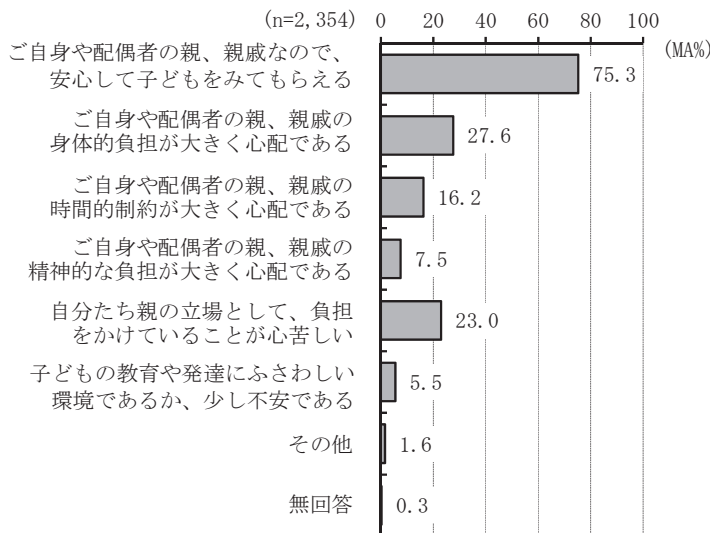
子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が61.2%で最も高く、次いで「日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」(30.7%)の順となっている。

(4) 親族、友人・知人への子どもの預けやすさ

問9-1	問9で日常的または緊急時に子どもをみてもらえる親族がいると回答された方におうかがいします。 子どもをみてもらっている気持ちとして、あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
問9-2	問9で日常的または緊急時に子どもをみてもらえる友人・知人がいると回答された方におうかがいします。 子どもをみてもらっている気持ちとして、あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。

【親族への預けやすさ】

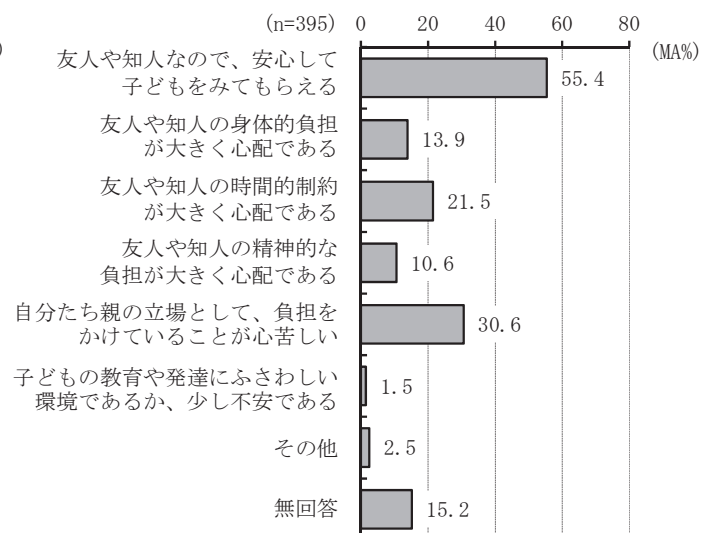
日常的または緊急時に子どもを
みてもらえる親族がいる人のみ



親族への子どもの預けやすさをみると、「ご自身や配偶者の親、親戚なので、安心して子どもをみてもらえる」が75.3%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親戚の身体的負担が大きく心配である」(27.6%)、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(23.0%)の順となっている。

【友人・知人への預けやすさ】

日常的または緊急時に子どもをみて
もらえる友人・知人がいる人のみ

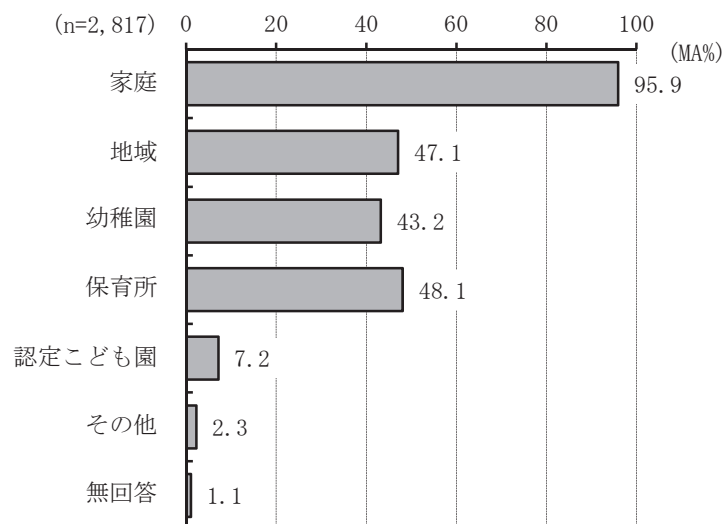


友人・知人への子どもの預けやすさをみると、「友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる」が55.4%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(30.6%)、「友人や知人の時間的制約が大きく心配である」(21.5%)の順となっている。

(5) 子育てや教育に影響する環境

問10	お子さんの子育てや教育に、もっとも影響すると思われる環境「すべてに○」をつけてください。
-----	--

【子育てや教育に影響する環境】

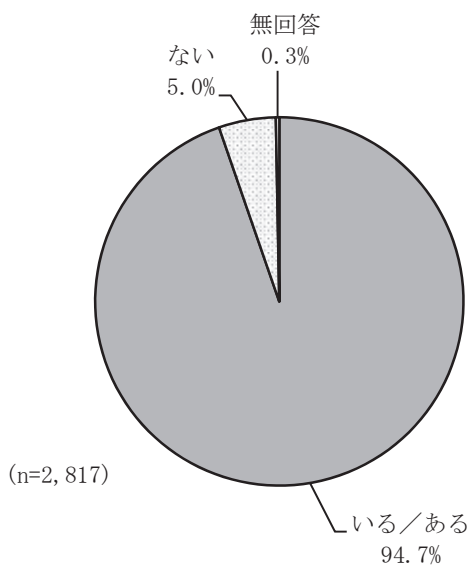


子育てや教育に影響する環境をみると、「家庭」が95.9%で最も高く、次いで「保育所」(48.1%)、「地域」(47.1%)、「幼稚園」(43.2%)の順となっている。

(6) 子育てに関する相談先の有無、相談先

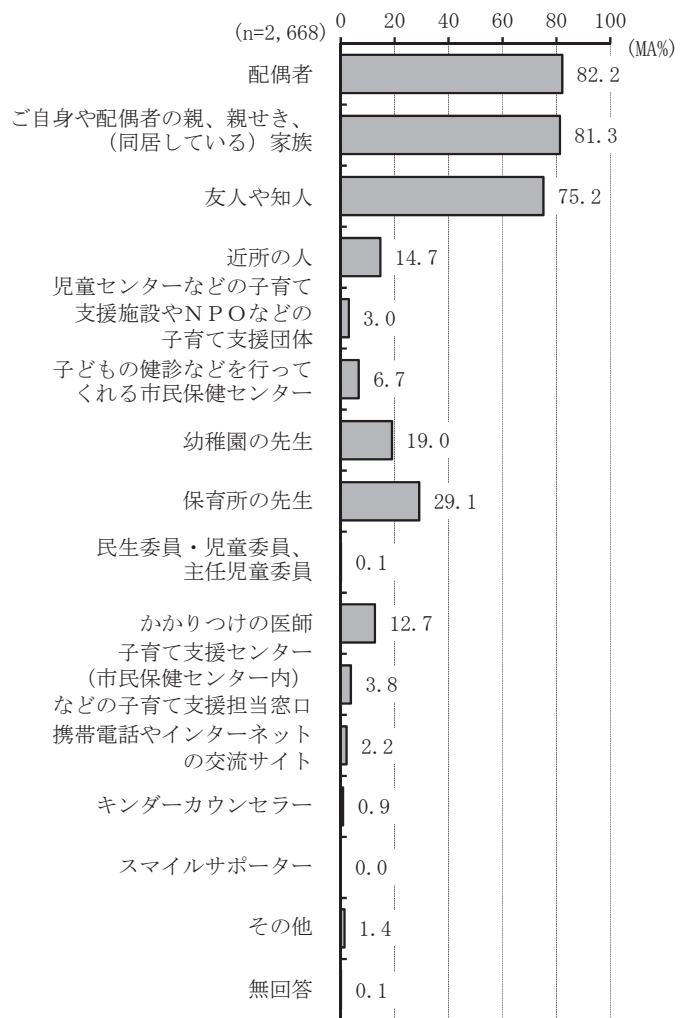
問11	お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。 また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
問11-1	問11で「いる/ある」と回答された方におうかがいします。 気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。

【子育てに関する相談先の有無】



【子育てに関する相談先】

子育てに関する相談先がある人のみ



子育てに関する相談先の有無をみると、「いる/ある」が94.7%とほとんどを占めており、「ない」が5.0%となっている。

相談先が「いる/ある」とした人の相談先をみると、「配偶者」が82.2%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」(81.3%)、「友人や知人」(75.2%)の順となっている。

4. 保護者の就労状況と就労意向

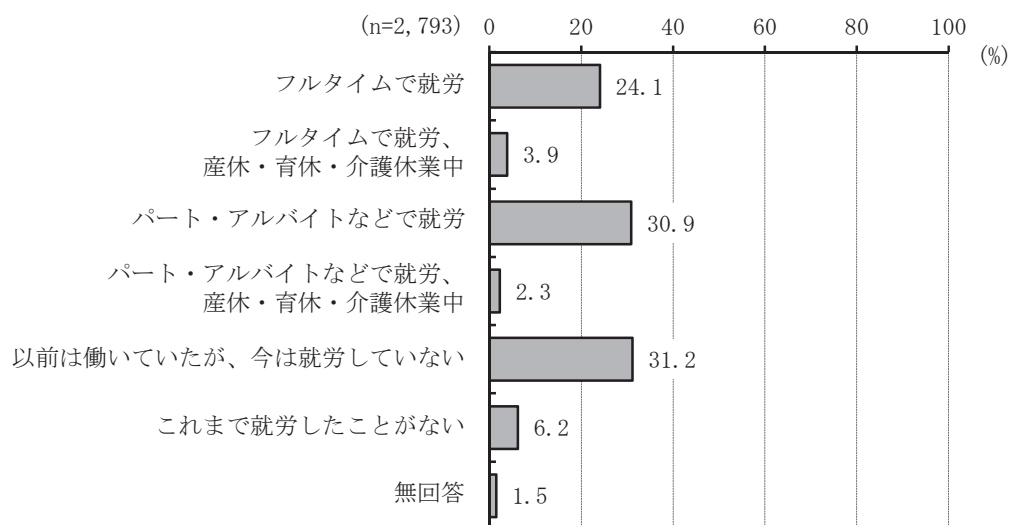
(1) 保護者の就労状況

① 母親の就労状況

問12 (1)	お母さんの就労状況について、あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。 自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。
------------	---

【母親の就労状況】

父子家庭を除く



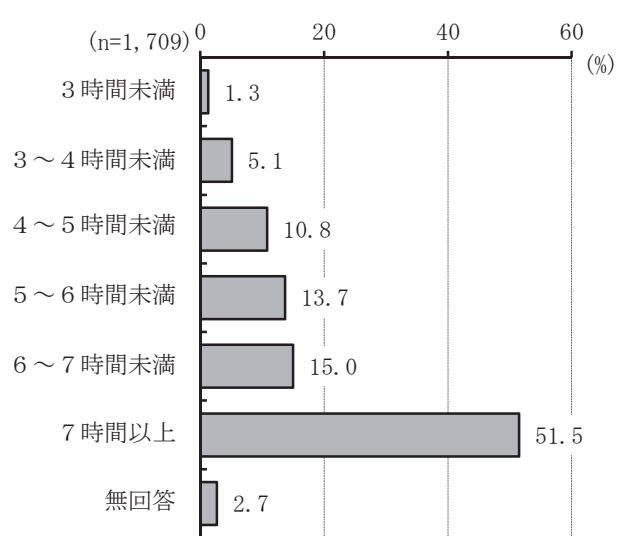
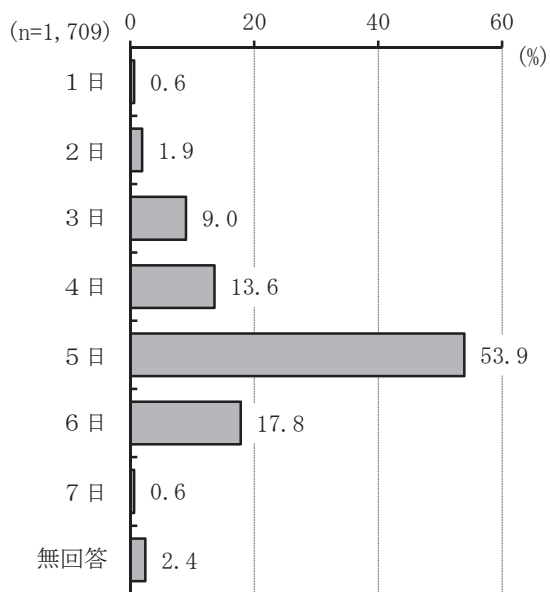
母親の就労状況を見ると、「以前は働いていたが、今は就労していない」が31.2%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで就労」(30.9%)、「フルタイムで就労」(24.1%)の順となっている。

問12-1 (1)	<p>問12でお母さんがフルタイム、もしくはパート・アルバイトで就労している(休業中の方も含む。)と回答された方におうかがいします。</p> <p>1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。不規則な場合はもっとも多いパターンをお答えください。</p> <p>今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。</p>
--------------	--

【母親の就労日数(週あたり)】

【母親の就労時間(1日あたり)】

母親が就労している人のみ(休業中の人も含む)



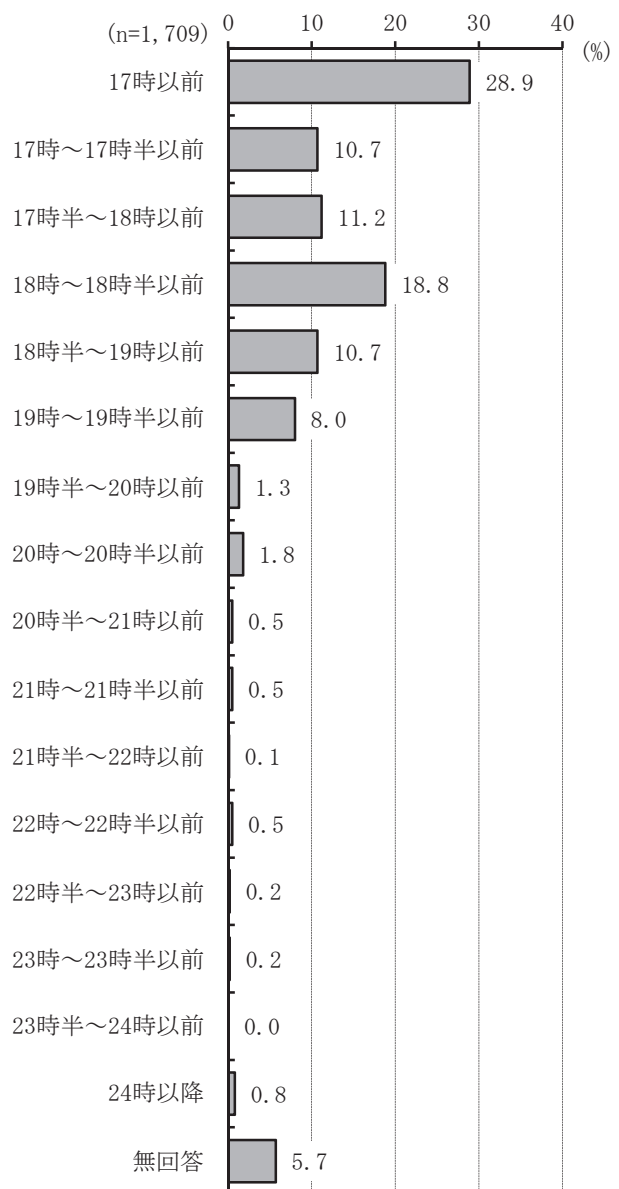
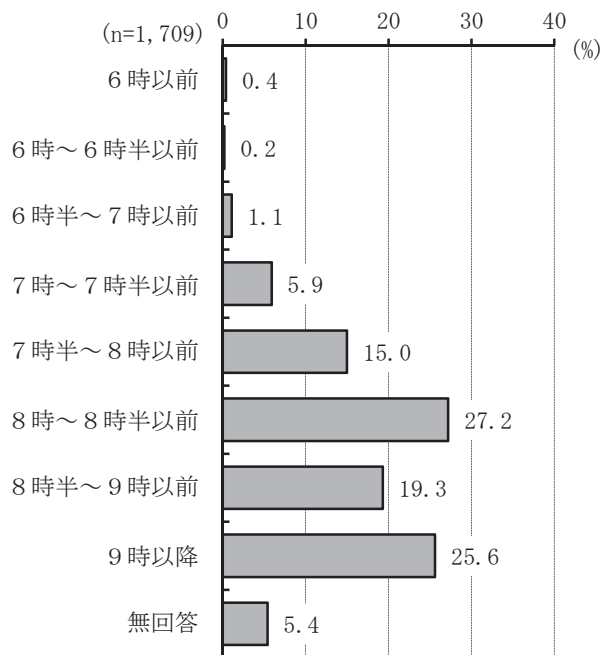
母親の就労日数(週あたり)は「5日」が53.9%で、就労時間(1日あたり)は「7時間以上」が51.5%で、それぞれ最も高くなっている。

問12-2 (1)	問12でお母さんがフルタイム、もしくはパート・アルバイトで就労している(休業中の方も含む。)と回答された方におうかがいします。 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
--------------	--

【母親の家を出る時間】

【母親の帰宅時間】

母親が就労している人のみ(休業中の人も含む)



母親の家を出る時間は「8時～8時半以前」が27.2%で最も高く、次いで「9時以降」(25.6%)、「8時半～9時以前」(19.3%)の順となっている。

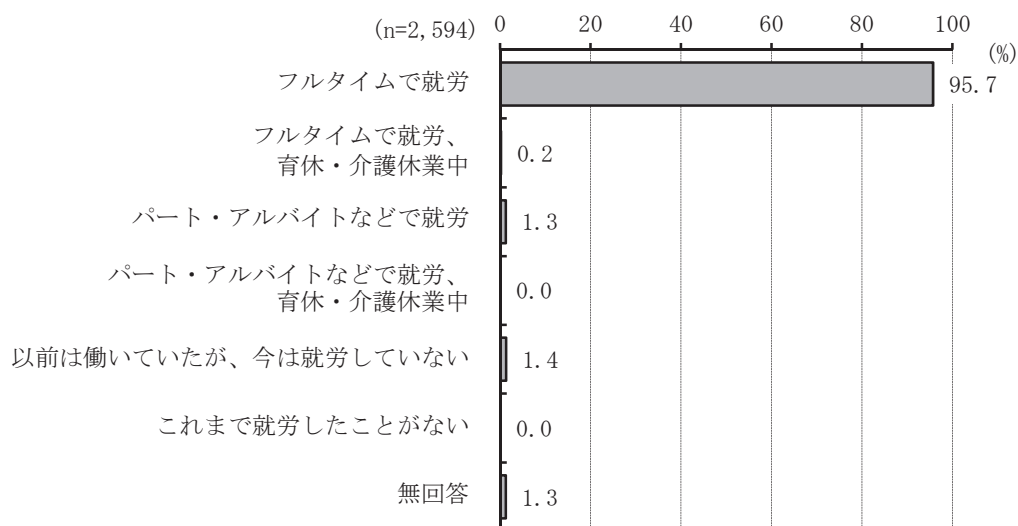
母親の帰宅時間は「17時以前」が28.9%で最も高く、次いで「18時～18時半以前」(18.8%)の順となっている。

② 父親の就労状況

問12 (2)	お父さんの就労状況について、あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。 自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。
------------	---

【父親の就労状況】

母子家庭を除く



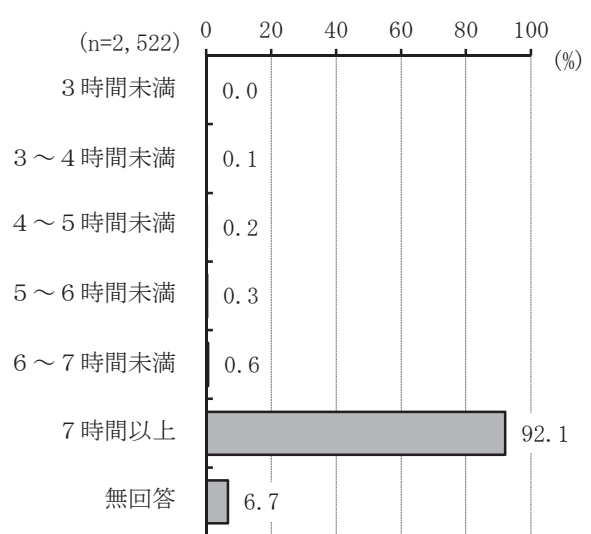
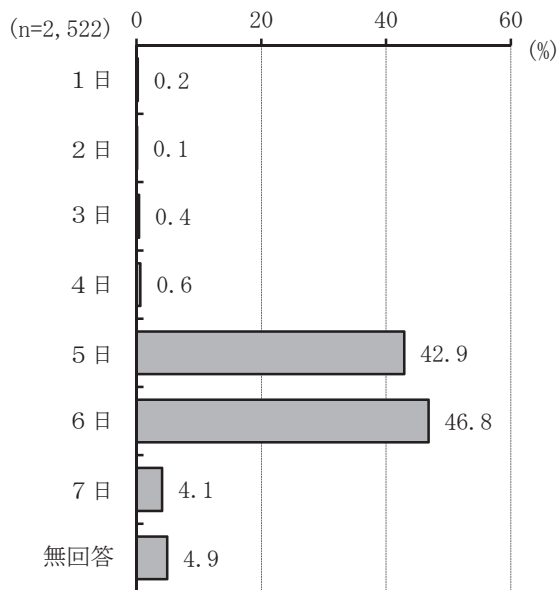
父親の就労状況を見ると、「フルタイムで就労」が95.7%とほとんどを占めている。

問12-1 (2)	<p>問12でお父さんがフルタイム、もしくはパート・アルバイトで就労している(休業中の方も含む。)と回答された方におうかがいします。</p> <p>1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。不規則な場合はもっとも多いパターンをお答えください。</p> <p>今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。</p>
--------------	--

【父親の就労日数(週あたり)】

【父親の就労時間(1日あたり)】

父親が就労している人のみ(休業中の人も含む)



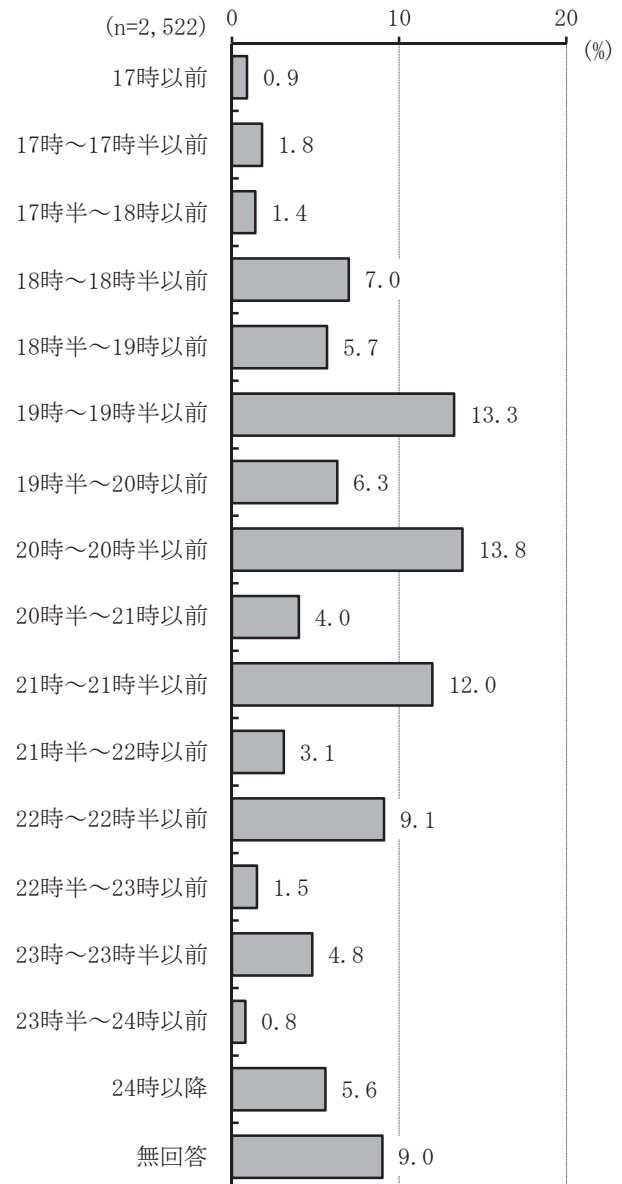
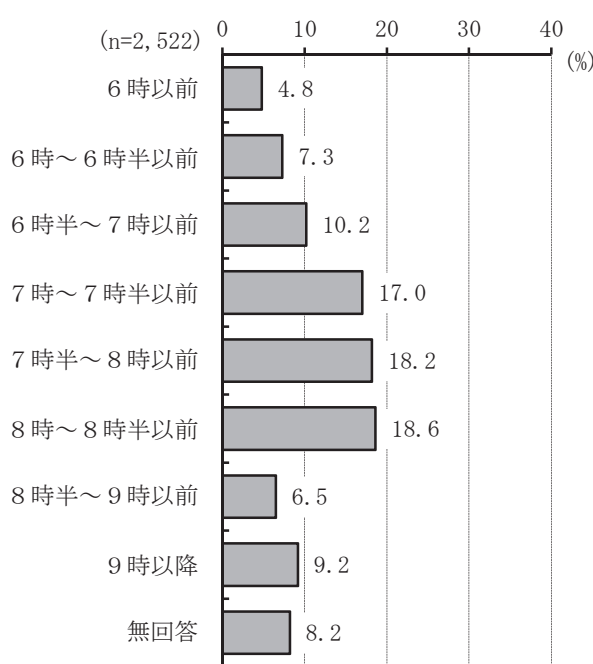
父親の就労日数(週あたり)は「6日」(46.8%)と「5日」(42.9%)で9割近くを占めており、就労時間(1日あたり)は「7時間以上」が92.1%とほとんどを占めている。

問12-2 (2)	問12でお父さんがフルタイム、もしくはパート・アルバイトで就労している(休業中の方も含む。)と回答された方におうかがいします。 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
--------------	--

【父親の家を出る時間】

【父親の帰宅時間】

父親が就労している人のみ(休業中の人も含む)



父親の家を出る時間は「8時～8時半以前」が18.6%、「7時半～8時以前」が18.2%、「7時～7時半以前」が17.0%となっており、帰宅時間は「20時～20時半以前」が13.8%、「19時～19時半以前」が13.3%、「21時～21時半以前」が12.0%となっている。

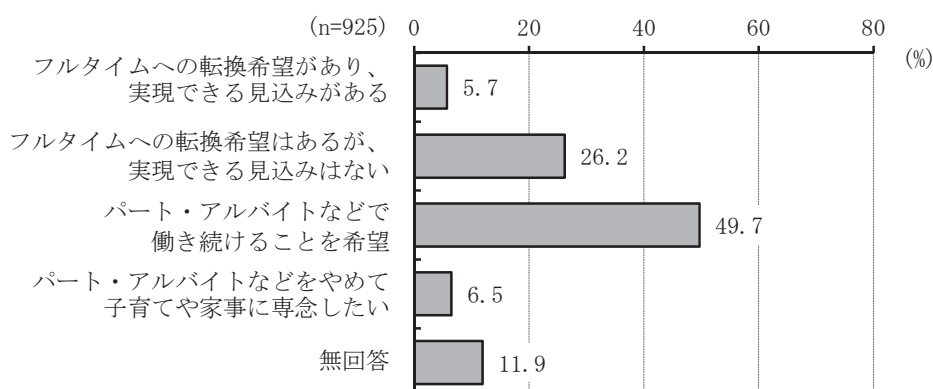
(2) フルタイムへの転換希望

問13 (1)(2)	問12でお母さんもしくはお父さんがパート・アルバイトで就労している（休業中の方も含む。）と回答された方におうかがいします。 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
---------------	---

① 母親のフルタイムへの転換希望

【母親のフルタイムへの転換希望】

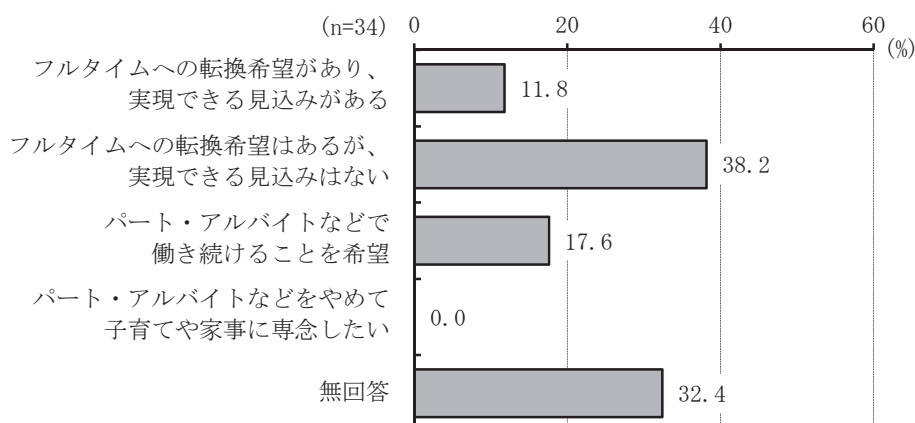
母親がパート・アルバイトで就労している人のみ（休業中の人も含む）



② 父親のフルタイムへの転換希望

【父親のフルタイムへの転換希望】

父親がパート・アルバイトで就労している人のみ（休業中の人も含む）



フルタイムへの転換希望をみると、母親は「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が49.7%と約半数を占めているのに対し、父親は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が38.2%で最も高くなっている。

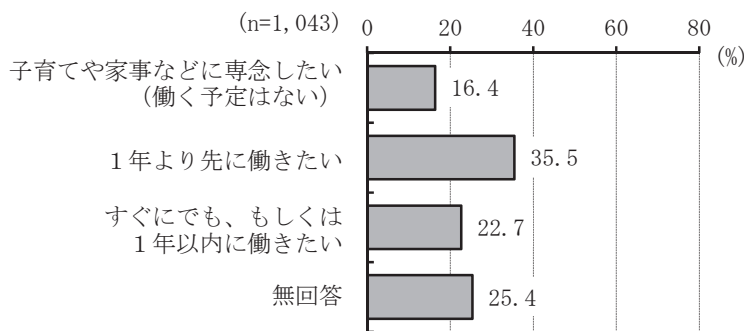
(3) 保護者の就労意向

① 母親の就労意向

問14 (1)	問12でお母さんが就労していないと回答された（現在仕事をお持ちでない）方におうかがいします。 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
------------	---

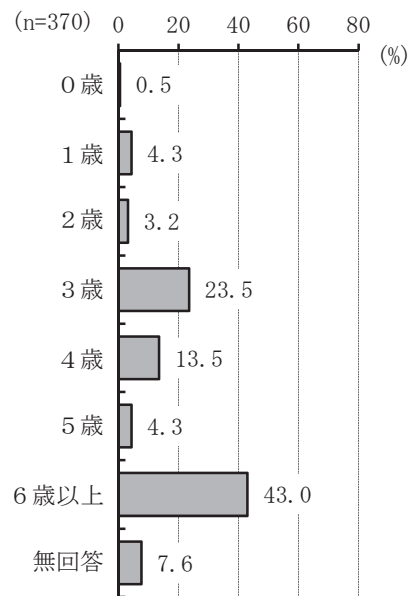
【母親の就労意向】

母親が就労していない人のみ



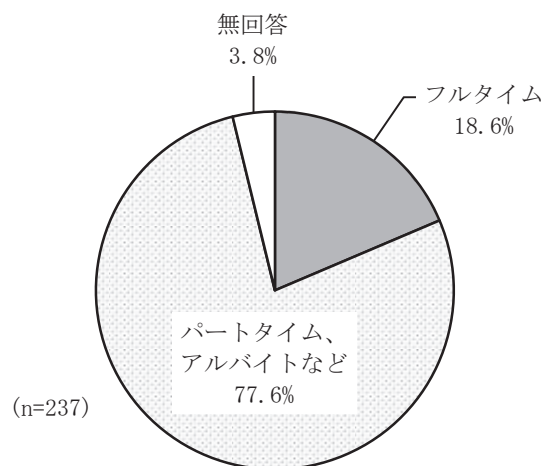
【就労希望時の末子の年齢】

母親の就労希望が1年以上先の人のみ



【希望する就労形態】

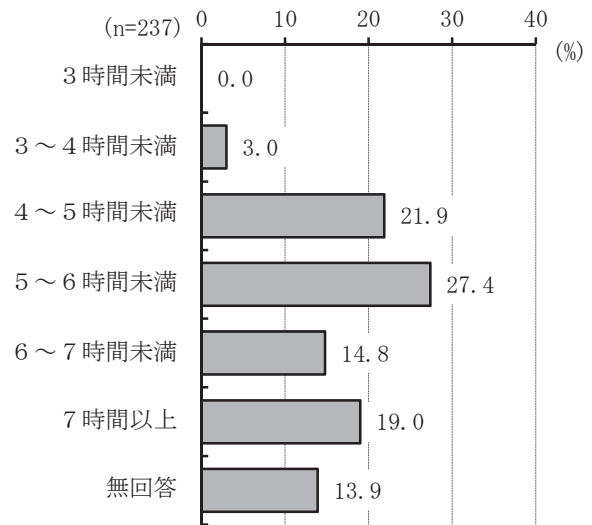
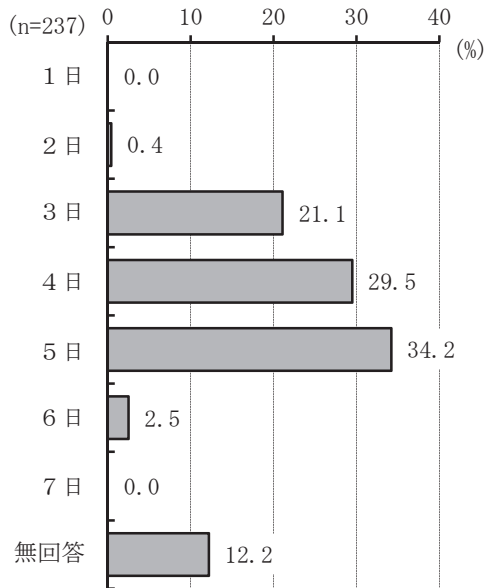
母親の就労希望が1年以内の人のみ



【就労希望日数（週あたり）】

【就労希望時間（1日あたり）】

母親の就労希望が1年以内で、パート・アルバイト等での就労を希望する人のみ



母親の就労意向をみると、「1年より先に働きたい」が35.5%で最も高く、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が22.7%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が16.4%となっている。

就労希望が1年以上先の母親の就労希望時の末子の年齢は「6歳以上」が43.0%で最も高く、次いで「3歳」（23.5%）の順となっている。

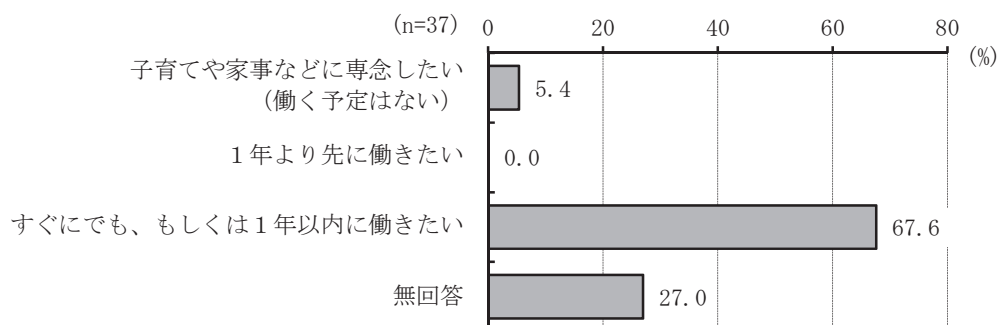
就労希望が1年以内の母親の希望する就労形態は「パートタイム、アルバイトなど」が77.6%、「フルタイム」が18.6%となっており、就労希望日数（週あたり）は「5日」が34.2%、「4日」が29.5%、「3日」が21.1%、就労希望時間（1日あたり）は「5～6時間未満」が27.4%、「4～5時間未満」が21.9%、「7時間以上」が19.0%となっている。

② 父親の就労意向

問14 (2)	問12でお父さんが就労していないと回答された（現在仕事をお持ちでない）方におうかがいします。 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
------------	---

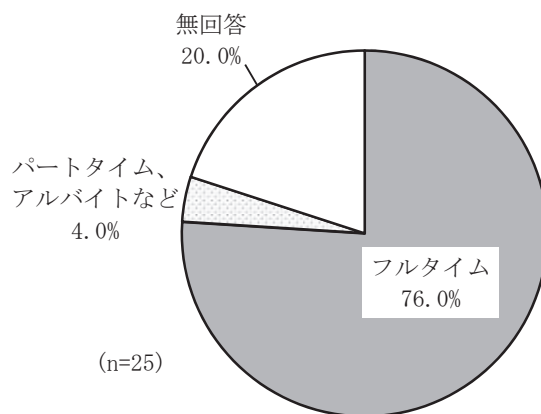
【父親の就労意向】

父親が就労していない人のみ



【希望する就労形態】

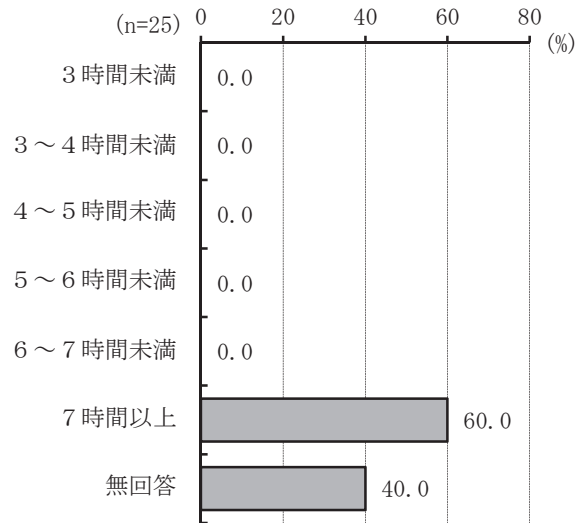
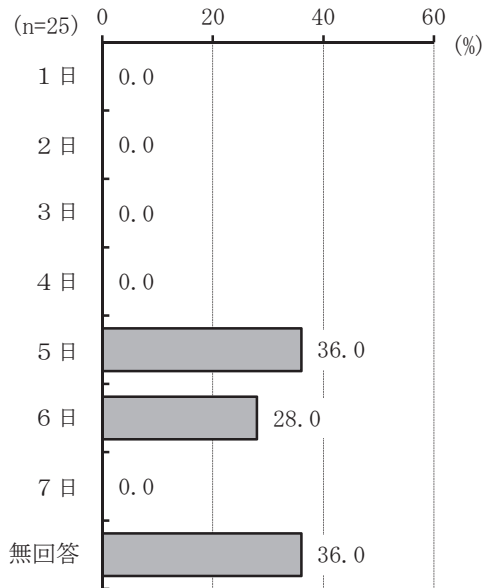
父親の就労希望が1年以内の人のみ



【就労希望日数（週あたり）】

【就労希望時間（1日あたり）】

父親の就労希望が1年以内で、パート・アルバイト等での就労を希望する人のみ



父親の就労意向をみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が67.6%で最も高くなっている。

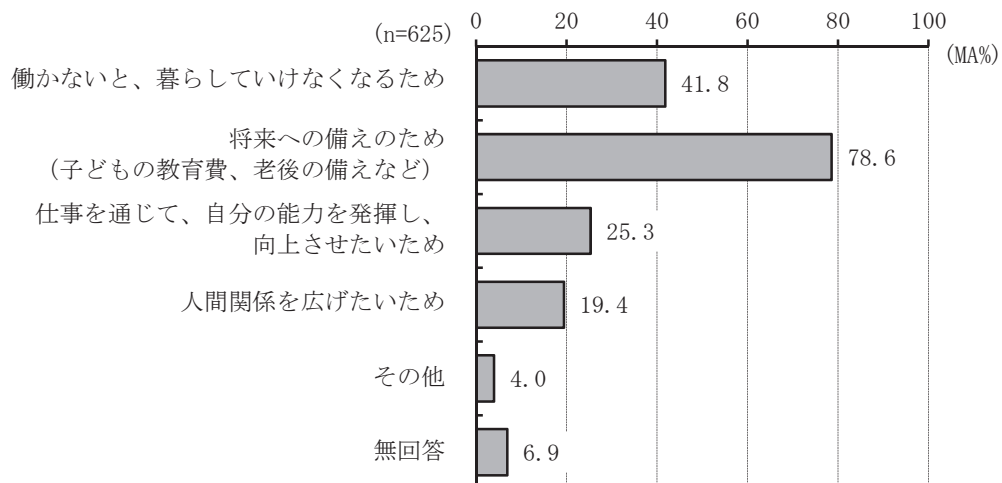
就労希望が1年以内の父親の希望する就労形態は「フルタイム」が76.0%、「パートタイム、アルバイトなど」が4.0%となっており、就労希望日数（週あたり）は「5日」が36.0%、「6日」が28.0%、就労希望時間（1日あたり）は「7時間以上」が60.0%となっている。

(4) 就労を希望する理由

問14-1	問14でお母さんもしくはお父さんが1年より先、もしくは1年以内に働きたいと回答された方におうかがいします。 働きたい理由は何ですか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-------	--

【就労を希望する理由】

父母いずれかが就労希望がある人のみ



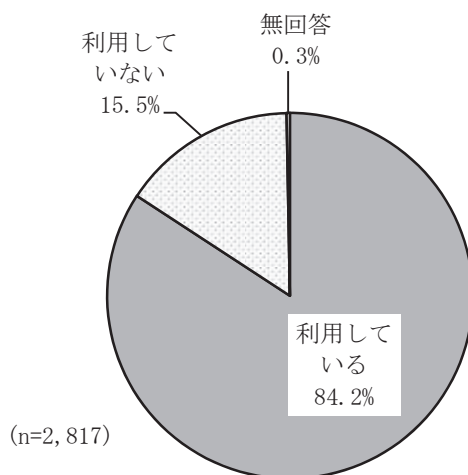
就労を希望する理由をみると、「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）」が78.6%で最も高く、次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」（41.8%）、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」（25.3%）の順となっている。

5. 平日の教育・保育サービスの利用状況

(1) 平日の教育・保育サービスの利用の有無

問15	平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-----	---

【平日の教育・保育サービスの利用の有無】



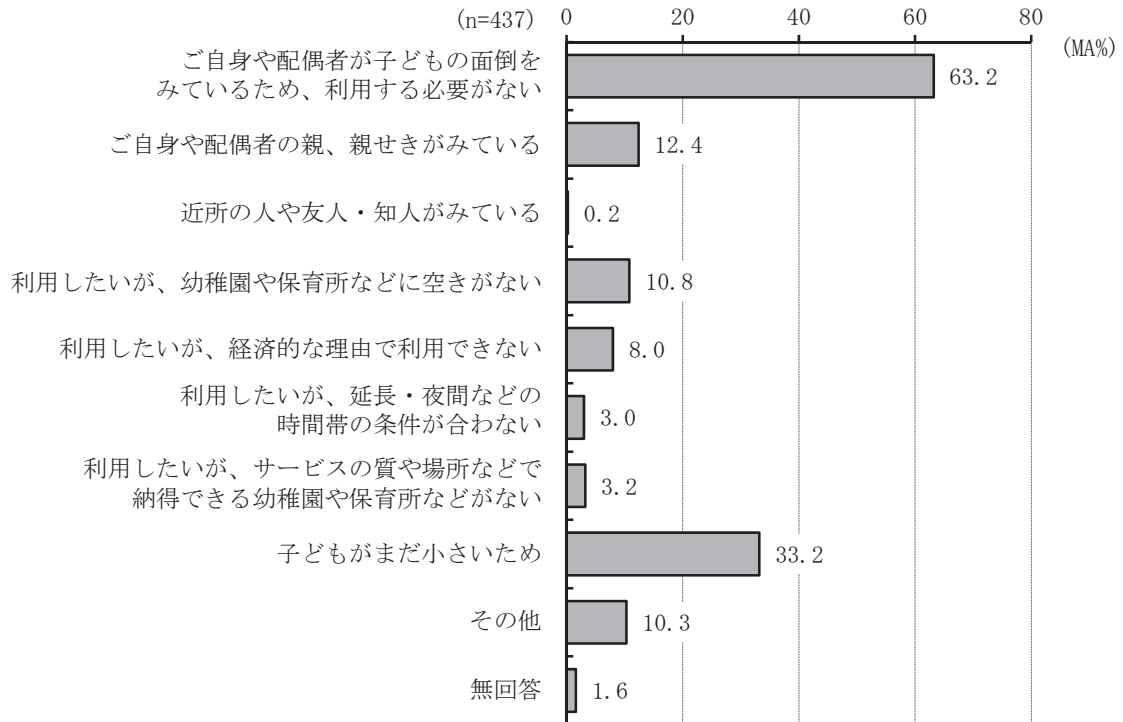
平日の教育・保育サービスの利用の有無をみると、「利用している」が84.2%、「利用していない」が15.5%となっている。

(2) 平日に教育・保育サービスを利用していない理由

問15-1	問15で「利用していない」と回答された方におうかがいします。 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-------	--

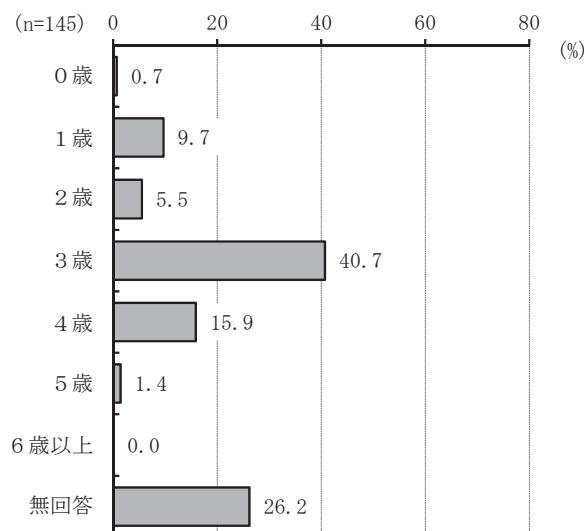
【平日に教育・保育サービスを利用していない理由】

平日に教育・保育サービスを利用していない人のみ



【子どもが何歳くらいになったら教育・保育サービスを利用しようと考えているか】

子どもがまだ小さいという理由で、平日に教育・保育サービスを利用していない人のみ



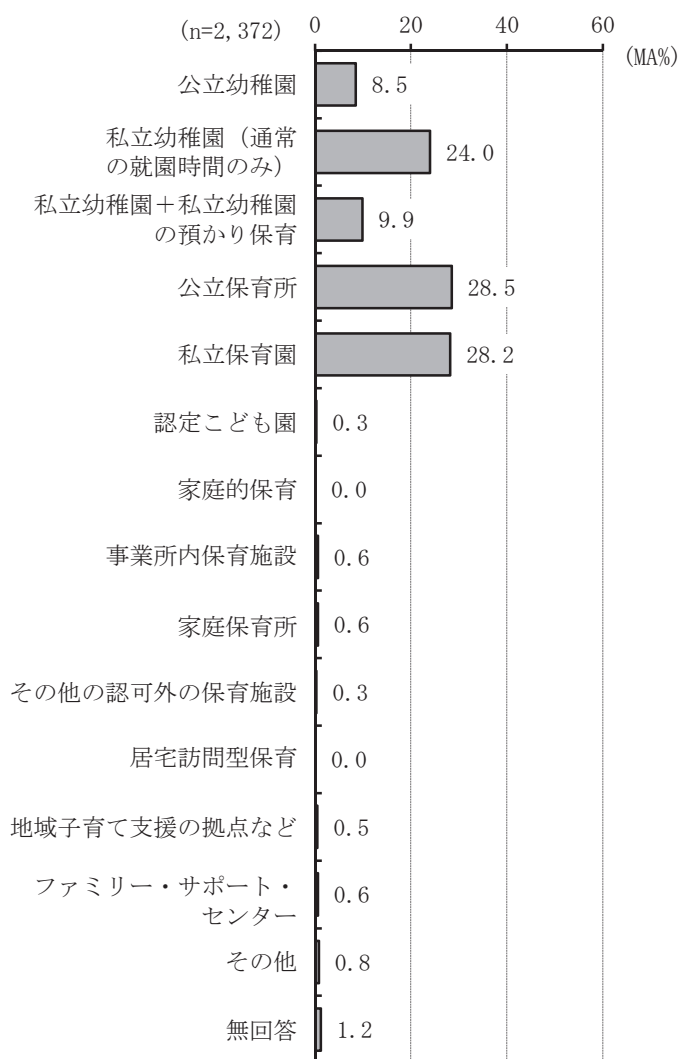
平日に教育・保育サービスを利用していない理由をみると、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 63.2%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」(33.2%) の順となっている。

また、子どもが何歳くらいになったら教育・保育サービスを利用しようと考えているかをみると、「3歳」が 40.7%で最も高く、次いで「4歳」(15.9%) の順となっている。

(3) 利用している教育・保育サービスの内容

問15-2	問15で「利用している」と回答された方におうかがいします。 お子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-------	--

【利用している教育・保育サービスの内容】
平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



利用している教育・保育サービスの内容をみると、「公立保育所」が28.5%、「私立保育園」が28.2%、「私立幼稚園 (通常の就園時間のみ)」が24.0%となっている。

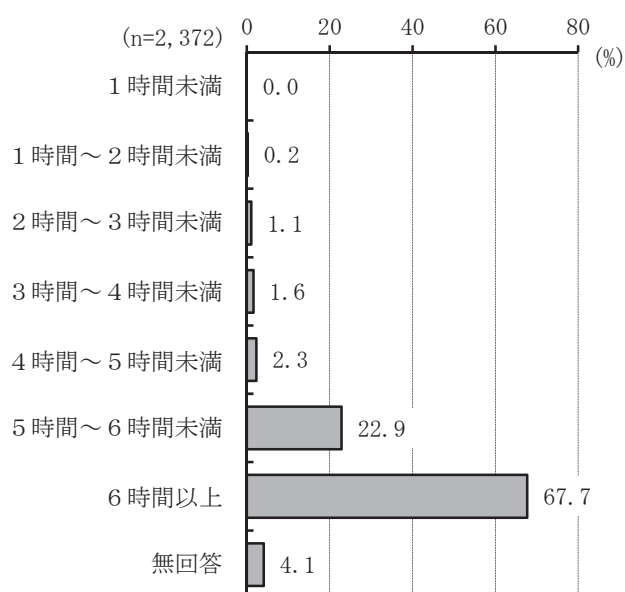
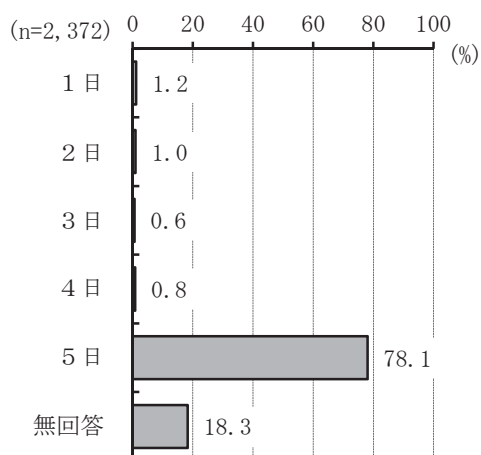
(4) 教育・保育サービスの利用状況

<p>問15-3 (1)(2)</p>	<p>問15で「利用している」と回答された方に引き続き、おうかがいします。 現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。具体的な数字を入れてください。</p>
-------------------------	--

【利用日数（週あたり）】

【利用時間（1日あたり）】

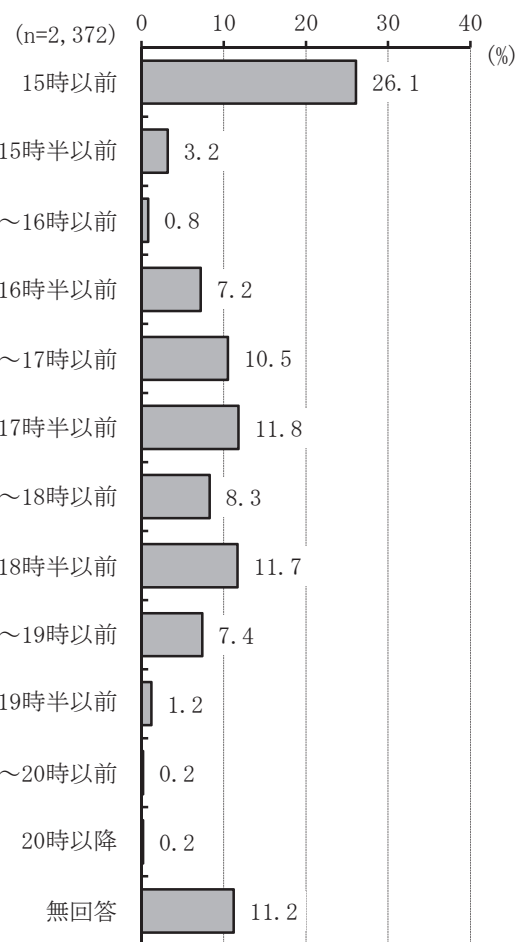
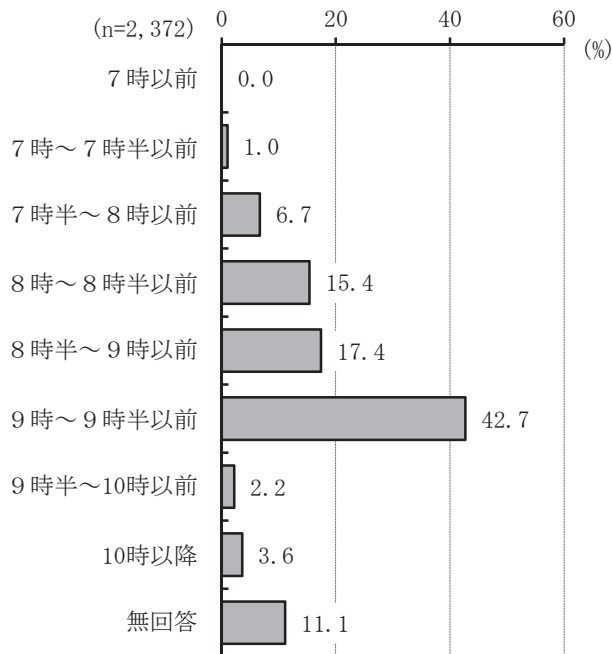
平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



【利用開始時間】

【利用終了時間】

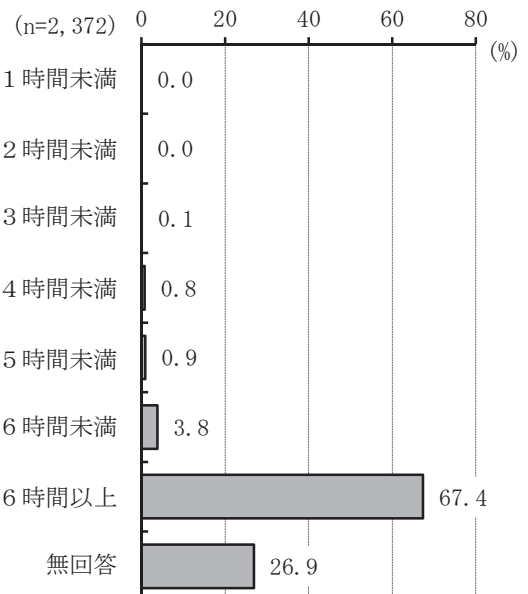
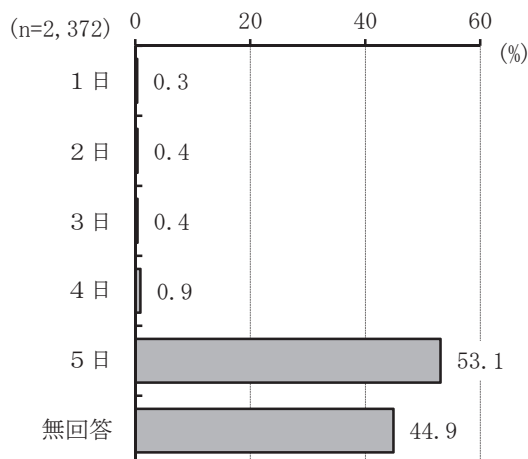
平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



【利用希望日数（週あたり）】

【利用希望時間（1日あたり）】

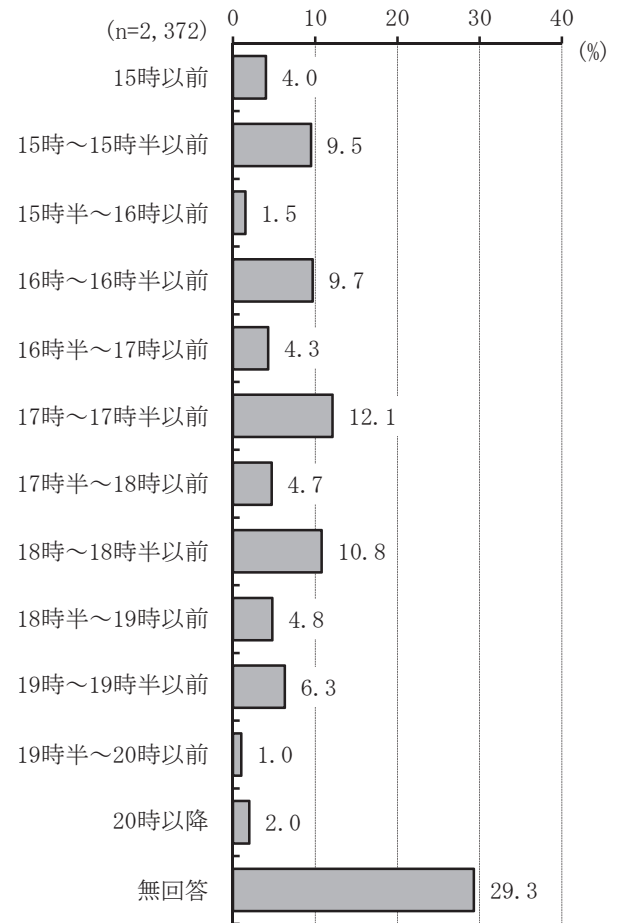
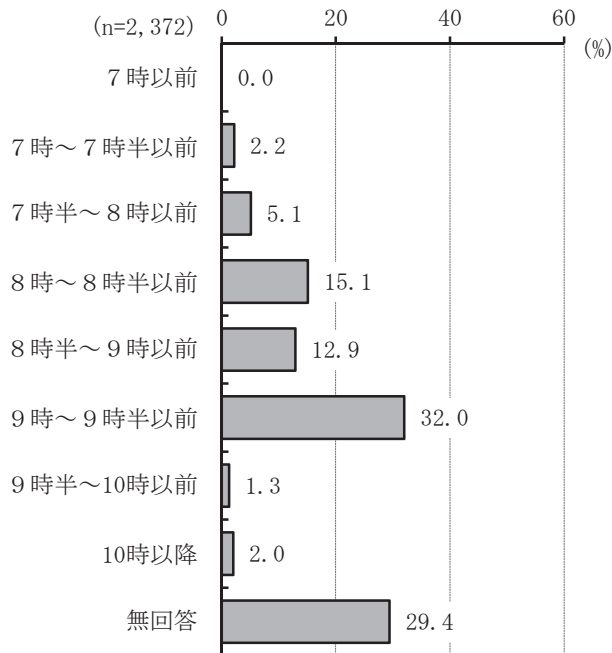
平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



【利用希望開始時間】

【利用希望終了時間】

平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



教育・保育サービスの利用状況についてみると、利用日数（週あたり）は「5日」が78.1%で、利用時間（1日あたり）は「6時間以上」が67.7%で、それぞれ最も高くなっている。

利用開始時間は「9時～9時半以前」が42.7%で最も高く、次いで「8時半～9時以前」（17.4%）、「8時～8時半以前」（15.4%）の順となっており、利用終了時間は「15時以前」が26.1%で最も高く、次いで「17時～17時半以前」（11.8%）、「18時～18時半以前」（11.7%）、「16時半～17時以前」（10.5%）の順となっている。

教育・保育サービスの利用希望についてみると、利用希望日数（週あたり）は「5日」が53.1%で、利用希望時間（1日あたり）は「6時間以上」が67.4%で、それぞれ最も高くなっている。

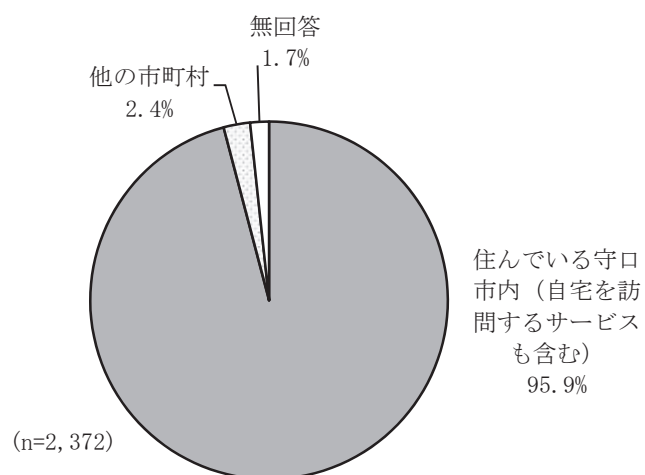
利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が32.0%で最も高く、次いで「8時～8時半以前」（15.1%）、「8時半～9時以前」（12.9%）の順となっており、利用希望終了時間は「17時～17時半以前」が12.1%で最も高く、次いで「18時～18時半以前」（10.8%）の順となっている。

(5) 教育・保育サービスの利用場所

問15-4	問15で「利用している」と回答された方に引き続き、おうかがいします。現在、利用されている施設などはどこにありますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。また、「他の市町村」と回答された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。
-------	--

【教育・保育サービスの利用場所】

平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



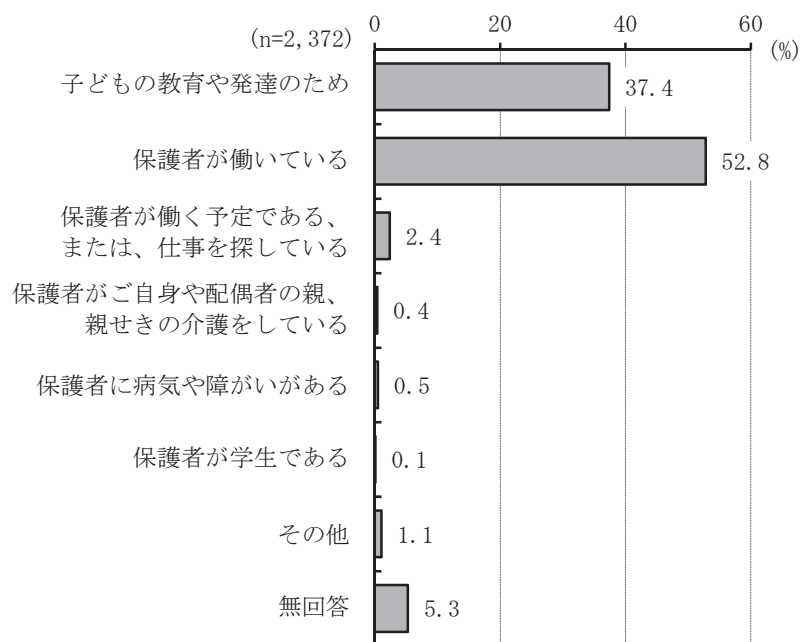
教育・保育サービスの利用場所をみると、「住んでいる守口市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が95.9%とほとんどを占め、「他の市町村」が2.4%となっている。

(6) 教育・保育サービスを利用している理由

問15-5	問15で「利用している」と回答された方に引き続き、おうかがいします。幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由について、もっともあてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-------	--

【教育・保育サービスを利用している理由】

平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



教育・保育サービスを利用している理由をみると、「保護者が働いている」が 52.8%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」(37.4%)の順となっている。

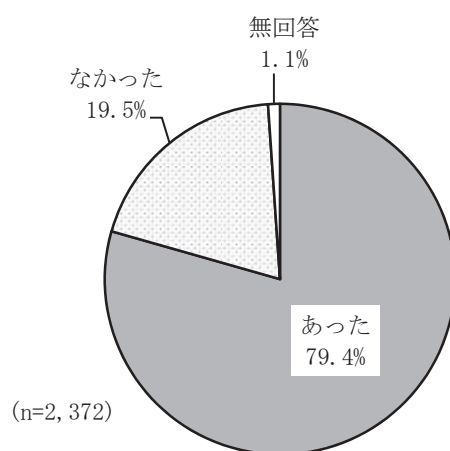
6. 子どもが病気やけがで教育・保育サービスが利用できなかった場合の対応

(1) 子どもが病気やけがで教育・保育サービスが利用できなかった経験

問16	問15で「利用している」と回答された方に引き続き、おうかがいします。 この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-----	--

【子どもが病気やけがで教育・保育サービスが利用できなかった経験】

平日に教育・保育サービスを利用している人のみ



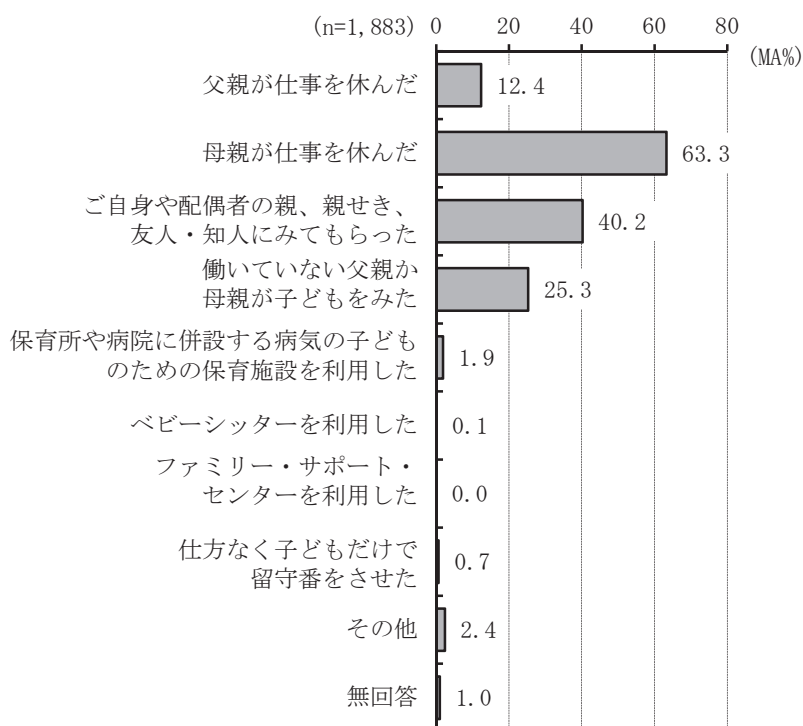
子どもが病気やけがで教育・保育サービスが利用できなかった経験をみると、「あった」が79.4%、「なかった」が19.5%となっている

(2) 子どもが病気で教育・保育サービスを利用できなかった場合の対処方法

問16-1	<p>問16で「あった」と回答された方におうかがいします。</p> <p>この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法、その日数は何日くらいですか。あてはまる番号「すべてに○」をつけ、その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。</p>
-------	--

【子どもが病気で教育・保育サービスを利用できなかった場合の対処方法】

この1年間に、子どもが病気やけがで教育・保育サービスを利用できなかった人のみ



子どもが病気で教育・保育サービスを利用できなかった場合の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」が63.3%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」(40.2%)、「働いていない父親か母親が子どもをみた」(25.3%)の順となっている。

【対処に費やした日数（年間）】

この1年間に、子どもが病気やけがで教育・保育サービスを利用できなかった人のみ

(上段：件数 下段：%)

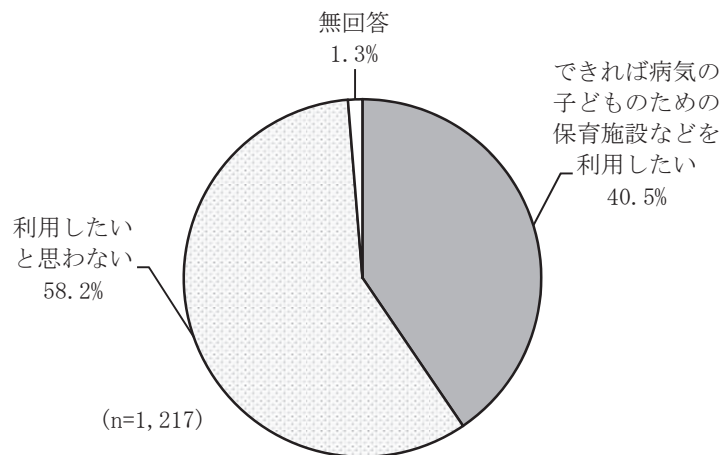
	調 査 数	5 日 未 満	5 日 以 上	1 0 日 以 上	2 0 日 以 上	3 0 日 以 上	無 回 答
1. 父親が仕事を休んだ	233 100.0	165 70.8	35 15.0	15 6.4	3 1.3	-	15 6.4
2. 母親が仕事を休んだ	1,191 100.0	425 35.7	284 23.8	237 19.9	70 5.9	57 4.8	118 9.9
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	757 100.0	333 44.0	153 20.2	129 17.0	39 5.2	11 1.5	92 12.2
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	477 100.0	180 37.7	121 25.4	78 16.4	14 2.9	14 2.9	70 14.7
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	35 100.0	17 48.6	16 45.7	2 5.7	-	-	-
6. ベビーシッターを利用した	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	14 100.0	11 78.6	-	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1
9. その他	45 100.0	19 42.2	10 22.2	5 11.1	2 4.4	-	9 20.0

(3) 病児・病後児保育事業の利用意向

問16-2	<p>問16-1で父親もしくは母親が仕事を休んだと回答された方におうかがいします。</p> <p>そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけ、希望がある方は年間に何日程度利用したいか具体的な日数を入れてください。</p>
-------	---

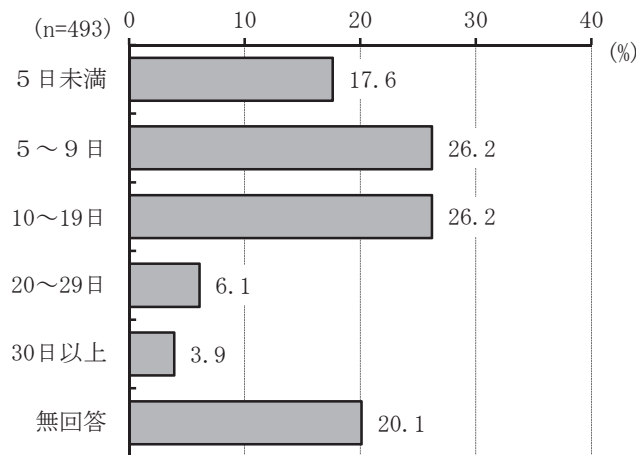
【病児・病後児保育事業の利用意向】

父親もしくは母親が仕事を休んだ人のみ



【病児・病後児保育事業の利用希望日数（年間）】

保育施設などを利用したいと思った人のみ



病児・病後児保育事業の利用意向をみると、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が40.5%、「利用したいと思わない」が58.2%となっている。

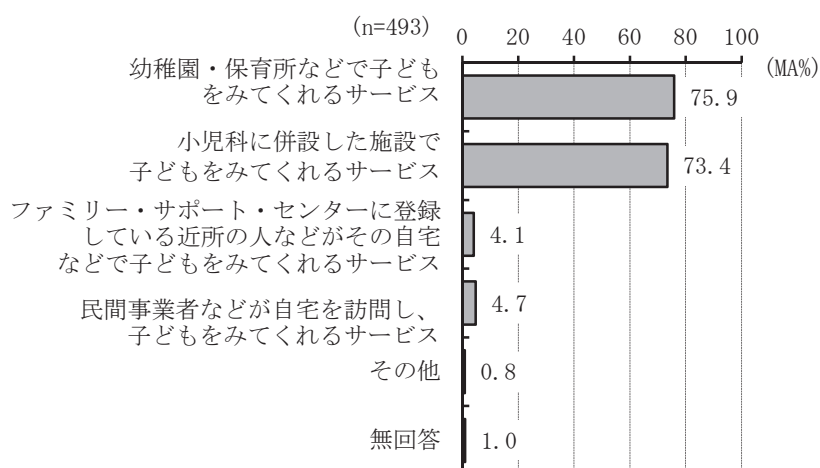
病児・病後児保育事業の利用希望日数（年間）をみると、「5～9日」および「10～19日」が26.2%で最も高く、次いで「5日未満」（17.6%）の順となっている。

(4) 病児・病後児保育事業として希望する形態

問16-3	問16-2で「できれば、病気の子どものための保育施設などを利用したい」と回答された方におうかがいします。 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-------	--

【病児・病後児保育事業として希望する形態】

保育施設などを利用したいと思った人のみ



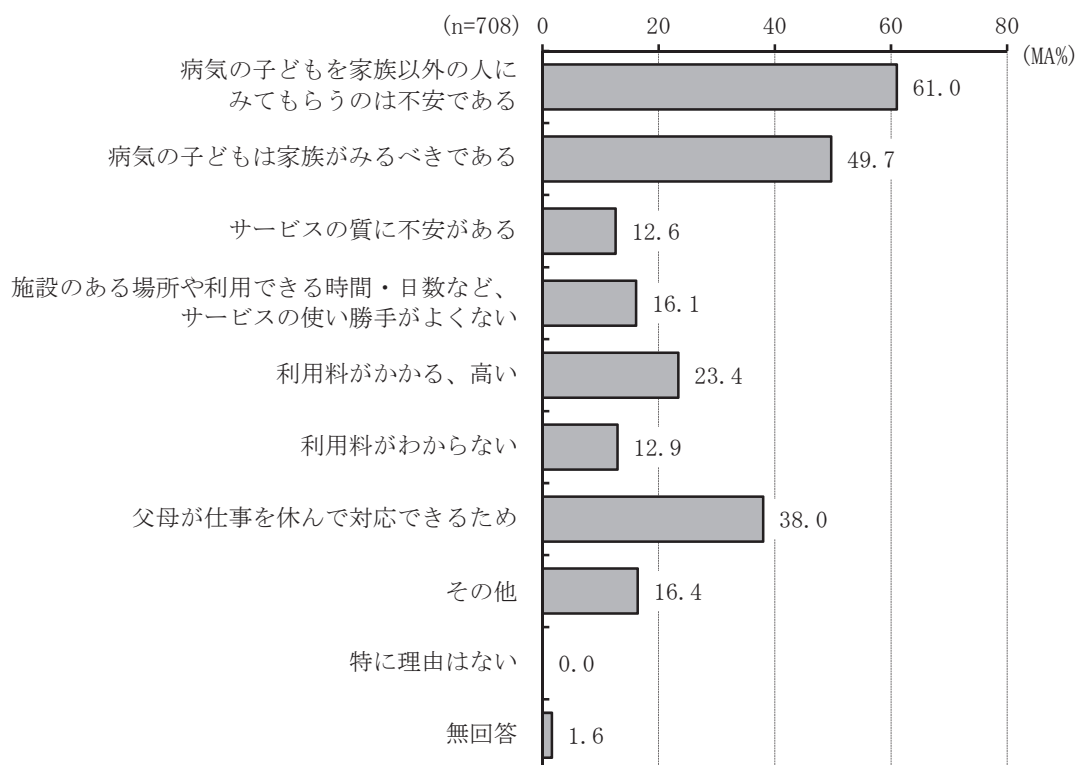
病児・病後児保育事業として希望する形態をみると、「幼稚園・保育所などで子どもをみてるサービス」が75.9%、「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が73.4%と高くなっている。

(5) 病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由

問16-4	問16-2で「利用したいと思わない」と回答された方におうかがいします。その理由について、あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-------	---

【病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由】

保育施設などを利用したいと思わない人のみ



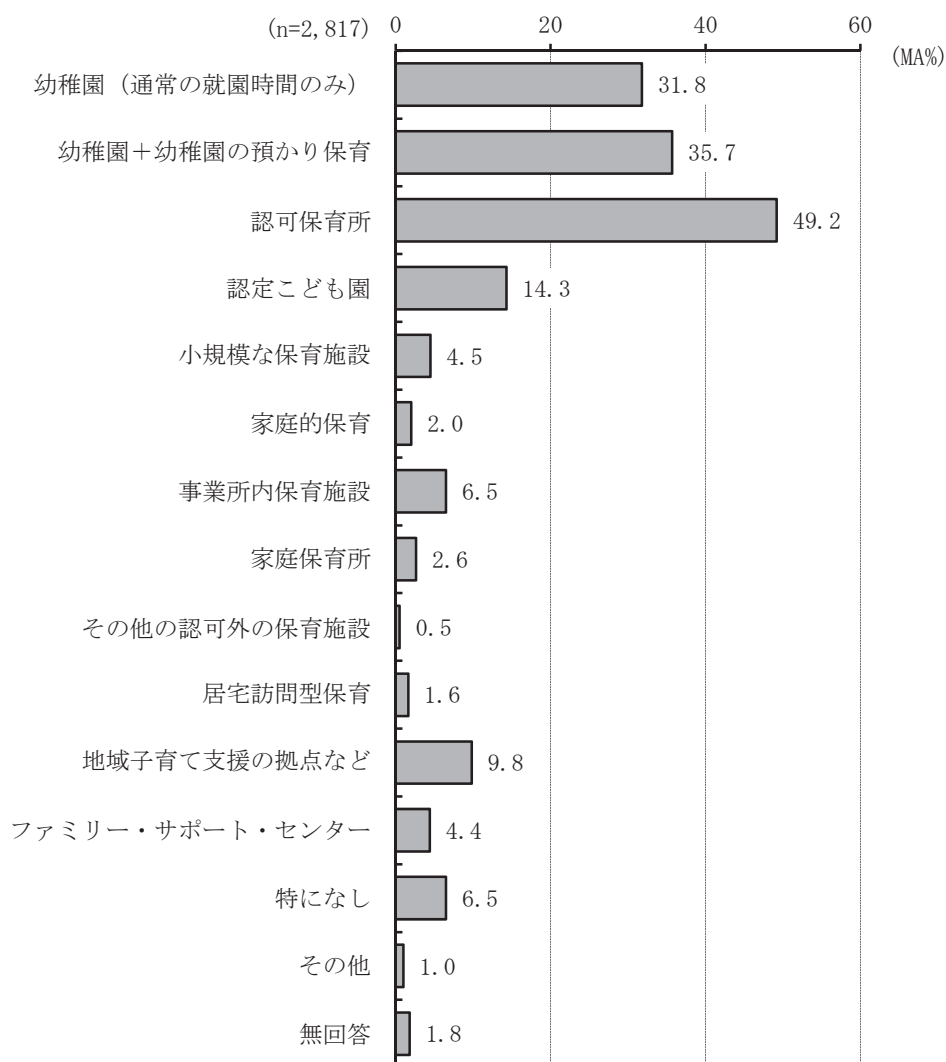
病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由をみると、「病気の子どもを家族以外の人に見てもらうのは不安である」が61.0%で最も高く、次いで「病気の子どもは家族がみるべきである」(49.7%)、「父母が仕事を休んで対応できるため」(38.0%)の順となっている。

7. 平日の教育・保育サービスの利用希望

(1) 平日の教育・保育サービスの利用希望

問17	幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日(月曜日から金曜日)に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-----	---

【平日の教育・保育サービスの利用希望】

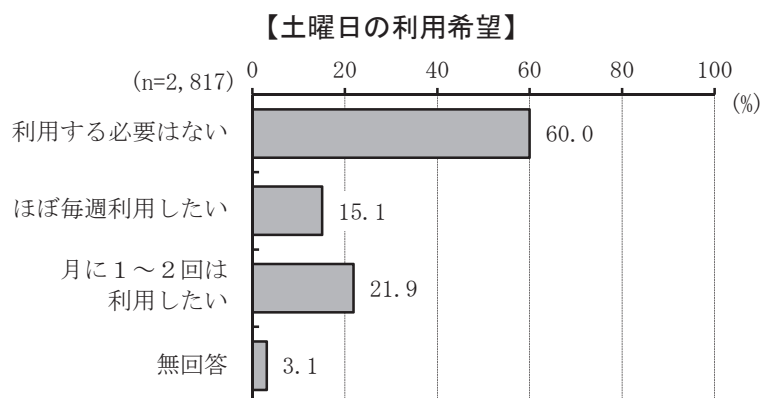


平日の教育・保育サービスの利用希望をみると、「認可保育所」が49.2%で最も高く、次いで「幼稚園+幼稚園の預かり保育」(35.7%)、「幼稚園(通常の就園時間のみ)」(31.8%)の順となっている。

8. 土曜日・休日、長期休暇中の幼稚園や保育所の利用希望

(1) 土曜日、日曜日・祝日の利用希望

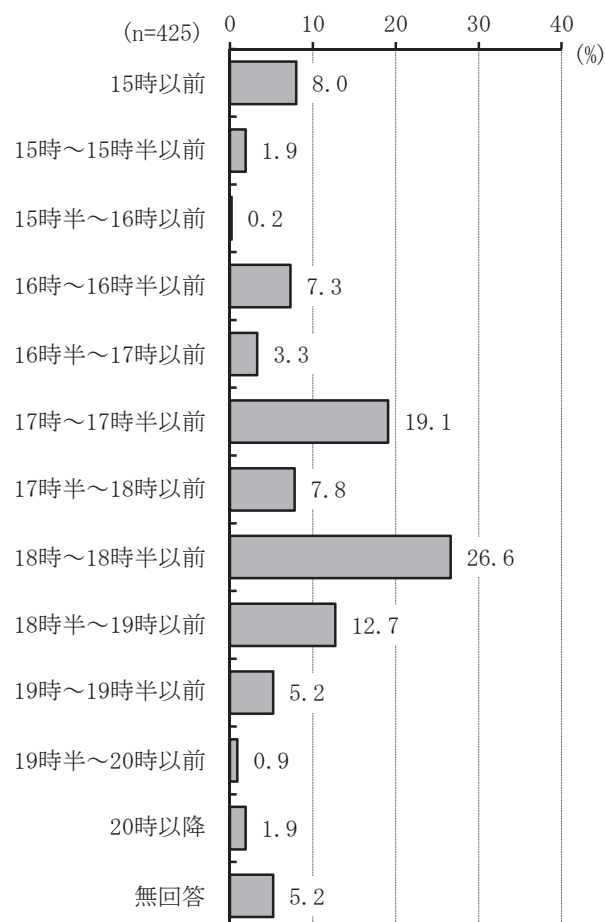
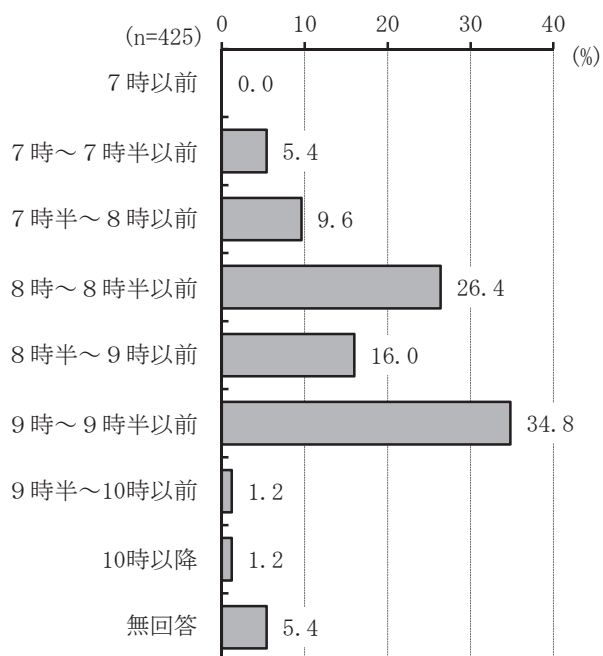
問18 (1)(2)	土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などを、仕事や介護などにより定期的 に利用する希望がありますか。(一時的な利用は除きます。)あてはまる番号に「1 つだけ○」をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れて ください。
---------------	---



【土曜日の利用希望開始時間(ほぼ毎週)】

【土曜日の利用希望終了時間(ほぼ毎週)】

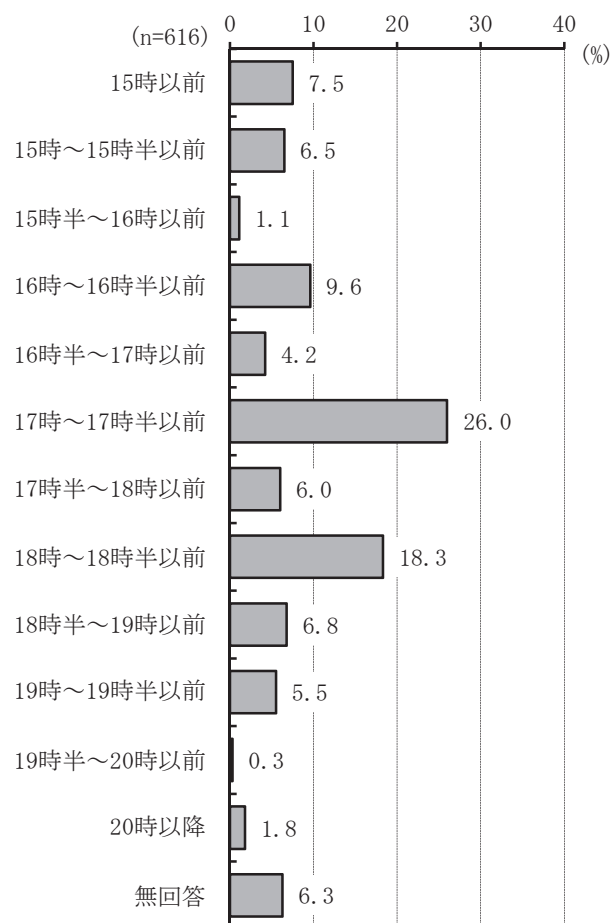
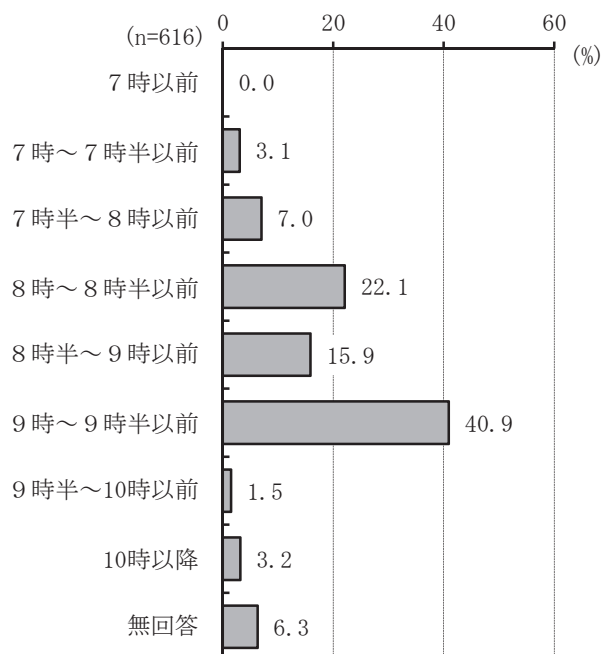
ほぼ毎週、土曜日に幼稚園や保育所を利用したい人のみ



【土曜日の利用希望開始時間（月に1～2回）】

【土曜日の利用希望終了時間（月に1～2回）】

月に1～2回、土曜日に幼稚園や保育所を利用したい人のみ

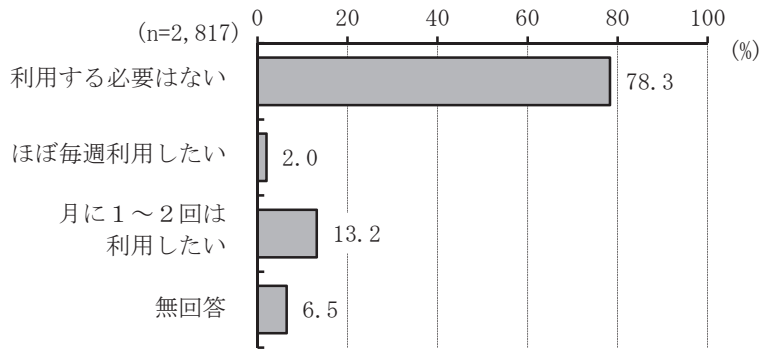


土曜日の幼稚園や保育所の利用希望をみると、「利用する必要はない」が60.0%、「月に1～2回は利用したい」が21.9%、「ほぼ毎週利用したい」が15.1%となっている。

ほぼ毎週利用を希望する人の利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が34.8%、「8時～8時半以前」が26.4%、利用希望終了時間は「18時～18時半以前」が26.6%、「17時～17時半以前」が19.1%となっている。

月に1～2回利用を希望する人の利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が40.9%、「8時～8時半以前」が22.1%、利用希望終了時間は「17時～17時半以前」が26.0%、「18時～18時半以前」が18.3%となっている。

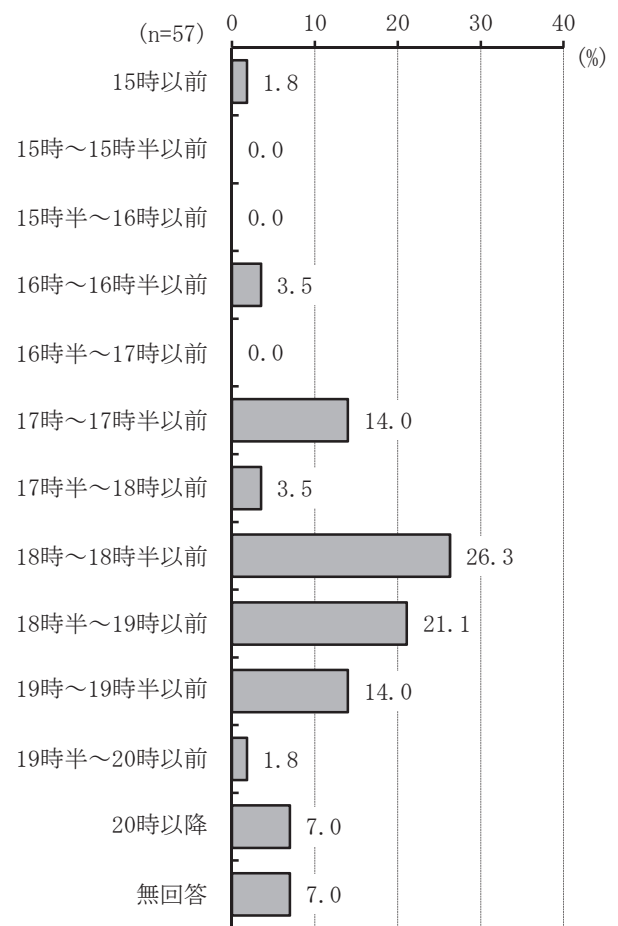
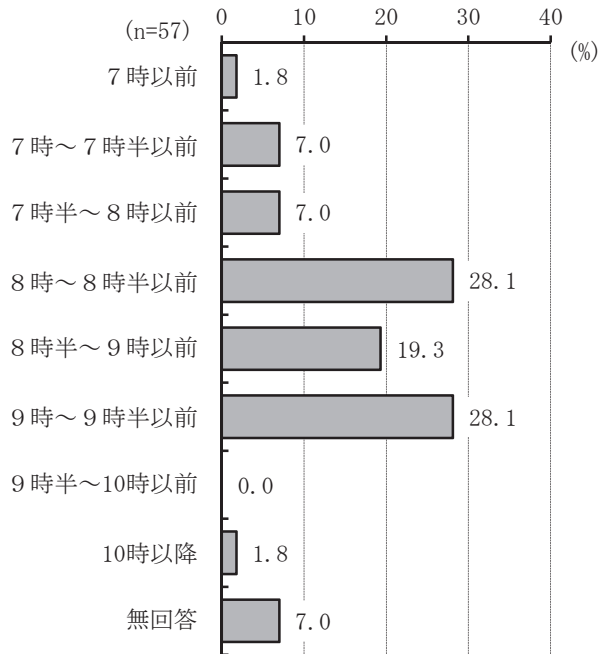
【日曜日・祝日の利用希望】



【日曜日・祝日の利用希望開始時間（ほぼ毎週）】

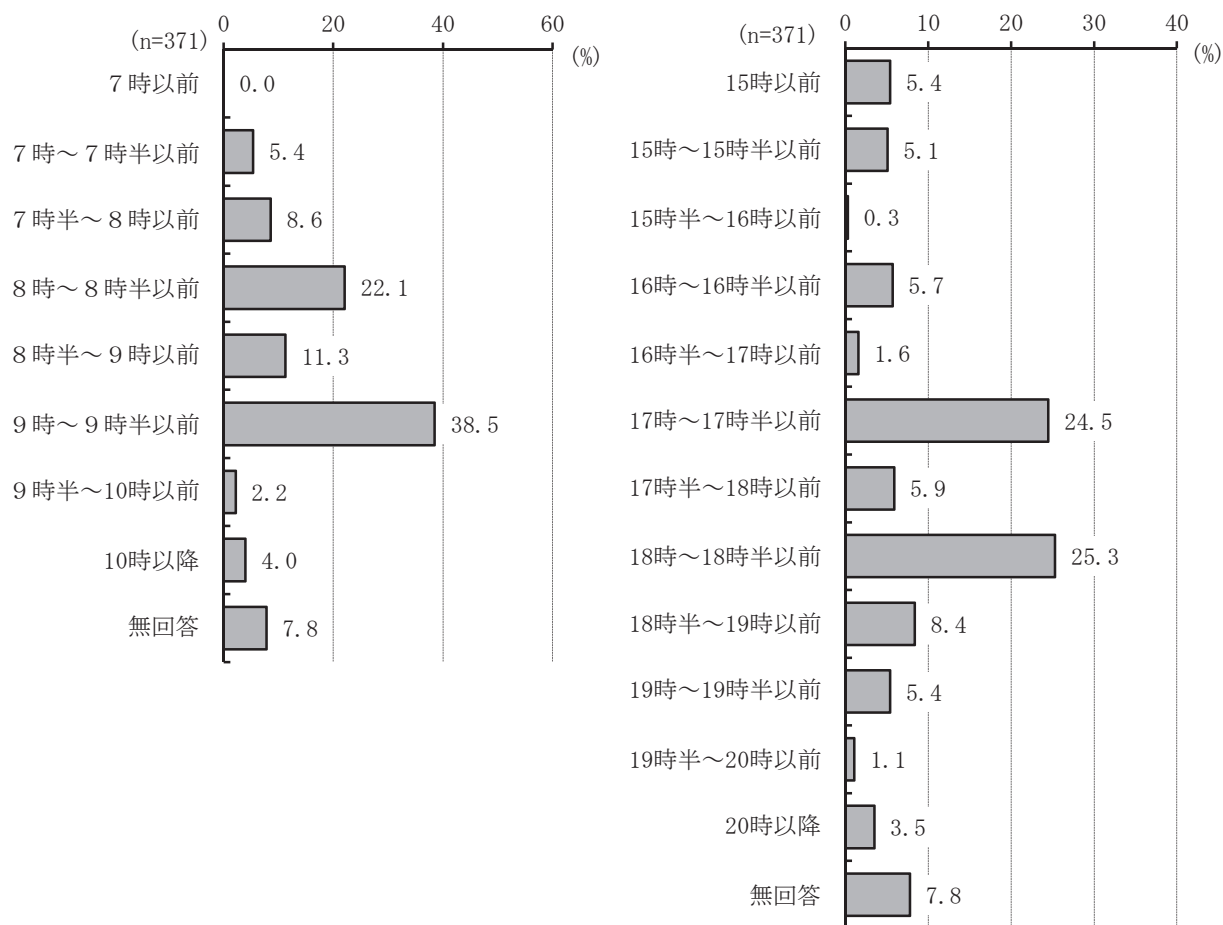
【日曜日・祝日の利用希望終了時間（ほぼ毎週）】

ほぼ毎週、日曜日・祝日に幼稚園や保育所を利用したい人のみ



【日曜日・祝日の利用希望開始時間（月に1～2回）】【日曜日・祝日の利用希望終了時間（月に1～2回）】

月に1～2回、日曜日・祝日に幼稚園や保育所を利用したい人のみ



日曜日・祝日の幼稚園や保育所の利用希望をみると、「利用する必要はない」が78.3%、「月に1～2回は利用したい」が13.2%、「ほぼ毎週利用したい」が2.0%となっている。

ほぼ毎週利用を希望する人の利用希望開始時間は「8時～8時半以前」および「9時～9時半以前」が28.1%、利用希望終了時間は「18時～18時半以前」が26.3%、「18時半～19時以前」が21.1%となっている。

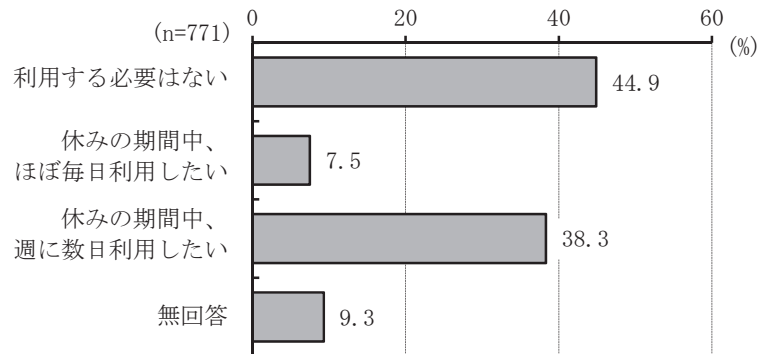
月に1～2回利用を希望する人の利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が38.5%、「8時～8時半以前」が22.1%、利用希望終了時間は「18時～18時半以前」が25.3%、「17時～17時半以前」が24.5%となっている。

(2) 長期休暇中の幼稚園の利用希望

問19	<p>お子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。</p> <p>夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。</p>
-----	---

【長期休暇中の幼稚園の利用希望】

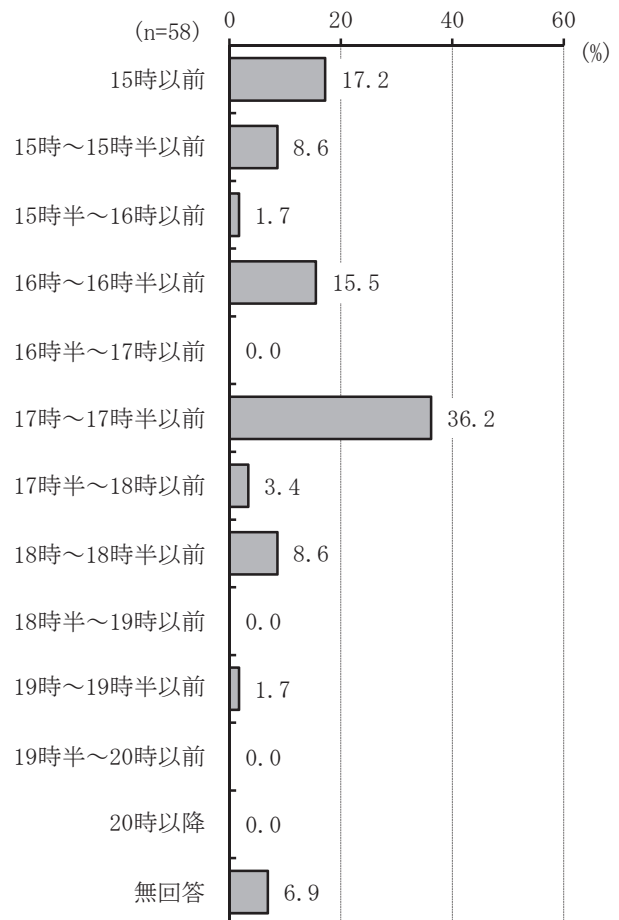
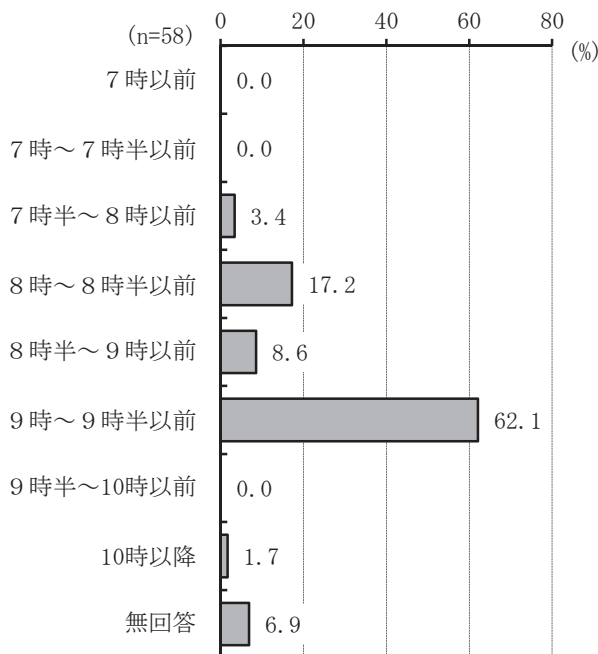
子どもが幼稚園を利用している人のみ



【長期休暇中の利用希望開始時間（ほぼ毎日）】

【長期休暇中の利用希望終了時間（ほぼ毎日）】

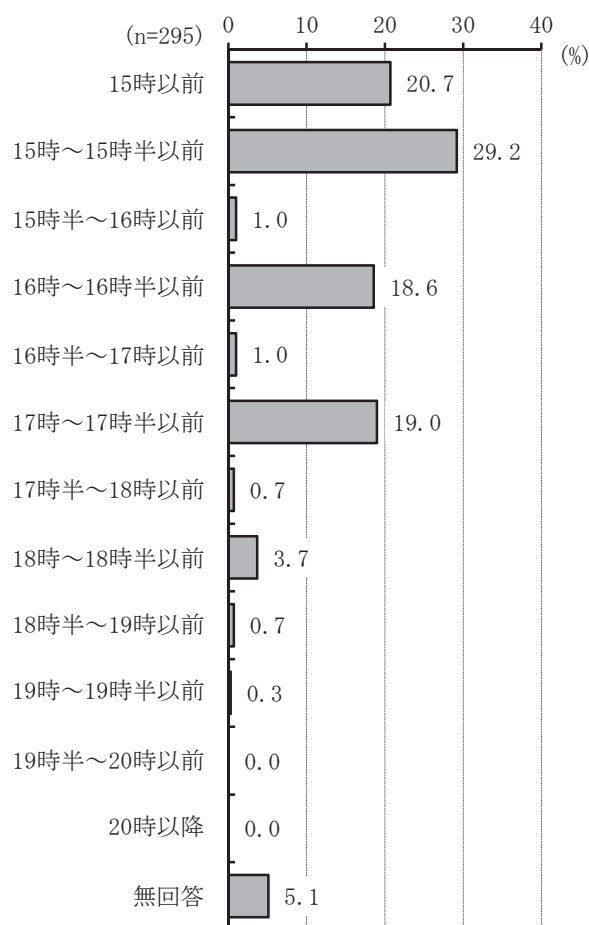
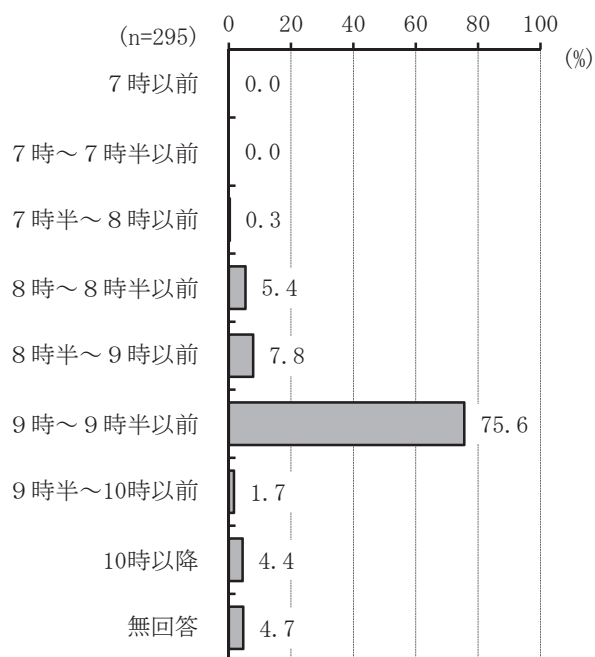
長期休暇中にほぼ毎日幼稚園を利用したい人のみ



【長期休暇中の利用希望開始時間（週に数日）】

【長期休暇中の利用希望終了時間（週に数日）】

長期休暇中に週に数日幼稚園を利用したい人のみ



長期休暇中の幼稚園の利用希望をみると、「利用する必要はない」が 44.9%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 38.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 7.5%となっている。

ほぼ毎日利用を希望する人の利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が 62.1%と高く、利用希望終了時間は「17時～17時半以前」が 36.2%、「15時以前」が 17.2%、「16時～16時半以前」が 15.5%となっている。

週に数日利用を希望する人の利用希望開始時間は「9時～9時半以前」が 75.6%と高く、利用希望終了時間は「15時～15時半以前」が 29.2%、「15時以前」が 20.7%となっている。

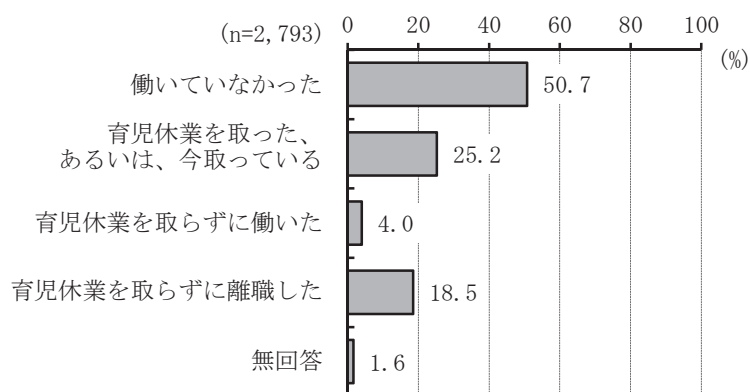
9. 育児休業取得状況

(1) 育児休業取得状況

問20 (1)	お子さんが生まれたときに、お母さんは育児休業を取りましたか。 あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。 また、育児休業をとらなかったと回答された方は、「育児休業をとらなかったその理由」欄の選択肢の中からあてはまる番号「すべて」を選び、その番号を記入してください。
------------	---

【母親の育児休業取得状況】

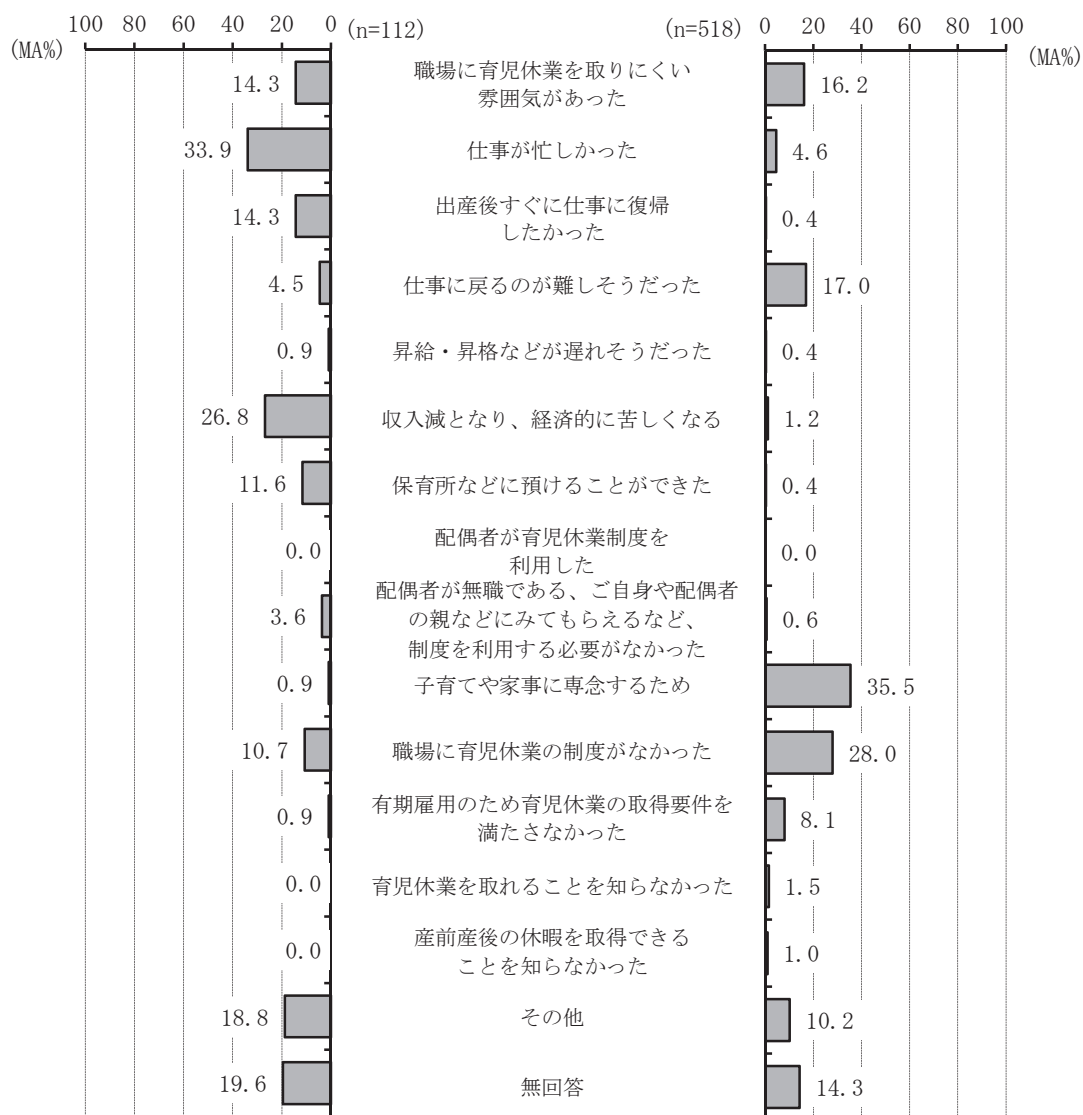
父子家庭を除く



【母親が育児休業を取らずに働いた理由】

【母親が育児休業を取らずに離職した理由】

母親が育児休業を取得しなかった人のみ



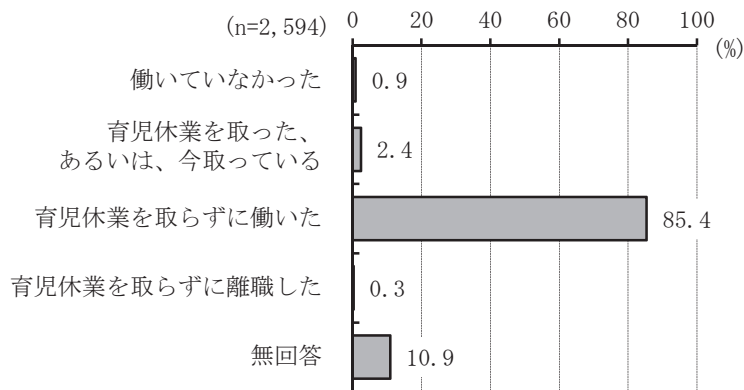
母親の育児休業の取得状況を見ると、「働いていなかった」が50.7%と半数を占め、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が25.2%、「育児休業を取らずに離職した」が18.5%となっている。

母親が育児休業を取らずに働いた理由は「仕事が忙しかった」が33.9%で最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」(26.8%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「出産後すぐに仕事に復帰したかった」(いずれも14.3%)の順となっており、母親が育児休業を取らずに離職した理由は「子育てや家事に専念するため」が35.5%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」(28.0%)、「仕事に戻るのが難しそうだった」(17.0%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(16.2%)の順となっている。

問20 (2)	<p>お子さんが生まれたときに、お父さんは育児休業を取りましたか。</p> <p>あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。</p> <p>育児休業を取得した、現在取得中と回答された方は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数について数字を入れてください。</p> <p>また、育児休業をとらなかったと回答された方は、「育児休業をとらなかったその理由」欄の選択肢の中からあてはまる番号「すべて」を選び、その番号を記入してください。</p>
------------	--

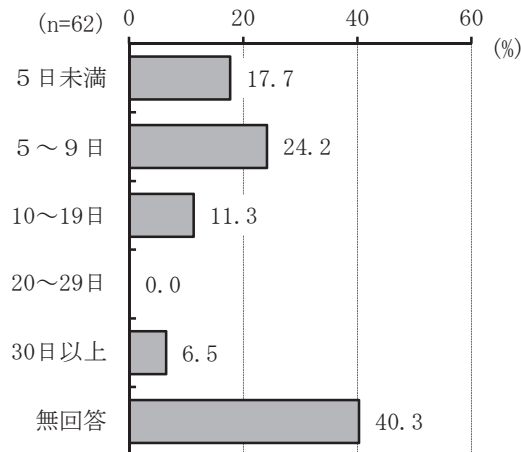
【父親の育児休業取得状況】

母子家庭を除く



【父親の育児休業取得日数】

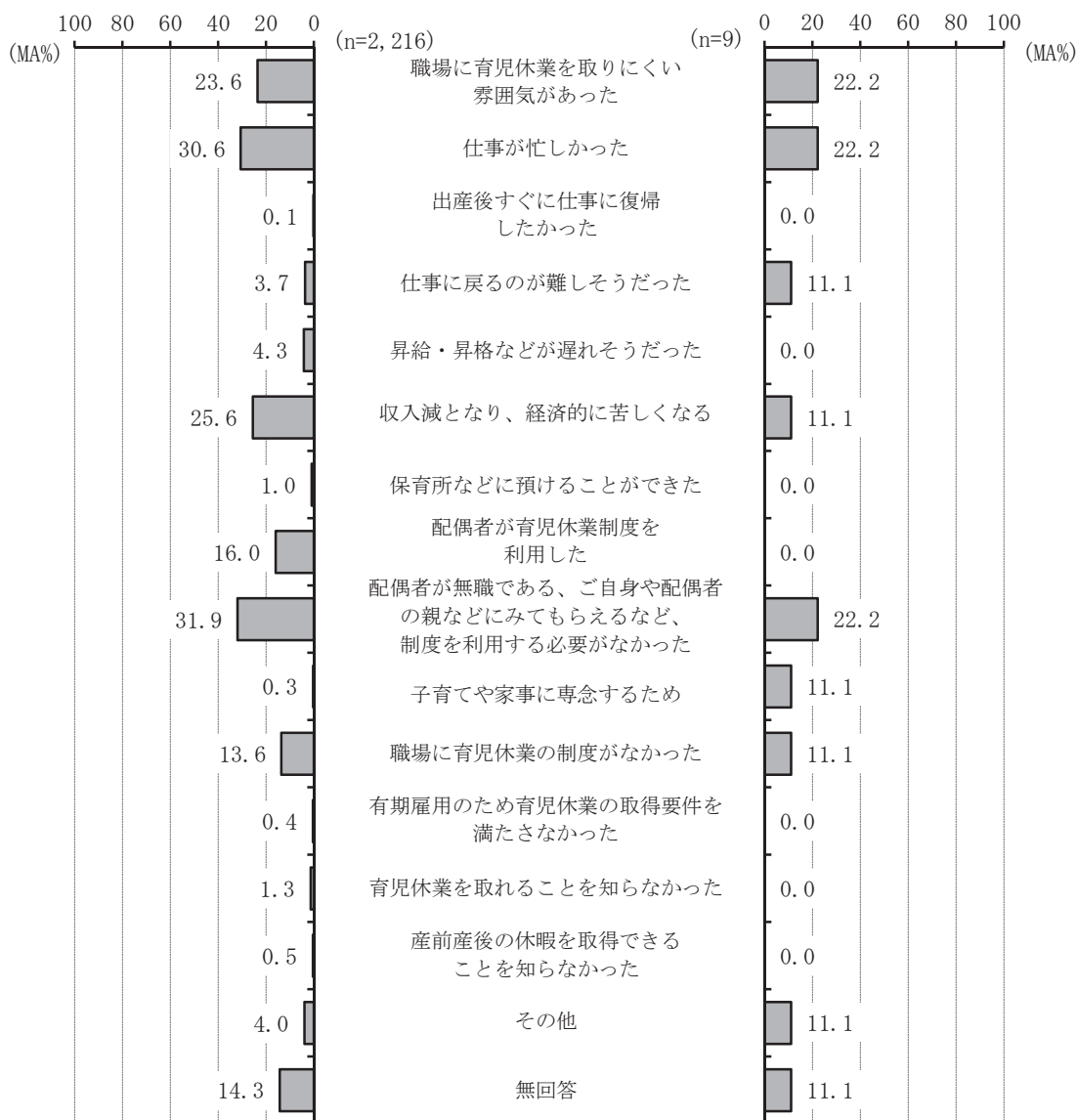
父親が育児休業を取得した、現在取得中の人のみ



【父親が育児休業を取らずに働いた理由】

【父親が育児休業を取らずに離職した理由】

父親が育児休業を取得しなかった人のみ



父親の育児休業の取得状況を見ると、「育児休業を取らずに働いた」が 85.4%と大半を占めている。

父親の育児休業取得日数は「5～9日」が 24.2%、「5日未満」が 17.7%、「10～19日」が 11.3%となっている。

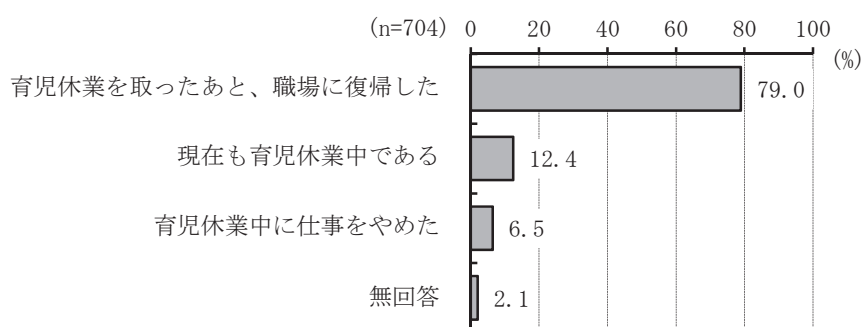
父親が育児休業を取らずに働いた理由は「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 31.9%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」(30.6%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(25.6%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(23.6%)の順となっており、父親が育児休業を取らずに離職した理由は「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」がいずれも 22.2%となっている。

(2) 職場復帰状況

問20-1 (1)(2)	問20でお母さんもしくはお父さんが「育児休業を取得中、あるいは、現在取得中」と回答された方におうかがいします。 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-----------------	--

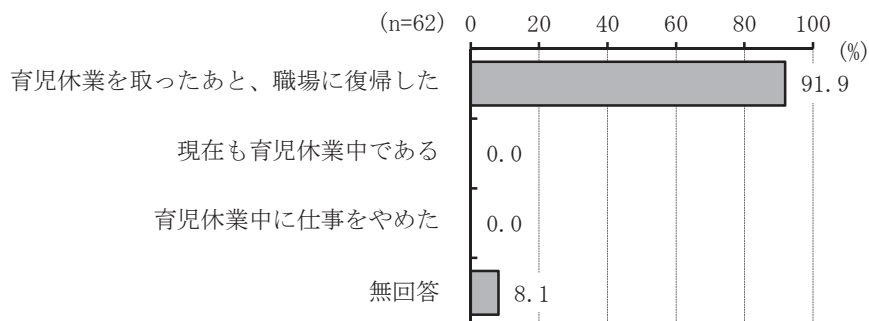
【母親の職場復帰状況】

母親が育児休業を取得した、現在取得中の人のみ



【父親の職場復帰状況】

父親が育児休業を取得した、現在取得中の人のみ



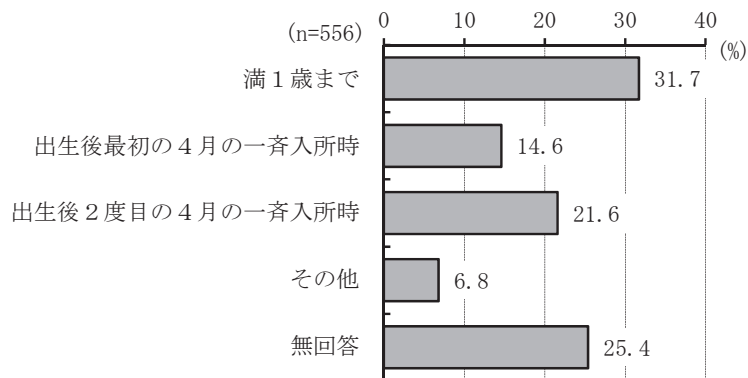
育児休業を取得した両親の職場復帰状況をみると、母親は「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が79.0%で最も高く、「現在も育児休業中である」が12.4%、「育児休業中に仕事をやめた」が6.5%となっているのに対し、父親は「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が91.9%で、「現在も育児休業中である」および「育児休業中に仕事をやめた」は0.0%となっている。

(3) 職場復帰の時期

問20-2 (1)(2)	<p>問20-1でお母さんもしくはお父さんが「育児休業を取得したあと、職場に復帰した」と回答された方におうかがいします。</p> <p>「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。</p> <p>また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。</p>
-----------------	--

【母親の職場復帰の時期】

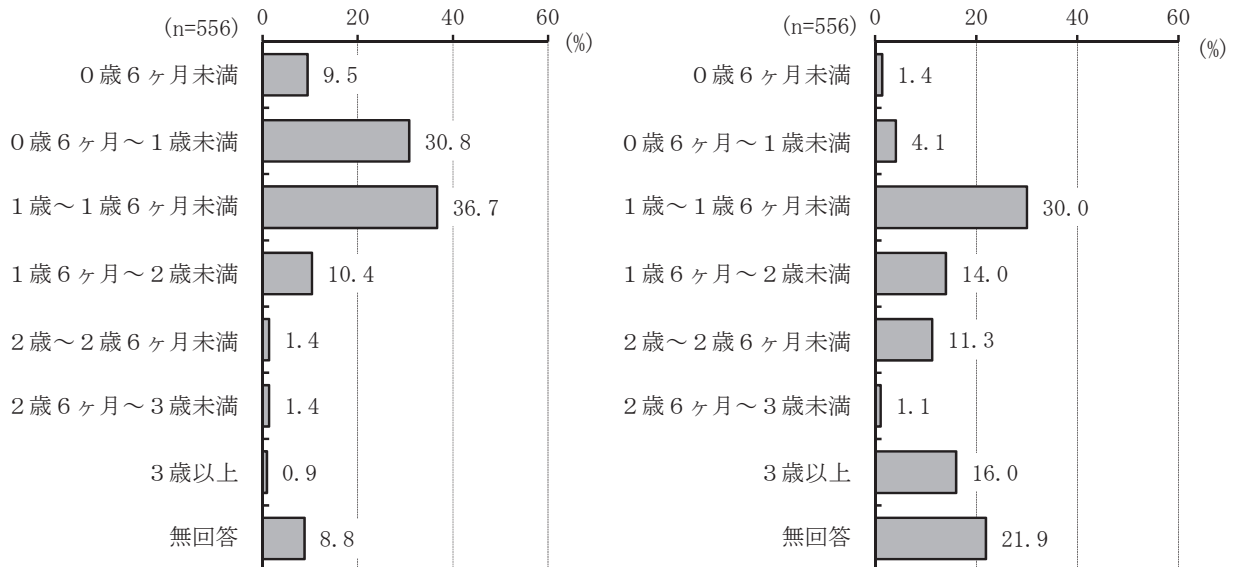
母親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ



(実際の取得期間)

(希望の取得期間)

母親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ

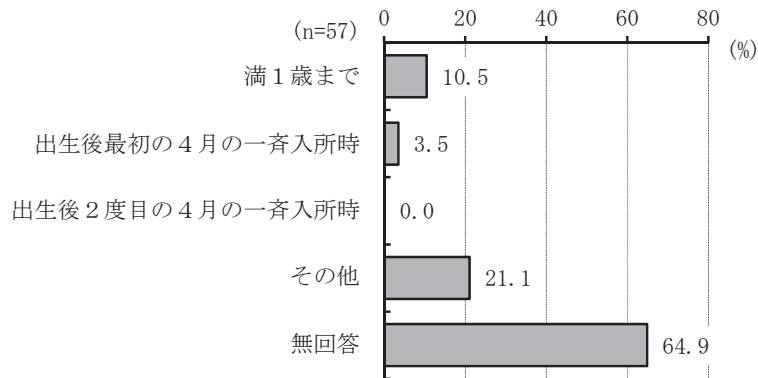


母親の職場復帰の時期をみると、「満1歳まで」が31.7%で最も高く、次いで「出生後2度目の4月の一斉入所時」(21.6%)、「出生後最初の4月の一斉入所時」(14.6%)の順となっている。

母親の実際の育児休業取得期間は「1歳～1歳6ヶ月未満」が36.7%で最も高く、次いで「0歳6ヶ月～1歳未満」(30.8%)の順となっているのに対し、希望の育児休業取得期間は「1歳～1歳6ヶ月未満」が30.0%で最も高く、次いで「3歳以上」(16.0%)、「1歳6ヶ月～2歳未満」(14.0%)の順となっている。

【父親の職場復帰の時期】

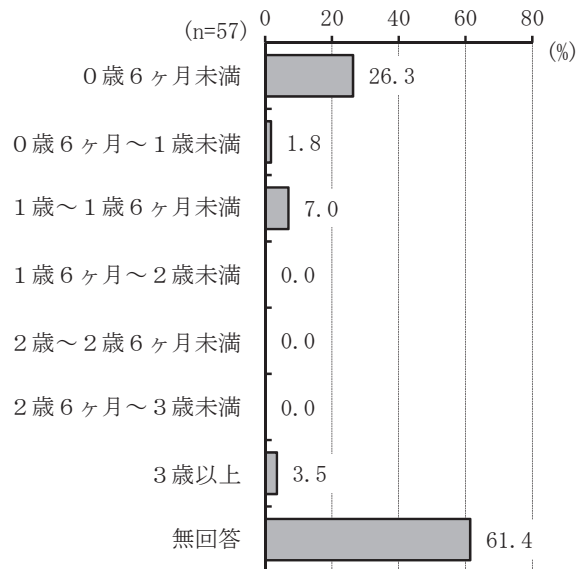
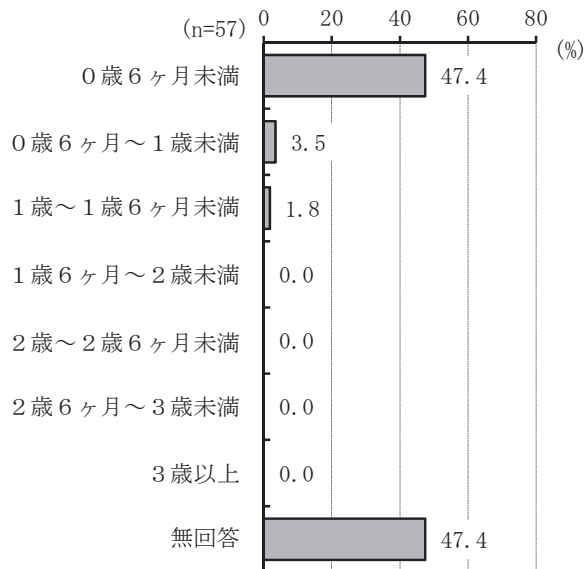
父親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ



(実際の取得期間)

(希望の取得期間)

父親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ



父親の職場復帰の時期をみると、「満1歳まで」が10.5%、「出生後最初の4月の一斉入所時」が3.5%となっている。

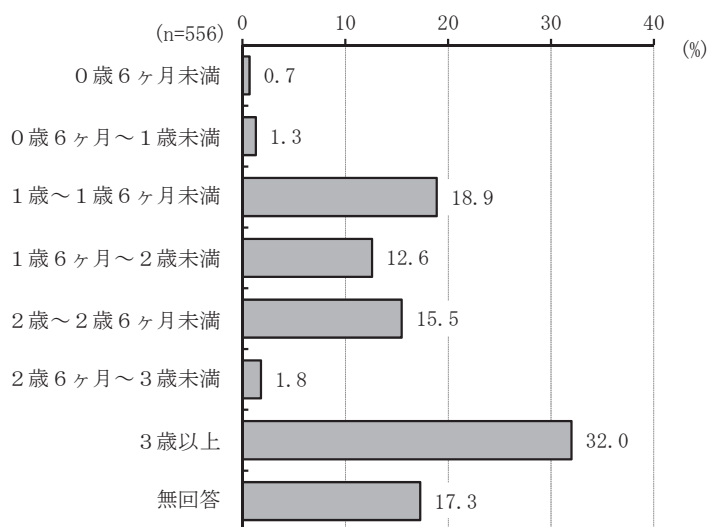
父親の実際の育児休業取得期間は「0歳6ヶ月未満」が47.4%、希望の育児休業取得期間は「0歳6ヶ月未満」が26.3%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が7.0%となっている。

(4) 3歳まで育児休業が取得できる場合、いつまで取得したいか

問20-3 (1)(2)	問20-1でお母さんもしくはお父さんが「育児休業を取得したあと、職場に復帰」したと回答された方に引き続きおうかがいします。 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れてください。
-----------------	---

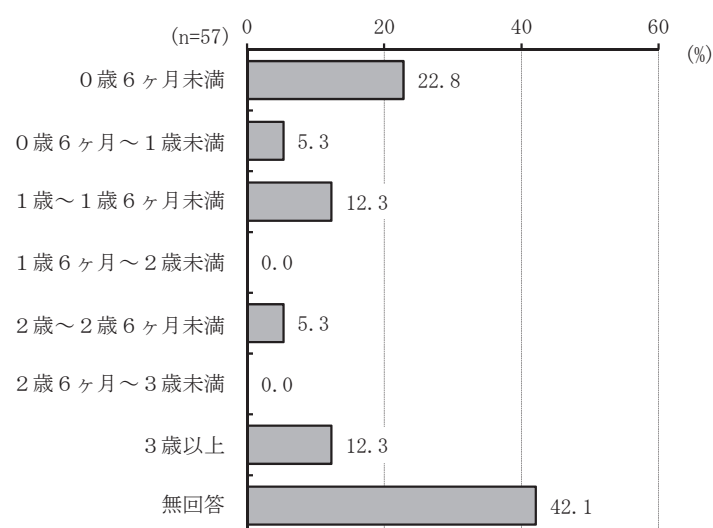
【母親の希望する育児休業取得期間（3歳まで取得可能な場合）】

母親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ



【父親の希望する育児休業取得期間（3歳まで取得可能な場合）】

父親が育児休業取得後に職場復帰した人のみ



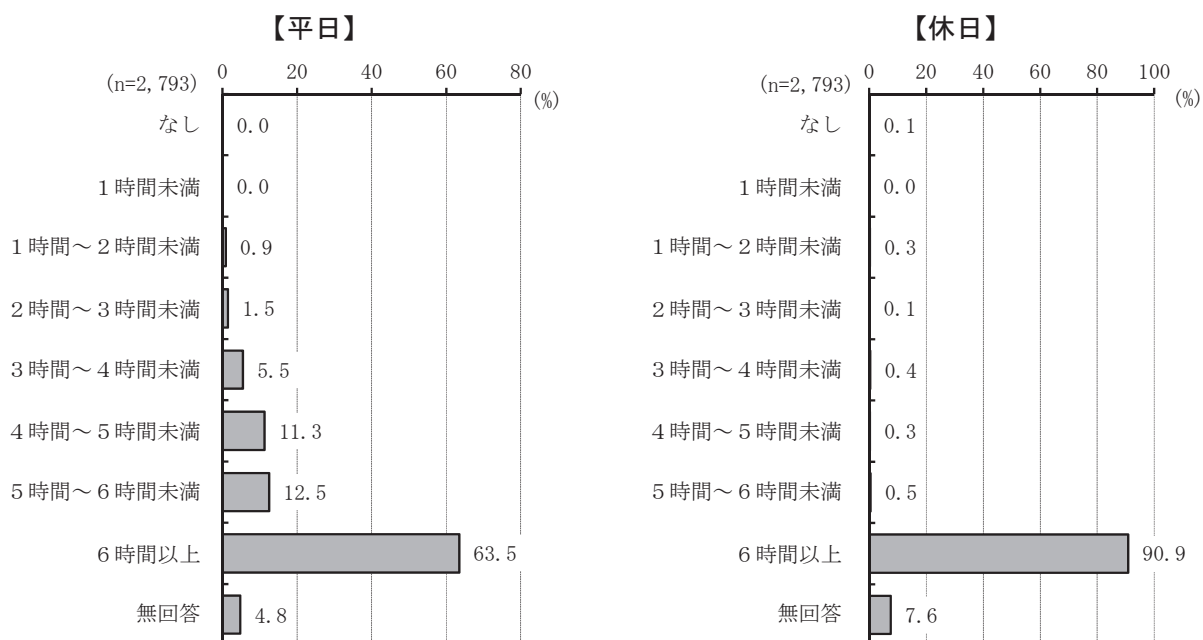
3歳まで育児休業を取得できる場合に希望する育児休業取得期間をみると、母親は「3歳以上」が32.0%で最も高く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」(18.9%)、「2歳～2歳6ヶ月未満」(15.5%)の順となっているのに対し、父親は「0歳6ヶ月未満」が22.8%で最も高く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」「3歳以上」(いずれも12.3%)の順となっている。

10. 仕事と子育ての両立の状況

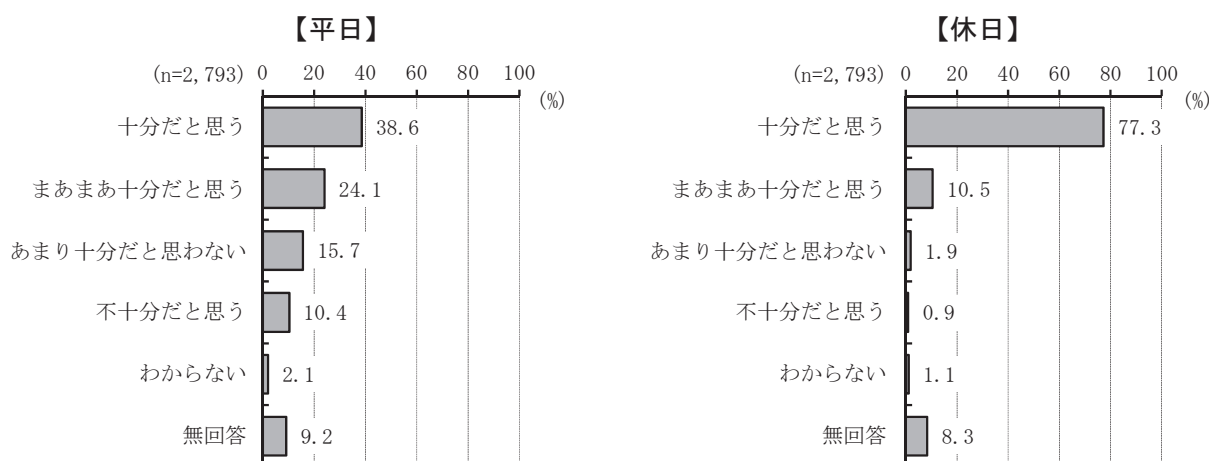
(1) 子どもと過ごす時間

問2 1 (1) (2)	1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を「1つだけ」記入してください。
-----------------	--

【母親が子どもと過ごす時間（1日当たり）】



【母親が子どもと過ごす時間（十分だと思うか）】

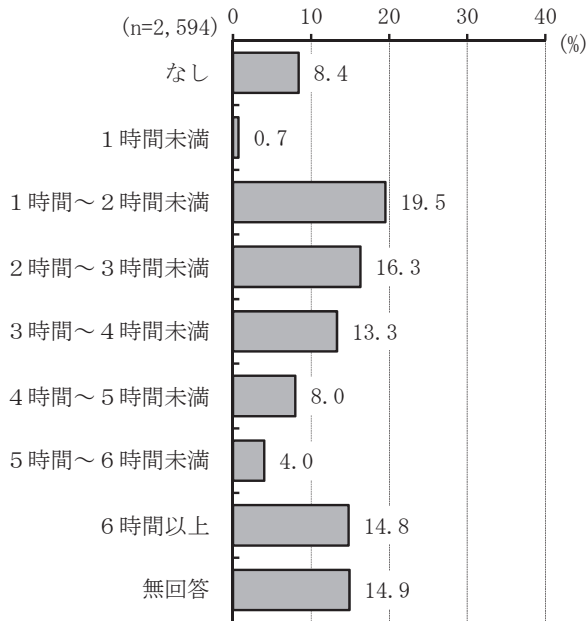


母親が子どもと過ごす時間（1日当たり）をみると、平日は「6時間以上」が63.5%で最も高く、次いで「5時間～6時間未満」（12.5%）、「4時間～5時間未満」（11.3%）の順となっており、休日は「6時間以上」が90.9%とほとんどを占めている。

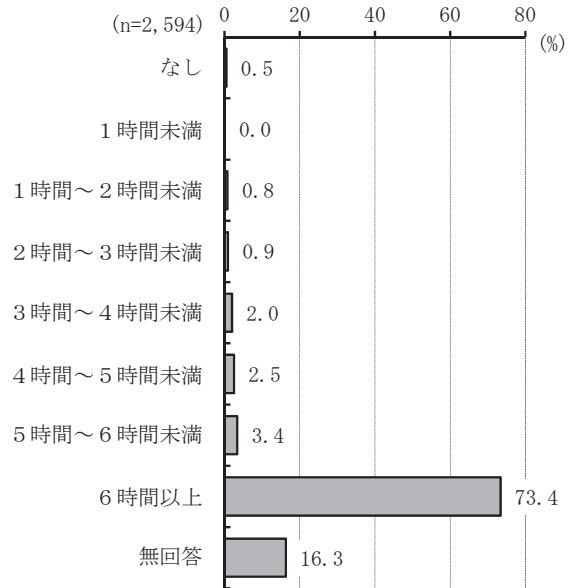
母親が子どもと過ごす時間は十分だと思うかをみると、平日は『十分だと思う』（「十分だと思う」＋「まあまあ十分だと思う」）が62.7%、『十分だと思わない』（「不十分だと思う」＋「あまり十分だと思わない」）が26.1%であるのに対し、休日は『十分だと思う』が87.8%と大半を占めている。

【父親が子どもと過ごす時間（1日当たり）】

【平日】

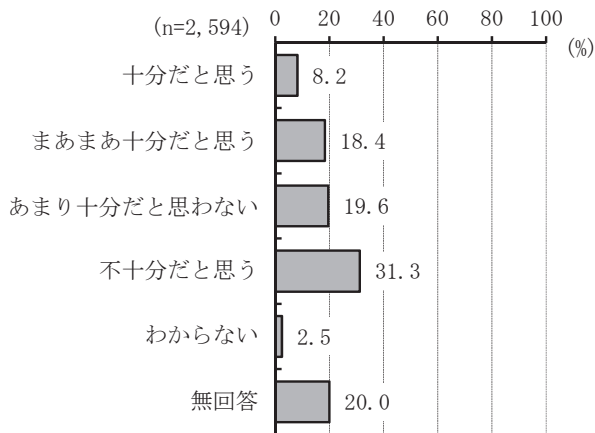


【休日】

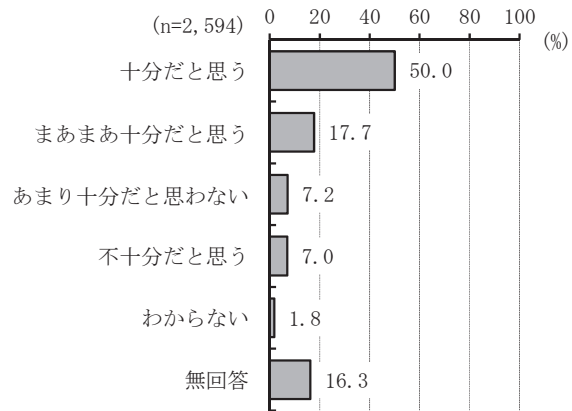


【父親が子どもと過ごす時間（十分だと思うか）】

【平日】



【休日】



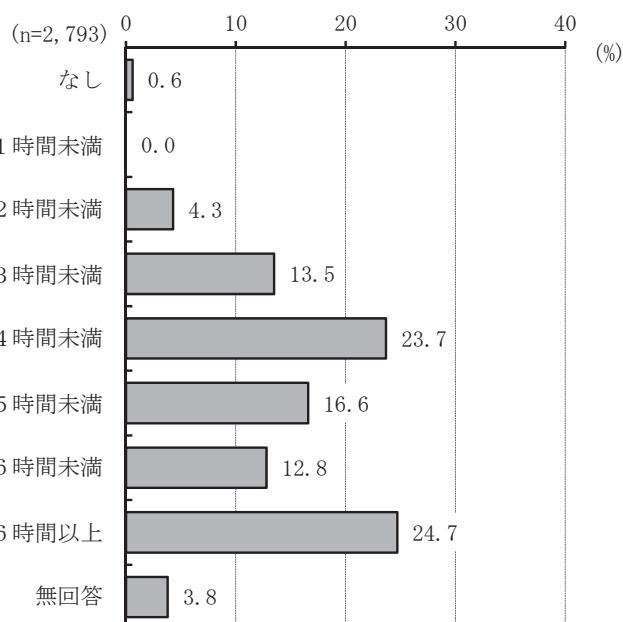
父親が子どもと過ごす時間（1日当たり）をみると、平日は「1時間～2時間未満」が19.5%で最も高く、次いで「2時間～3時間未満」（16.3%）、「6時間以上」（14.8%）の順となっており、休日は「6時間以上」が73.4%と大半を占めている。

父親が子どもと過ごす時間は十分だと思うかをみると、平日は『十分だと思う』（「十分だと思う」＋「まあまあ十分だと思う」）が26.6%と『十分だと思わない』（「不十分だと思う」＋「あまり十分だと思わない」）（50.9%）を下回っているのに対し、休日は『十分だと思う』が67.7%と『十分だと思わない』（14.2%）を上回っている。

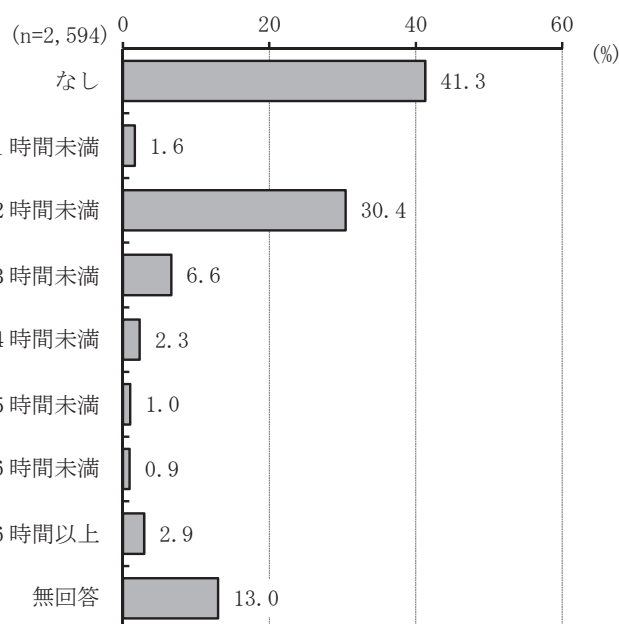
(2) 家事に費やす時間

問22 (1)(2)	1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。
---------------	--

【母親が家事に費やす時間（1日当たり）】



【父親が家事に費やす時間（1日当たり）】

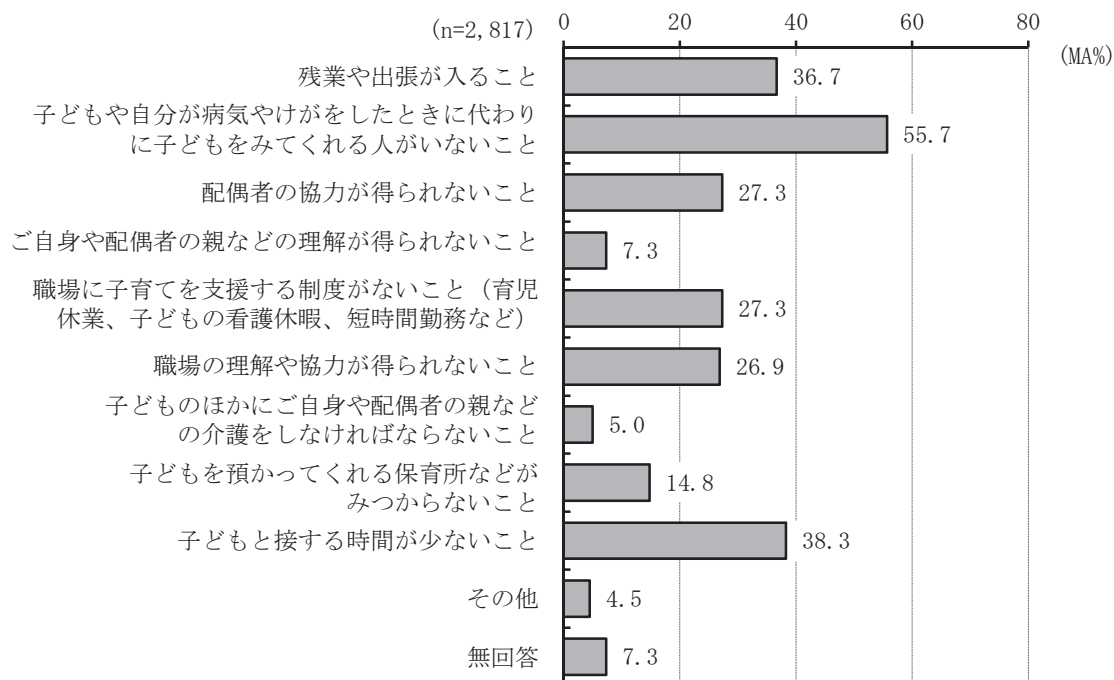


家事に費やす時間を見ると、母親は「6時間以上」（24.7%）および「3時間～4時間未満」（23.7%）が高くなっているのに対し、父親は「なし」（41.3%）および「1時間～2時間未満」（30.4%）が高くなっている。

(3) 仕事と子育てを両立させる上での課題

問23	仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-----	---

【仕事と子育てを両立させる上での課題】



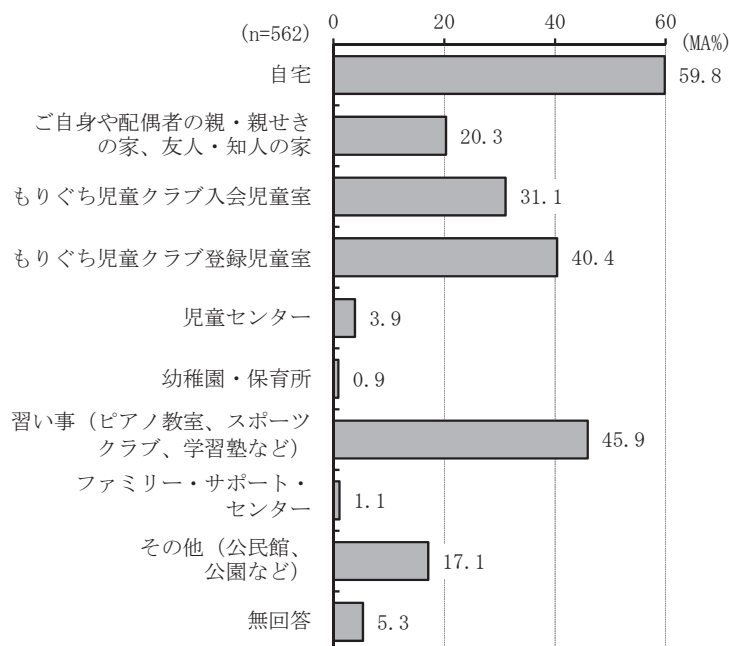
仕事と子育てを両立させる上での課題をみると、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が55.7%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」(38.3%)、「残業や出張が入ること」(36.7%)の順となっている。

11. 就学後に希望する放課後の過ごし方

(1) 小学校低学年の放課後の過ごし方の希望

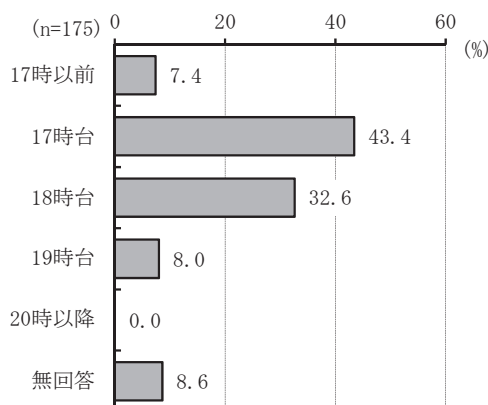
問 2 4	小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。もりぐち児童クラブ入会児童室と回答された方は、利用希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。
-------	--

【放課後の過ごし方の希望(小学校低学年)】



【もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望終了時間(小学校低学年)】

小学校低学年にもりぐち児童クラブを利用したい人のみ



小学校低学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」が 59.8%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」(45.9%)、「もりぐち児童クラブ登録児童室」(40.4%)の順となっている。

なお、「もりぐち児童クラブ入会児童室」の利用希望終了時間は「17時台」が 43.4%、「18時台」が 32.6%となっている。

【放課後の過ごし方の希望日数（小学校低学年）】

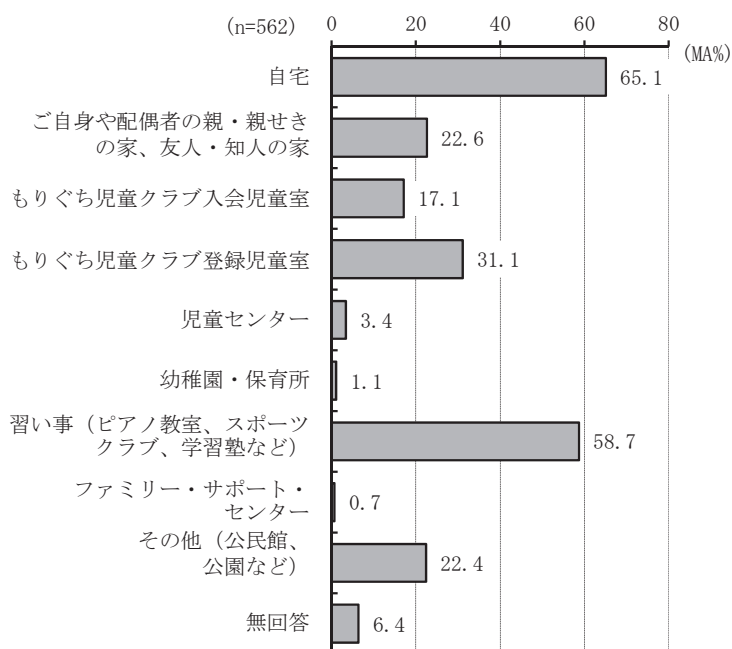
(上段：件数 下段：%)

	調査数	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無 回 答
1. 自宅	336 100.0	38 11.3	88 26.2	47 14.0	23 6.8	72 21.4	68 20.2
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	114 100.0	39 34.2	27 23.7	12 10.5	3 2.6	12 10.5	21 18.4
3. もりぐち児童クラブ入会児童室	175 100.0	6 3.4	8 4.6	18 10.3	13 7.4	97 55.4	33 18.9
4. もりぐち児童クラブ登録児童室	227 100.0	32 14.1	39 17.2	40 17.6	20 8.8	67 29.5	29 12.8
5. 児童センター	22 100.0	3 13.6	5 22.7	2 9.1	2 9.1	5 22.7	5 22.7
6. 幼稚園・保育所	5 100.0	1 20.0	-	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0
7. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	258 100.0	77 29.8	97 37.6	51 19.8	12 4.7	5 1.9	16 6.2
8. ファミリー・サポート・センター	6 100.0	2 33.3	-	-	2 33.3	1 16.7	1 16.7
9. その他（公民館、公園など）	96 100.0	18 18.8	27 28.1	15 15.6	8 8.3	13 13.5	15 15.6

(2) 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望

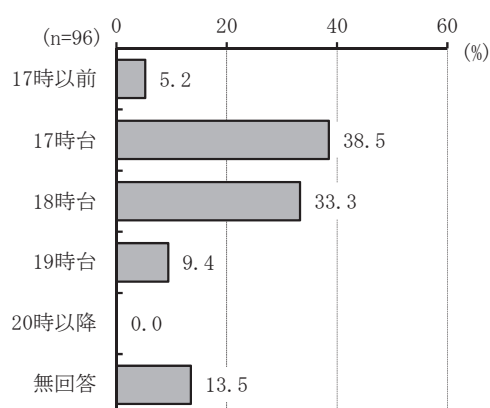
問25	小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。もりぐち児童クラブ入会児童室と回答された方は、利用希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。
-----	--

【放課後の過ごし方の希望 (小学校高学年)】



【もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望終了時間 (小学校高学年)】

小学校高学年にもりぐち児童クラブを利用したい人のみ



小学校高学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」が 65.1%で最も高く、次いで「習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」(58.7%)、「もりぐち児童クラブ登録児童室」(31.1%) の順となっている。

なお、「もりぐち児童クラブ入会児童室」の利用希望終了時間は「17時台」が 38.5%、「18時台」が 33.3%となっている。

【放課後の過ごし方の希望日数（小学校高学年）】

（上段：件数 下段：％）

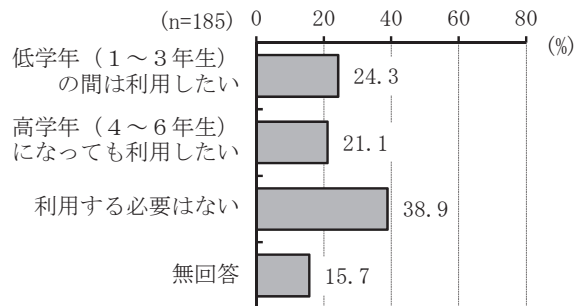
	調 査 数	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無 回 答
1. 自宅	366 100.0	43 11.7	74 20.2	45 12.3	20 5.5	96 26.2	88 24.0
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	127 100.0	44 34.6	27 21.3	13 10.2	5 3.9	16 12.6	22 17.3
3. もりぐち児童クラブ入会児童室	96 100.0	5 5.2	10 10.4	15 15.6	10 10.4	33 34.4	23 24.0
4. もりぐち児童クラブ登録児童室	175 100.0	24 13.7	26 14.9	31 17.7	11 6.3	55 31.4	28 16.0
5. 児童センター	19 100.0	5 26.3	3 15.8	2 10.5	2 10.5	3 15.8	4 21.1
6. 幼稚園・保育所	6 100.0	2 33.3	-	2 33.3	-	-	2 33.3
7. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	330 100.0	62 18.8	106 32.1	89 27.0	34 10.3	13 3.9	26 7.9
8. ファミリー・サポート・センター	4 100.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0
9. その他（公民館、公園など）	126 100.0	21 16.7	36 28.6	20 15.9	13 10.3	22 17.5	14 11.1

(3) もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望（土曜日、日曜日・祝日）

問26 (1)(2)	問24または問25でもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したいと回答された方におうかがいします。 土曜日、日曜日・祝日に、もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。 また、利用したい時間帯を、枠内に記入してください。
---------------	---

【土曜日の利用希望時間】

小学校就学後に、もりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

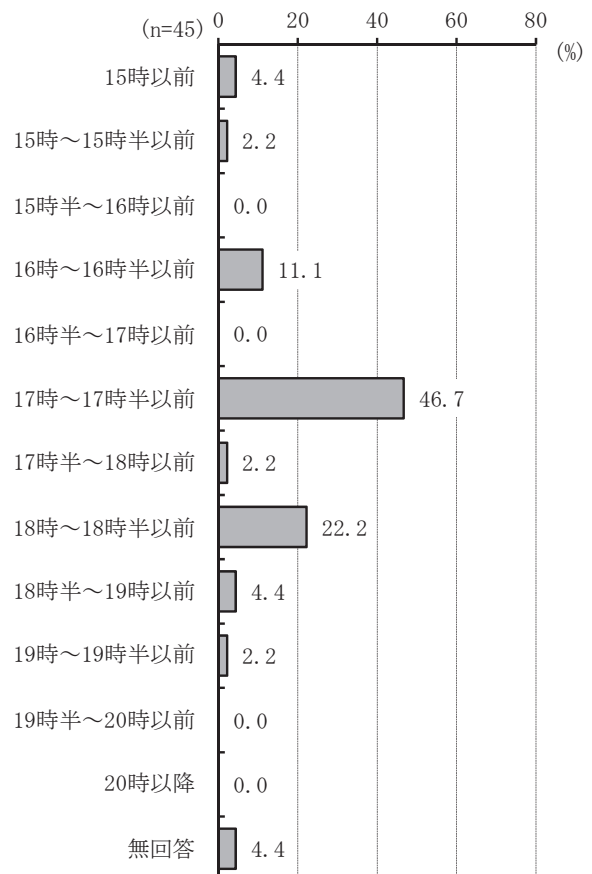
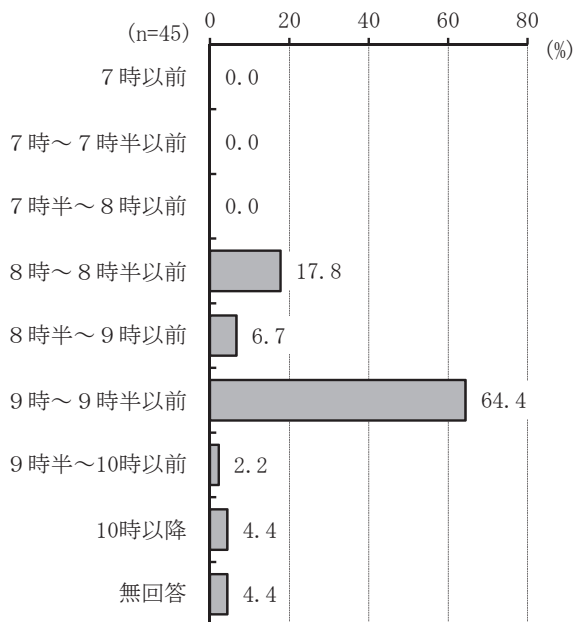


【土曜日の低学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

低学年で、土曜日にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

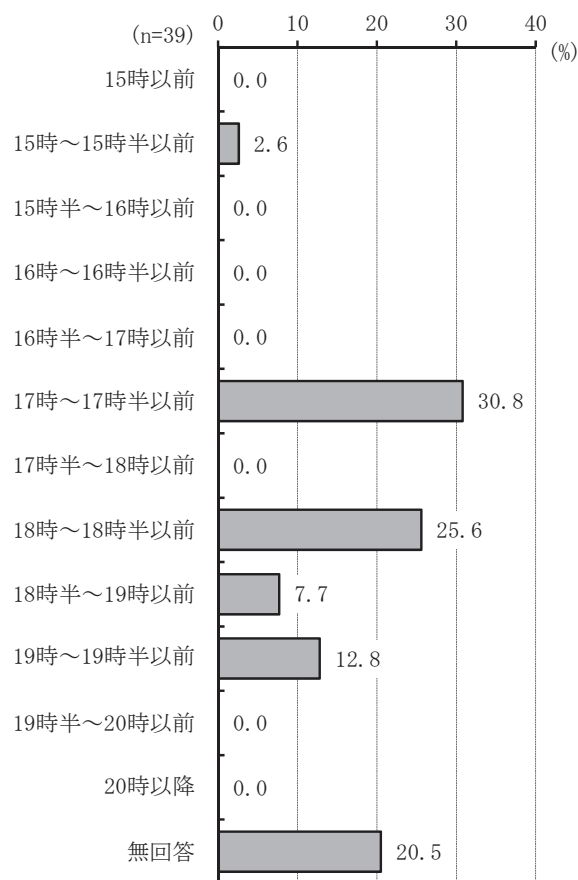
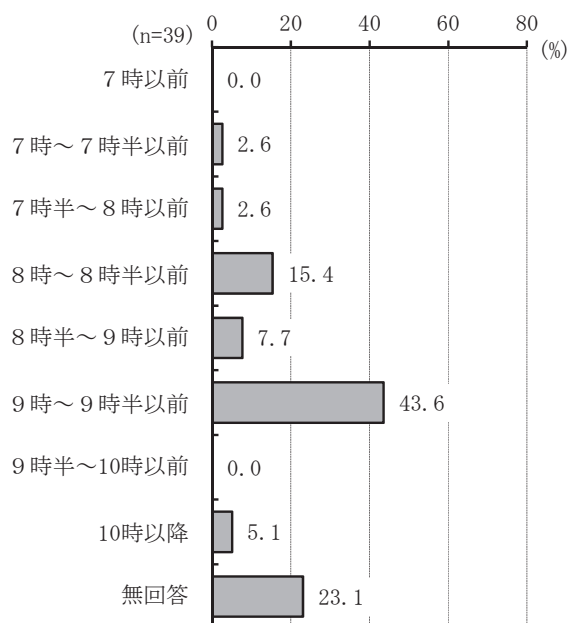


【土曜日の高学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

高学年で、土曜日にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ



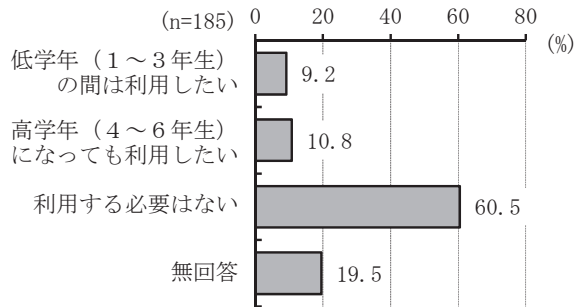
もりぐち児童クラブ入会児童室の土曜日の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が24.3%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が21.1%、「利用する必要はない」が38.9%となっている。

低学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が64.4%、終了時間は「17時～17時半以前」が46.7%、「18時～18時半以前」が22.2%となっている。

高学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が43.6%、「8時～8時半以前」が15.4%、終了時間は「17時～17時半以前」が30.8%、「18時～18時半以前」が25.6%となっている。

【日曜日・祝日の利用希望時間】

小学校就学後に、もりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

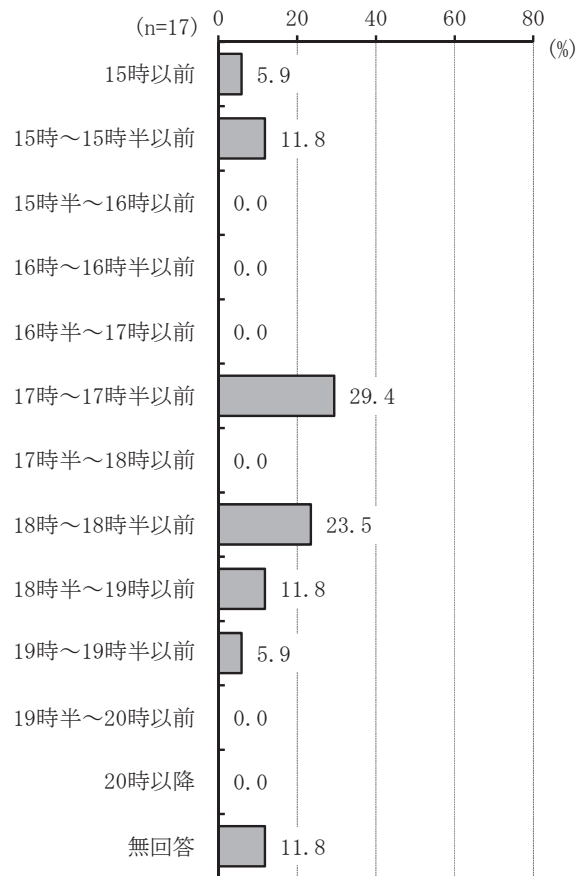
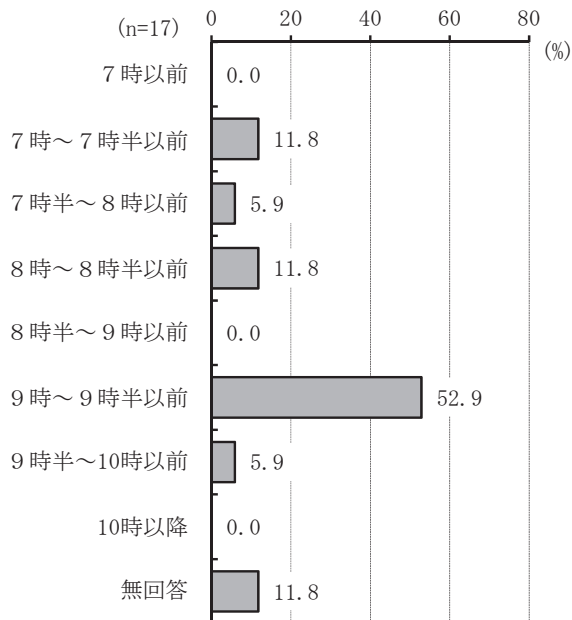


【日曜日・祝日の低学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

低学年で、日曜日・祝日にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

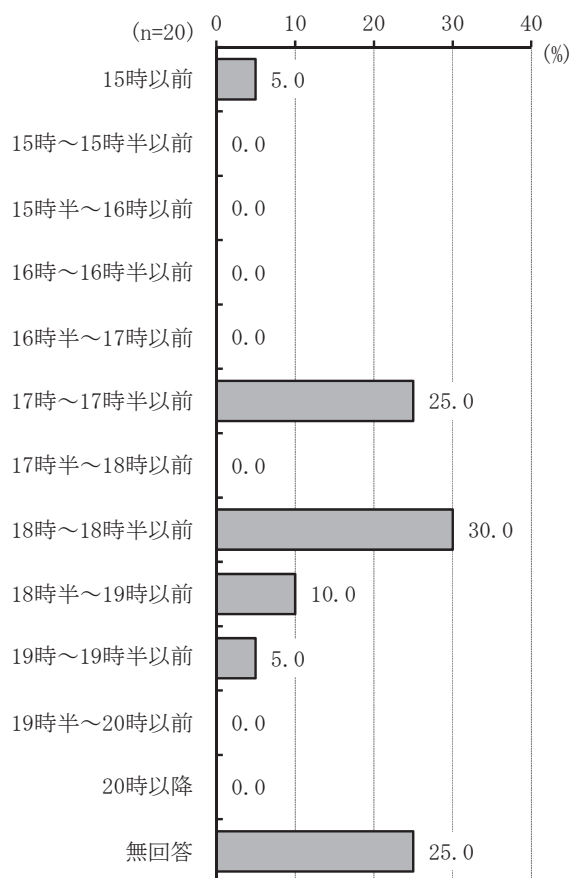
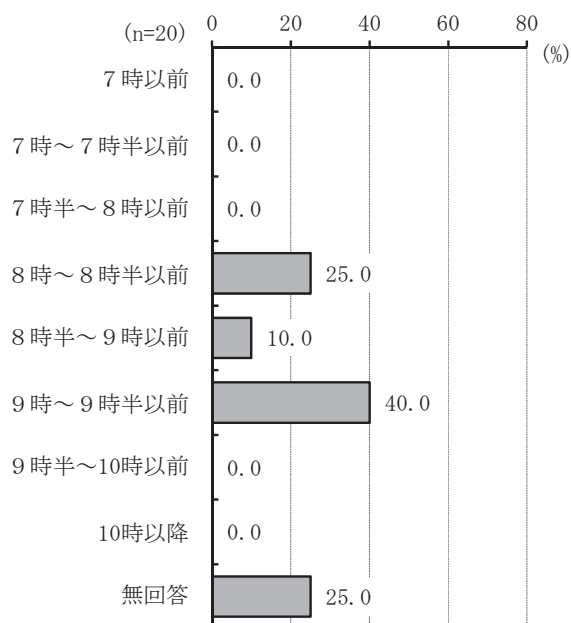


【日曜日・祝日の高学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

高学年で、日曜日・祝日にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ



もりぐち児童クラブ入会児童室の日曜日・祝日の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が10.8%、「利用する必要はない」が60.5%となっている。

低学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が52.9%、終了時間は「17時～17時半以前」が29.4%、「18時～18時半以前」が23.5%となっている。

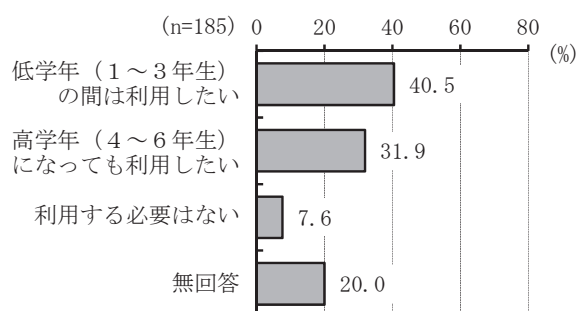
高学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が40.0%、「8時～8時半以前」が25.0%、終了時間は「18時～18時半以前」が30.0%、「17時～17時半以前」が25.0%となっている。

(4) もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望（長期休暇中）

問27	<p>問24または問25でもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したいと回答された方に引き続き、おうかがいします。</p> <p>お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中にもりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望はありますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に記入してください。</p>
-----	--

【長期休暇中の利用希望】

小学校就学後に、もりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

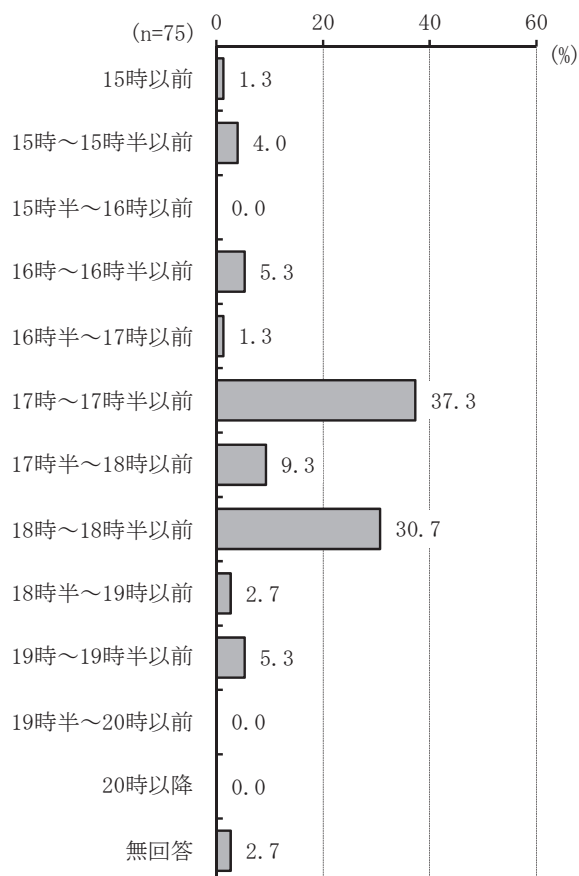
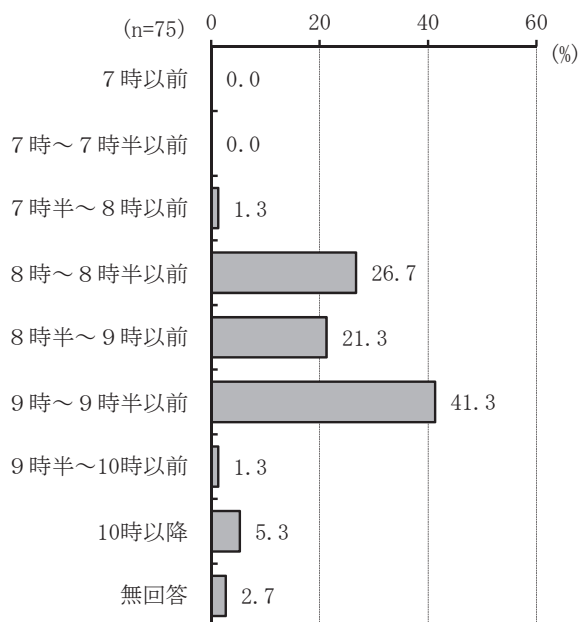


【長期休暇中の低学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

低学年で、長期休暇中にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ

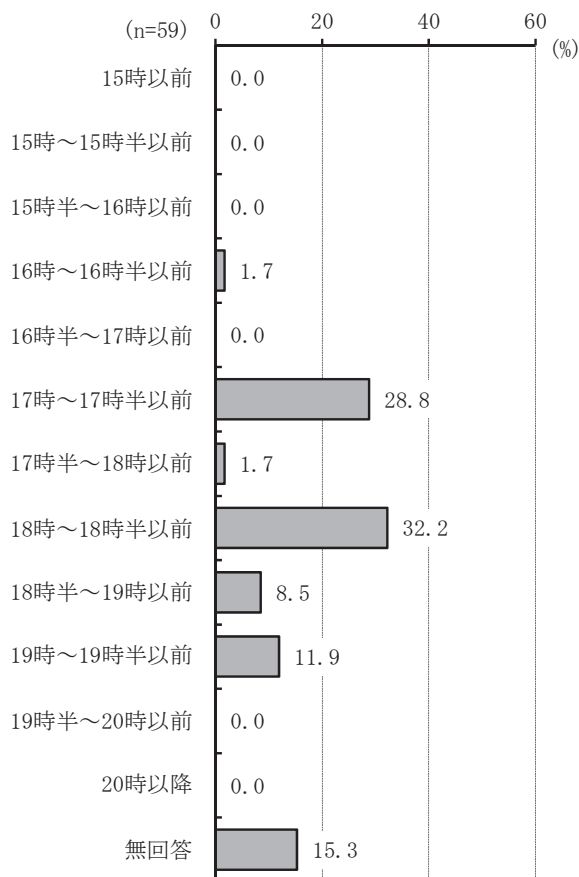
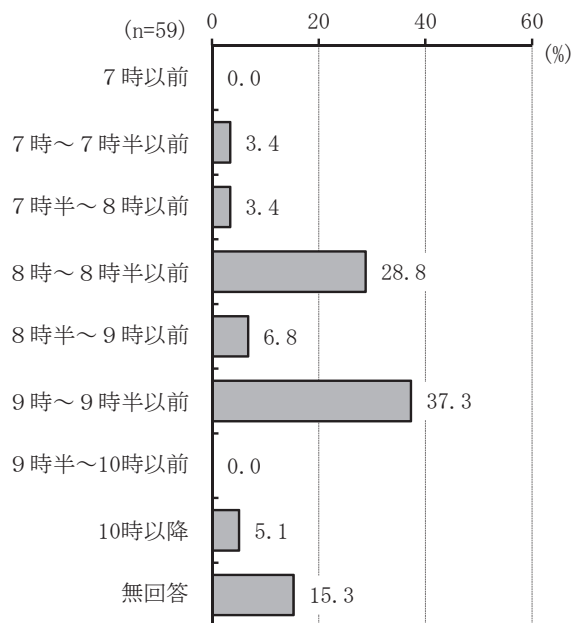


【長期休暇中の高学年のもりぐち児童クラブ入会児童室利用希望】

【開始時間】

【終了時間】

高学年で、長期休暇中にもりぐち児童クラブ入会児童室を利用したい人のみ



もりぐち児童クラブ入会児童室の長期休暇中の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が40.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が31.9%、「利用する必要はない」が7.6%となっている。

低学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が41.3%、「8時～8時半以前」が26.7%、終了時間は「17時～17時半以前」が37.3%、「18時～18時半以前」が30.7%となっている。

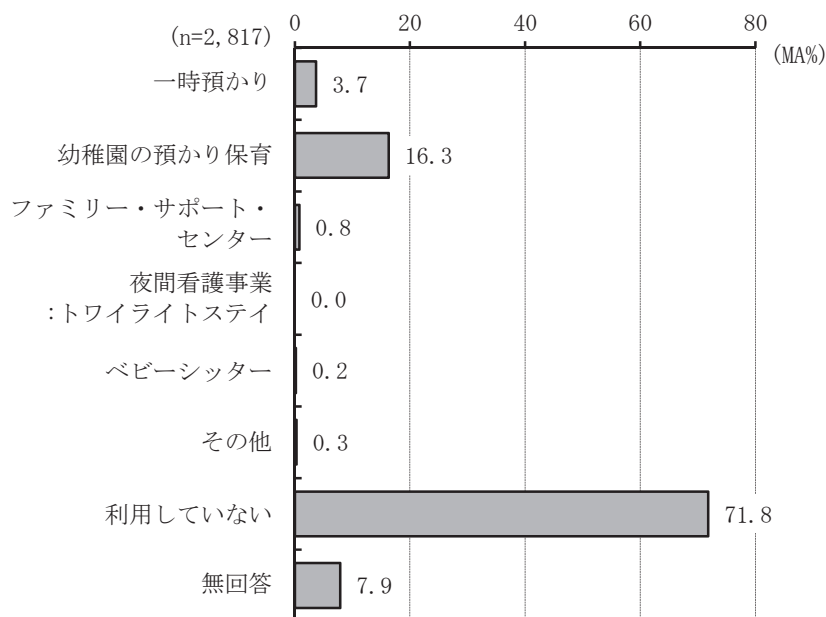
高学年の利用希望をみると、開始時間は「9時～9時半以前」が37.3%、「8時～8時半以前」が28.8%、終了時間は「18時～18時半以前」が32.2%、「17時～17時半以前」が28.8%となっている。

12. 不定期の教育・保育事業の利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用状況

(1) 不定期の教育・保育事業などの利用状況（ここ1年間）

問28	<p>私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。）あてはまる番号「すべてに○」をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。</p>
-----	---

【不定期の教育・保育事業などの利用状況】



不定期の教育・保育事業の利用状況（ここ1年間）をみると、「利用していない」が71.8%で最も高く、利用している中では「幼稚園の預かり保育」が16.3%で最も高くなっている。

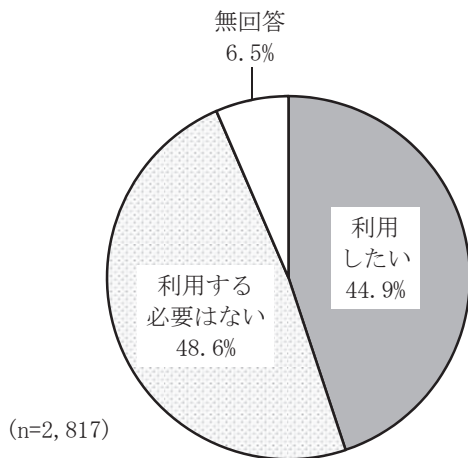
【不定期の教育・保育事業などの利用日数（年間）】

	調査数	(上段：件数 下段：%)					無回答
		5日未満	5日～9日	10日～19日	20日～29日	30日以上	
1. 一時預かり	104 100.0	43 41.3	16 15.4	19 18.3	7 6.7	9 8.7	10 9.6
2. 幼稚園の預かり保育	459 100.0	144 31.4	74 16.1	88 19.2	34 7.4	69 15.0	50 10.9
3. ファミリー・サポート・センター	23 100.0	10 43.5	-	3 13.0	5 21.7	4 17.4	1 4.3
4. 夜間看護事業：トワイライトステイ	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
5. ベビーシッター	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-	2 28.6	-
6. その他	9 100.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2	-	2 22.2

(2) 一時預かりの利用希望、利用の目的

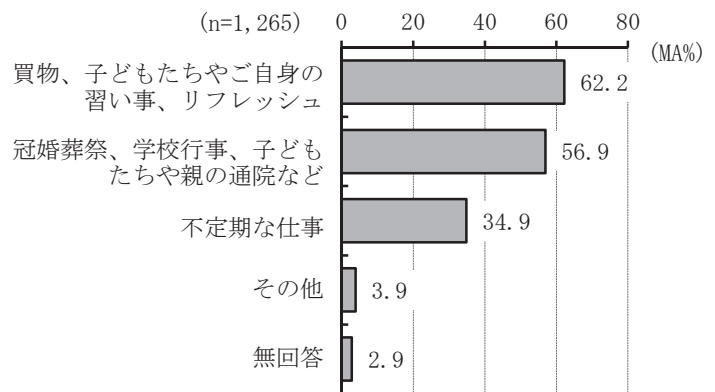
問29	私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。「利用したい」「利用する必要はない」の「いずれかに○」をつけ、「利用したい」と回答された方は、利用したい目的「すべてに○」をつけ、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入してください。
-----	---

【一時預かりの利用意向】



【一時預かりの利用の目的】

一時預かりを利用したい人のみ



一時預かりの利用意向をみると、「利用する必要はない」が48.6%と「利用したい」(44.9%)よりもやや高くなっている。

一時預かりを利用する目的は、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が62.2%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が56.9%、「不定期な仕事」が34.9%となっている。

【目的ごとの利用希望日数 (年間)】

一時預かりを利用したい人のみ

(上段：件数 下段：%)

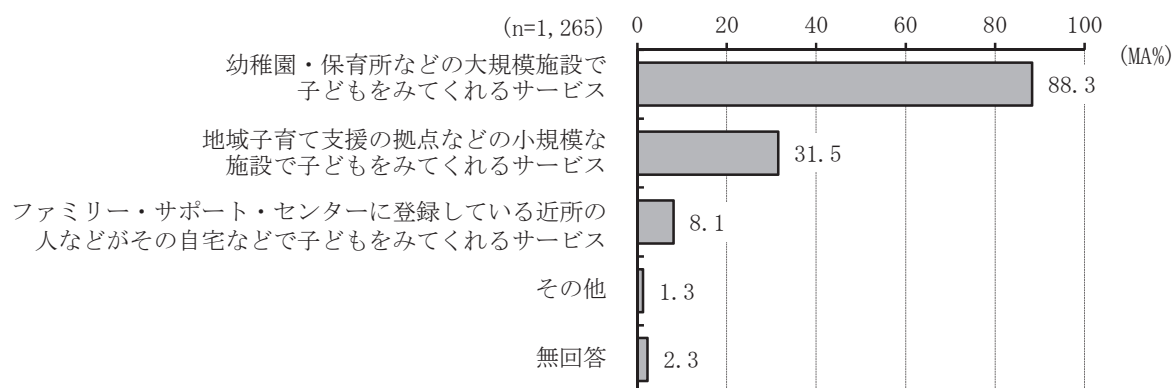
	調査数	5日未満	5日	10日	20日	30日以上	無回答
		件数	件数	件数	件数	件数	
ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	787	166	119	266	64	65	107
	100.0	21.1	15.1	33.8	8.1	8.3	13.6
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	720	210	173	136	20	17	164
	100.0	29.2	24.0	18.9	2.8	2.4	22.8
ウ. 不定期な仕事	441	91	66	88	34	65	97
	100.0	20.6	15.0	20.0	7.7	14.7	22.0
エ. その他	49	11	14	6	2	1	15
	100.0	22.4	28.6	12.2	4.1	2.0	30.6

(3) 一時預かりとして希望する形態

問29-1	問29で「利用したい」と回答された方におうかがいします。 問29の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。あてはまる答えの番号「すべてに○」をつけてください。
-------	---

【一時預かりとして希望する形態】

一時預かりを利用したい人のみ



一時預かりとして希望する形態をみると、「幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス」が88.3%で最も高く、次いで「地域子育て支援の拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」(31.5%)の順となっている。

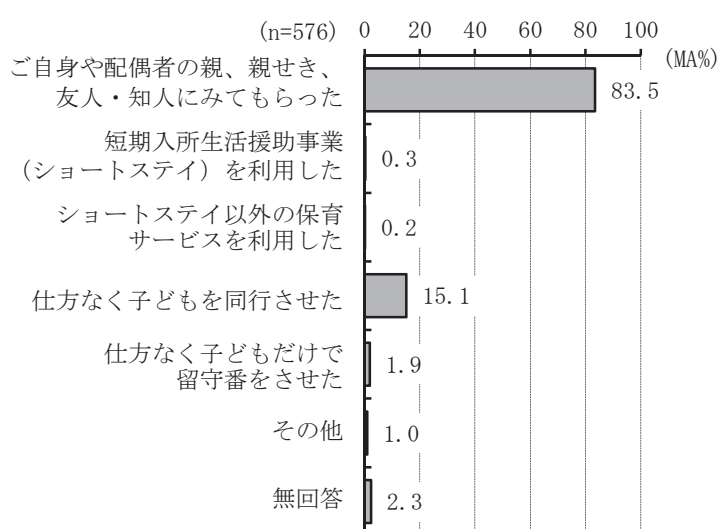
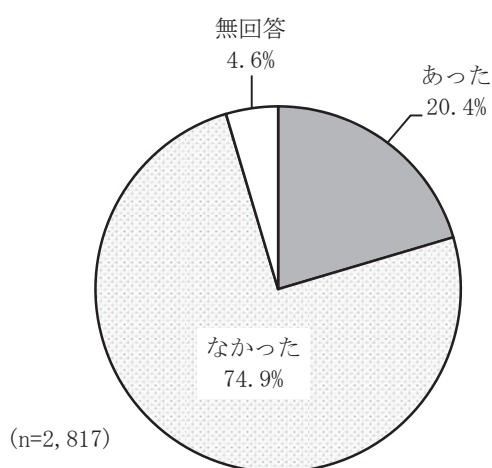
(4) 泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験（ここ1年間）

問30	この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）「あった」「なかった」の「いずれかに○」をつけ、「あった」と回答された方は、その対処方法ごとに枠内に日数を記入してください。
-----	--

【泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験】

【泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった場合の対処方法】

泊りがけで子どもを預けたことがある人のみ



泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験をみると、「あった」が20.4%、「なかった」が74.9%となっている。

泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった場合の対処方法をみると、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が83.5%、「仕方なく子どもを同行させた」が15.1%となっている。

【泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった日数】

泊りがけで子どもを預けたことがある人のみ

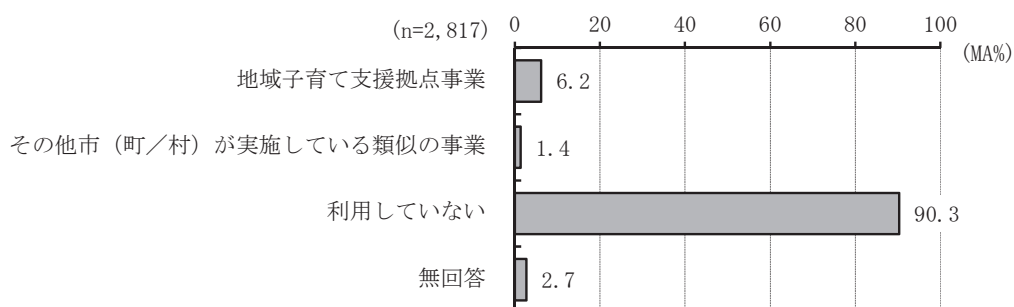
	調査数	(上段：件数 下段：%)					無回答
		5泊未満	5泊	10泊	20泊以上	3泊以上	
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	481	260	96	40	10	29	46
	100.0	54.1	20.0	8.3	2.1	6.0	9.6
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	2	-	-	1	-	-	1
	100.0	-	-	50.0	-	-	50.0
ウ. ショートステイ以外の保育サービスを利用した	1	-	-	-	-	1	-
	100.0	-	-	-	-	100.0	-
エ. 仕方なく子どもを同行させた	87	50	3	2	-	-	32
	100.0	57.5	3.4	2.3	-	-	36.8
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	11	4	-	1	-	-	6
	100.0	36.4	-	9.1	-	-	54.5
カ. その他	6	3	-	-	1	-	2
	100.0	50.0	-	-	16.7	-	33.3

13. 子育て支援サービスの利用状況、利用希望

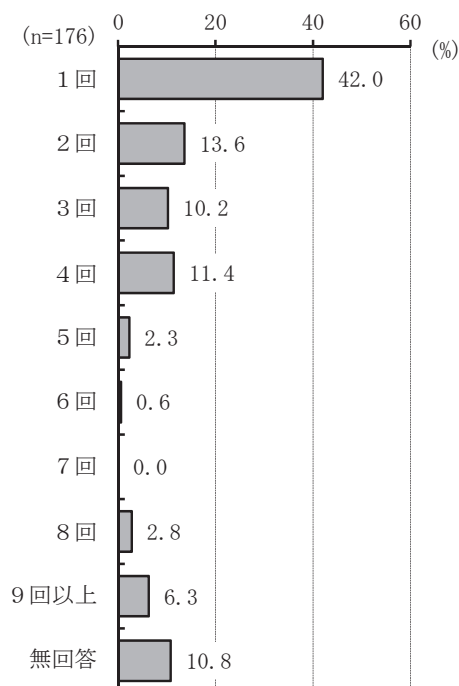
(1) 子育て支援サービスの利用状況

問3 1	地域子育て支援拠点事業（親が集まって過ごしたり、相談をする場）についてお うかがいします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。あてはま る番号「すべてに○」をつけ、おおよその利用回数について、枠内に具体的な数 字を入れてください。
------	--

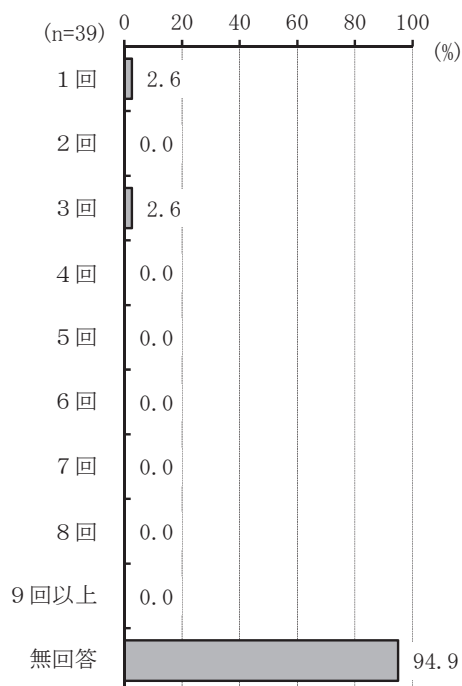
【子育て支援サービスの利用状況】



【子育て支援サービスの利用回数（月あたり）】



【類似事業の利用回数（月あたり）】



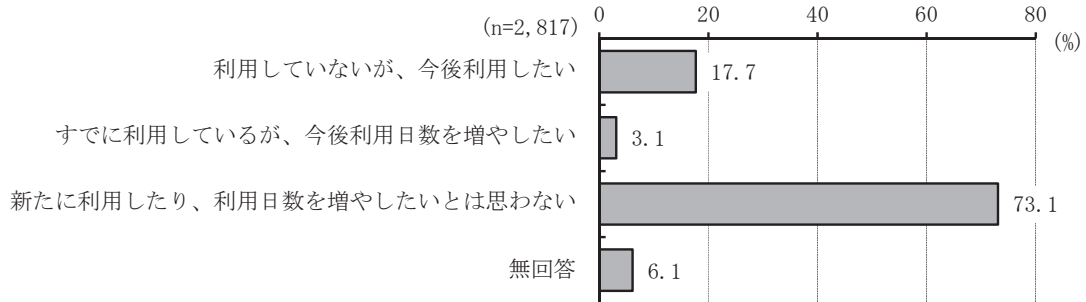
子育て支援サービスの利用状況を見ると、「利用していない」が90.3%と大半を占め、「地域子育て支援拠点事業」が6.2%、「その他市（町／村）が実施している類似の事業」が1.4%となっている。

子育て支援サービスの利用回数は月あたり「1回」が42.0%で最も高く、次いで「2回」（13.6%）、「4回」（11.4%）の順となっており、類似事業の利用回数は月あたり「1回」と「3回」が1名ずつとなっている。

(2) 子育て支援サービスの利用意向

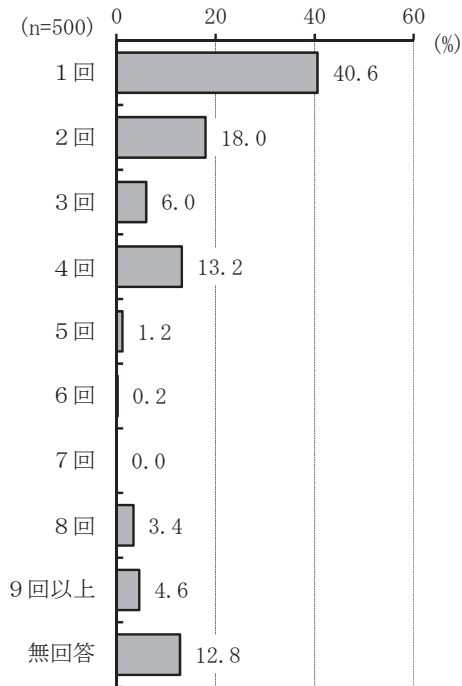
問3 2	地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。
------	---

【子育て支援サービスの利用意向】



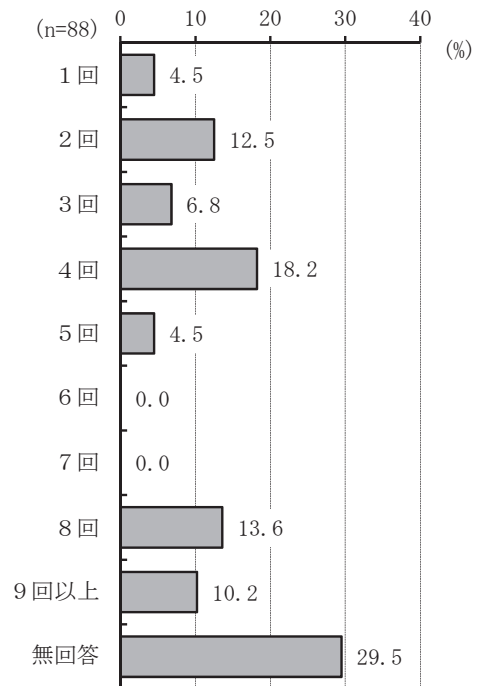
【子育て支援サービスの
利用希望回数（月あたり）】

現在利用なし、今後利用したい人のみ



【子育て支援サービスの利用希望回数
（月あたり・更に増やしたい回数）】

現在利用あり、今後更に回数を増やしたい人のみ



子育て支援サービスの利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が73.1%で最も高く、「利用していないが、今後利用したい」が17.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が3.1%となっている。

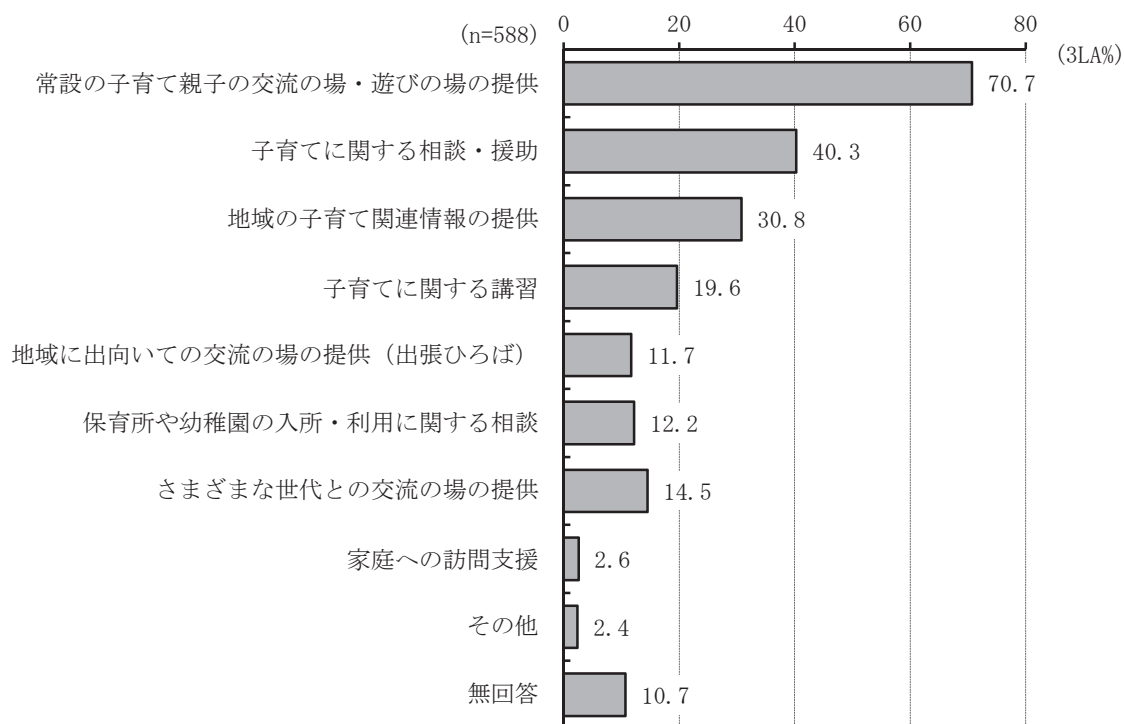
子育て支援サービスの新規の利用希望回数は月あたり「1回」が40.6%で最も高く、次いで「2回」(18.0%)の順となっており、追加の利用希望回数は月あたり「4回」が18.2%で最も高く、次いで「8回」(13.6%)の順となっている。

(3) 地域子育て支援サービスとして希望する形態

問32-1	問32で「利用していないが、今後利用したい」あるいは「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答された方におうかがいします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。利用したいサービスに「3つまで○」をつけてください。
-------	---

【地域子育て支援サービスとして希望する形態】

今後の利用希望がある人のみ

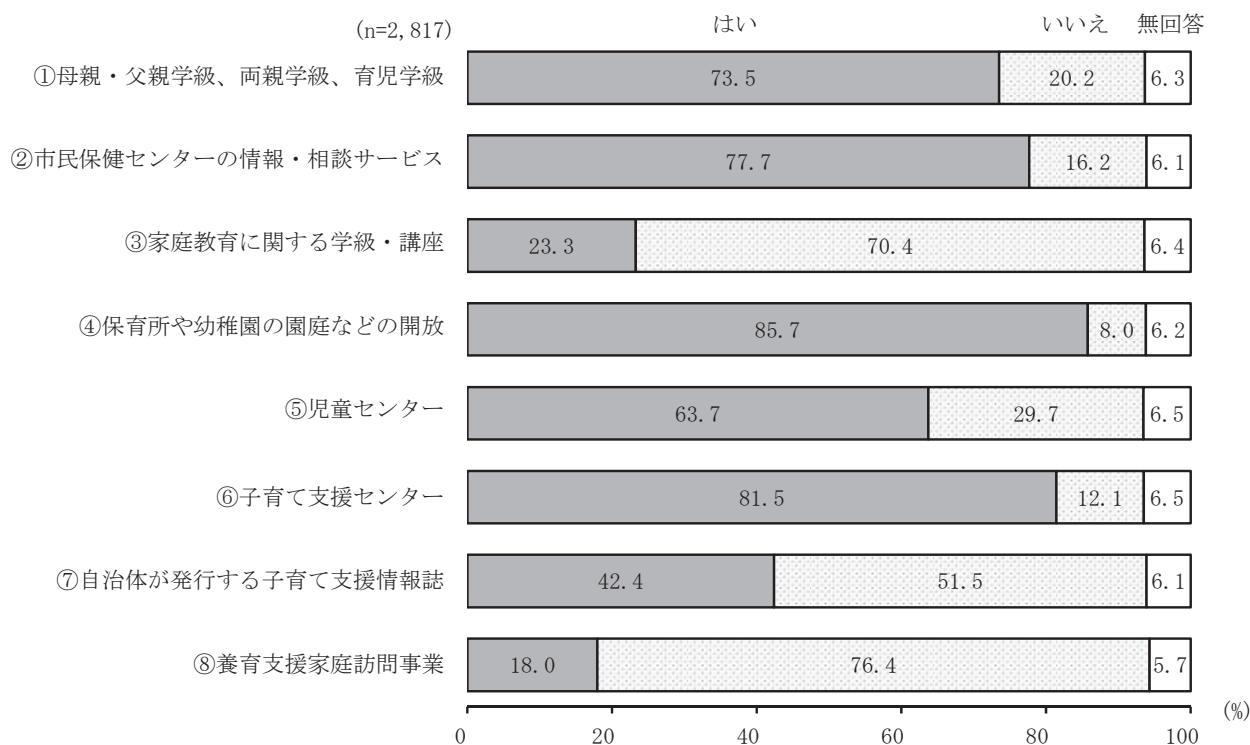


地域子育て支援サービスとして希望する形態をみると、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が70.7%で最も高く、次いで「子育てに関する相談・援助」(40.3%)、「地域の子育て関連情報の提供」(30.8%)の順となっている。

(4) 子育て支援サービスの認知度、利用経験・利用意向

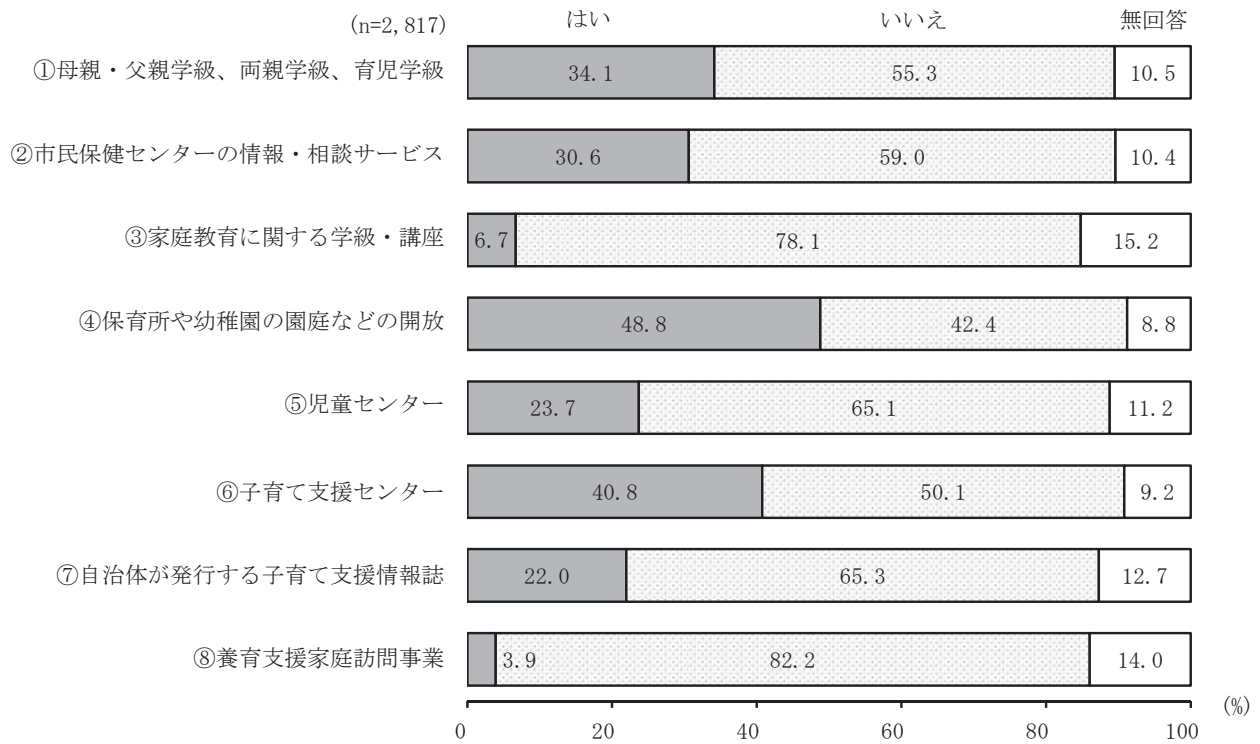
問33	子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。
-----	---

【子育て支援サービスの認知度】



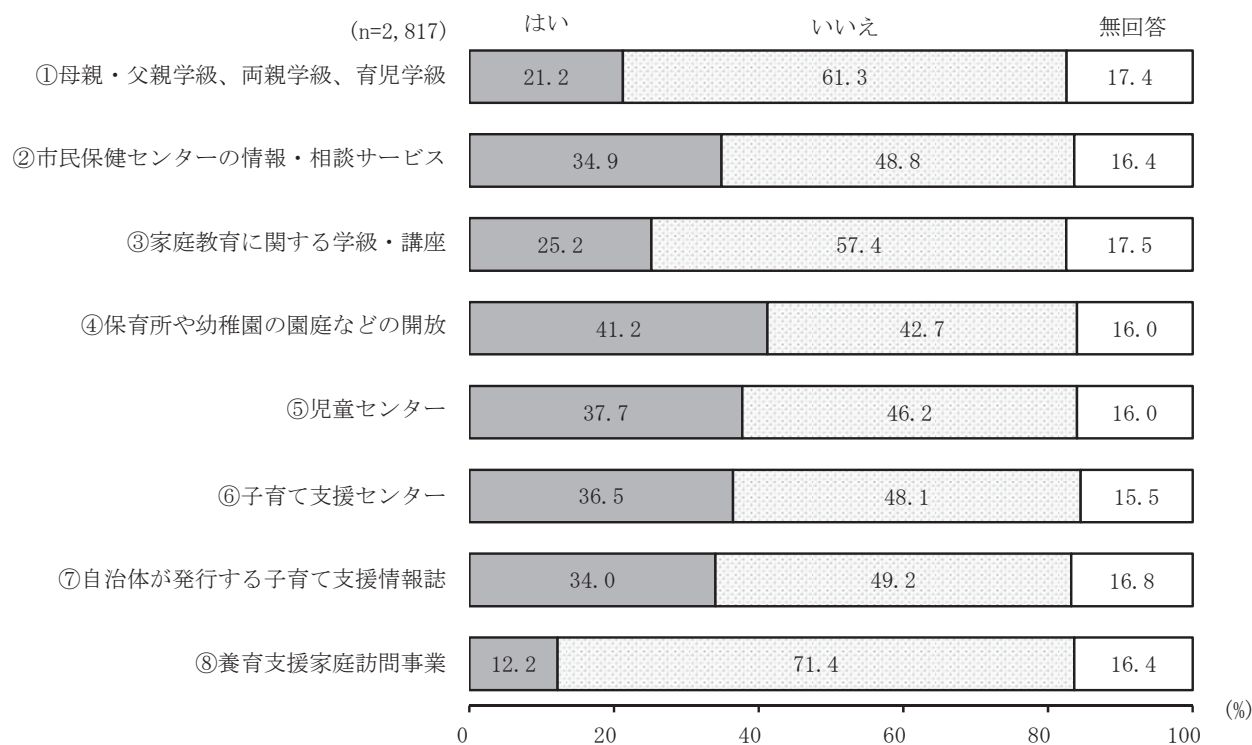
子育て支援サービスの認知度をみると、「はい」の割合（認知度）は〔④保育所や幼稚園の園庭などの開放〕が85.7%で最も高く、次いで〔⑥子育て支援センター〕（81.5%）、〔②市民保健センターの情報・相談サービス〕（77.7%）の順となっている。

【子育て支援サービスの利用経験】



子育て支援サービスの利用経験をみると、「はい」の割合（利用経験）は〔④保育所や幼稚園の園庭などの開放〕が48.8%で最も高く、次いで〔⑥子育て支援センター〕（40.8%）、〔①母親・父親学級、両親学級、育児学級〕（34.1%）の順となっている。

【子育て支援サービスの利用意向】



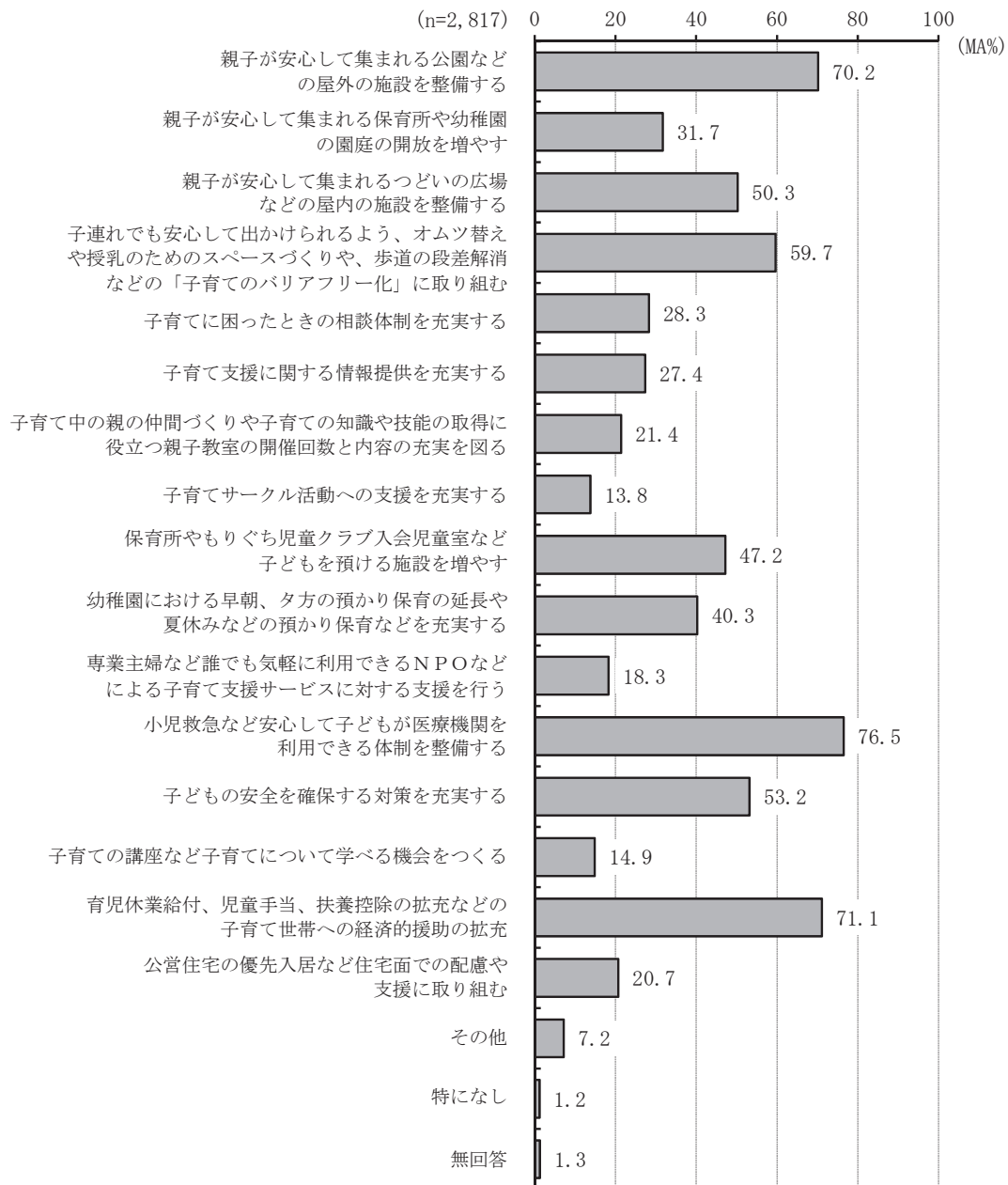
子育て支援サービスの利用意向をみると、「はい」の割合（利用意向）は〔④保育所や幼稚園の園庭などの開放〕が41.2%で最も高く、次いで〔⑤児童センター〕（37.7%）、〔⑥子育て支援センター〕（36.5%）の順となっている。

14. 市役所への要望

(1) 充実してほしい子育て支援サービス

問34	市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-----	---

【充実してほしい子育て支援サービス】

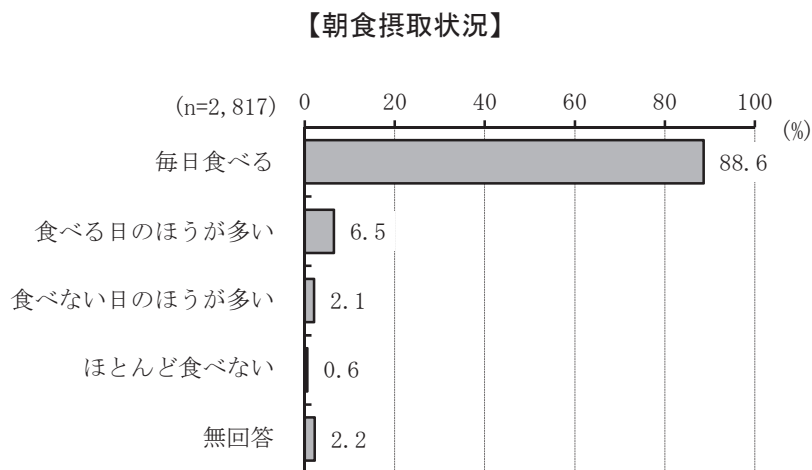


充実してほしい子育て支援サービスをみると、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が76.5%で最も高く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」(71.1%)、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」(70.2%)の順となっている。

15. 子どもの生活習慣

(1) 朝食摂取状況

問35 (1)	お子さんは朝ごはんを食べますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
------------	--

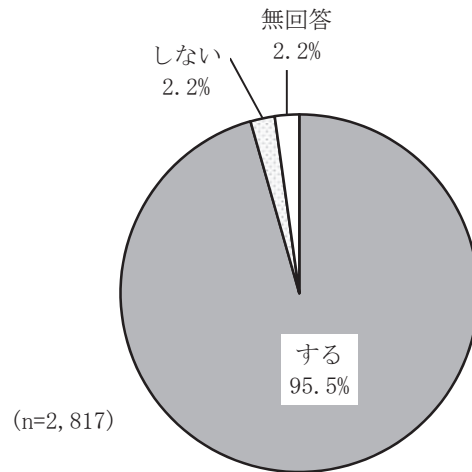


子どもの朝食摂取状況をみると、「毎日食べる」が88.6%と大半を占め、「食べる日のほうが多い」が6.5%、「食べない日のほうが多い」が2.1%、「ほとんど食べない」が0.6%となっている。

(2) 共食の状況

問35 (2)	お子さんは、1日1回は家族と一緒に食事をしますか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
------------	---

【共食の状況】

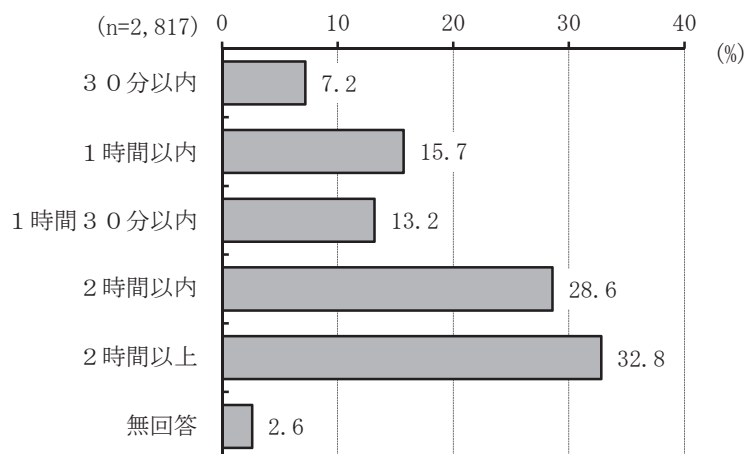


子どもの共食（家族と一緒に食事）の状況を見ると、「する」が95.5%とほとんどを占め、「しない」が2.2%となっている。

(3) 1日のテレビ・ビデオの視聴時間

問35 (3)	お子さんの平日のテレビ・ビデオ(ゲームを含む)の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
------------	---

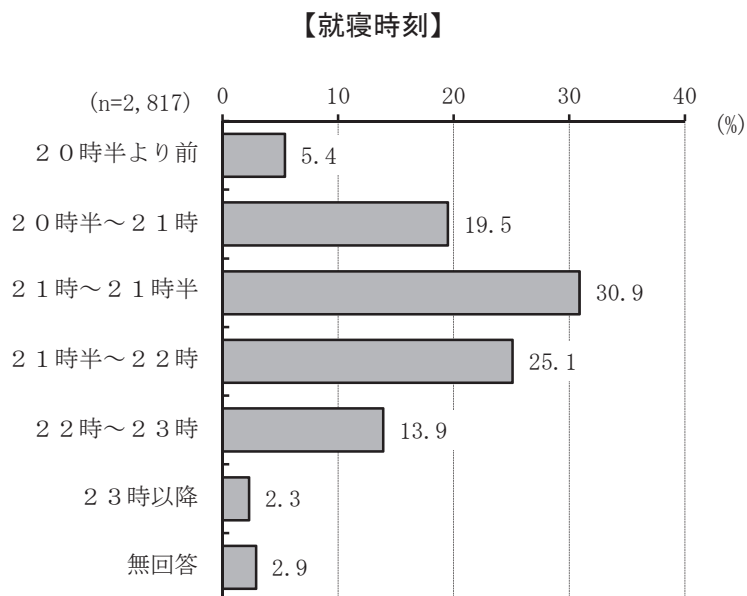
【1日のテレビ・ビデオの視聴時間】



子どもの1日のテレビ・ビデオの視聴時間をみると、「2時間以上」が32.8%で最も高く、次いで「2時間以内」(28.6%)、「1時間以内」(15.7%)の順となっている。

(4) 就寝時刻

問35 (4)	お子さんの就寝時刻は何時ですか。あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
------------	--



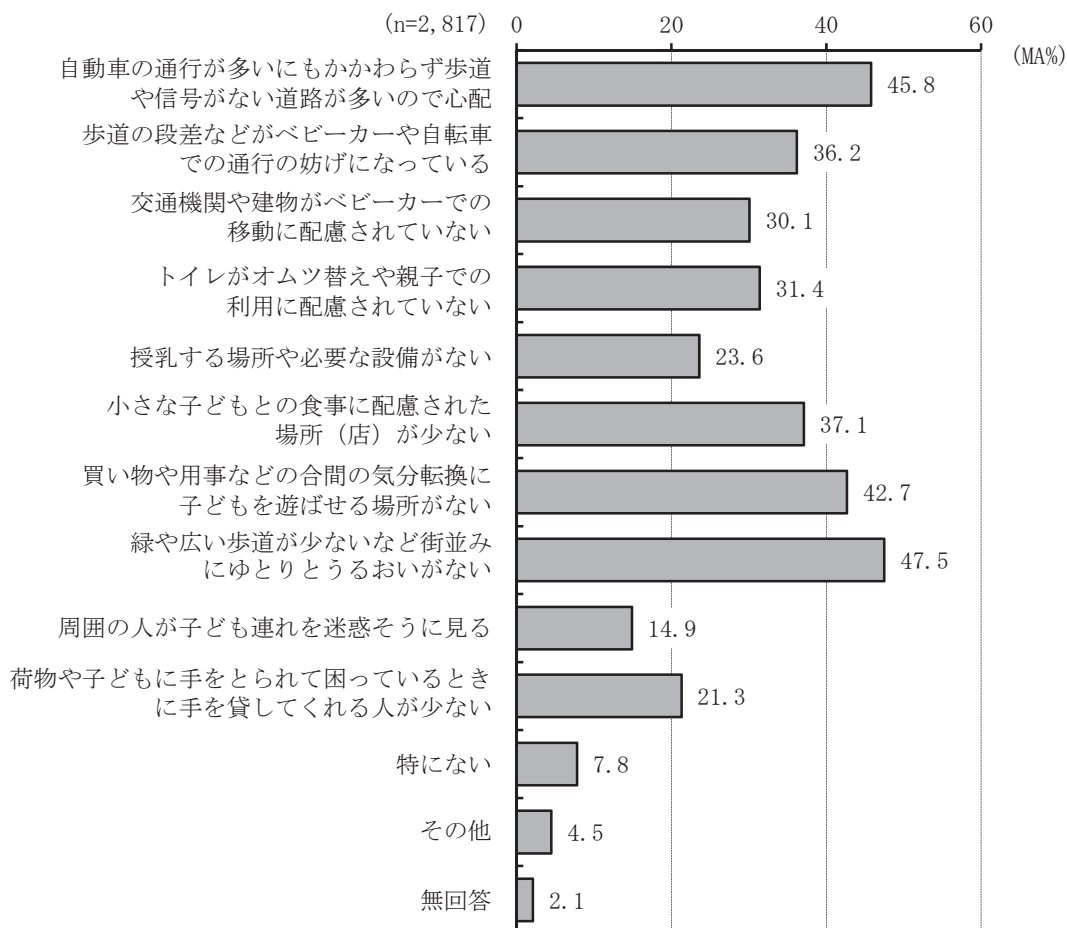
子どもの就寝時刻をみると、「21時～21時半」が30.9%で最も高く、次いで「21時半～22時」(25.1%)、「20時半～21時」(19.5%)の順となっている。

16. 子育てを支援する生活環境の整備、子どもの安全確保について

(1) 子どもと外出する際の困りごと

問36	封筒のあて名のお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-----	---

【子どもと外出する際の困りごと】

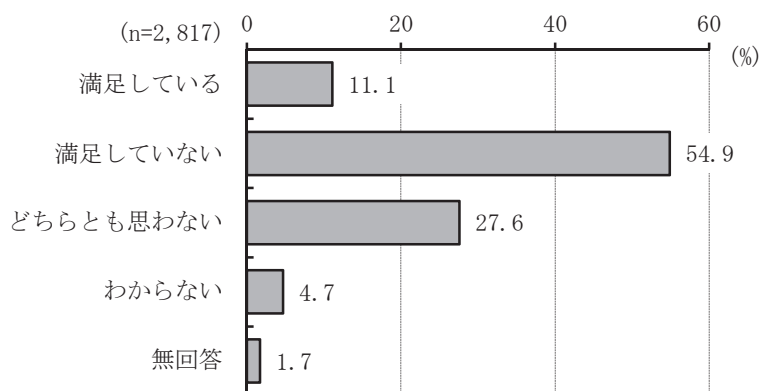


子どもと外出する際の困りごとをみると、「緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとるおいがない」が47.5%で最も高く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」(45.8%)、「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」(42.7%)の順となっている。

(2) 遊び場に関する満足度

問37	お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。 あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-----	---

【遊び場に関する満足度】

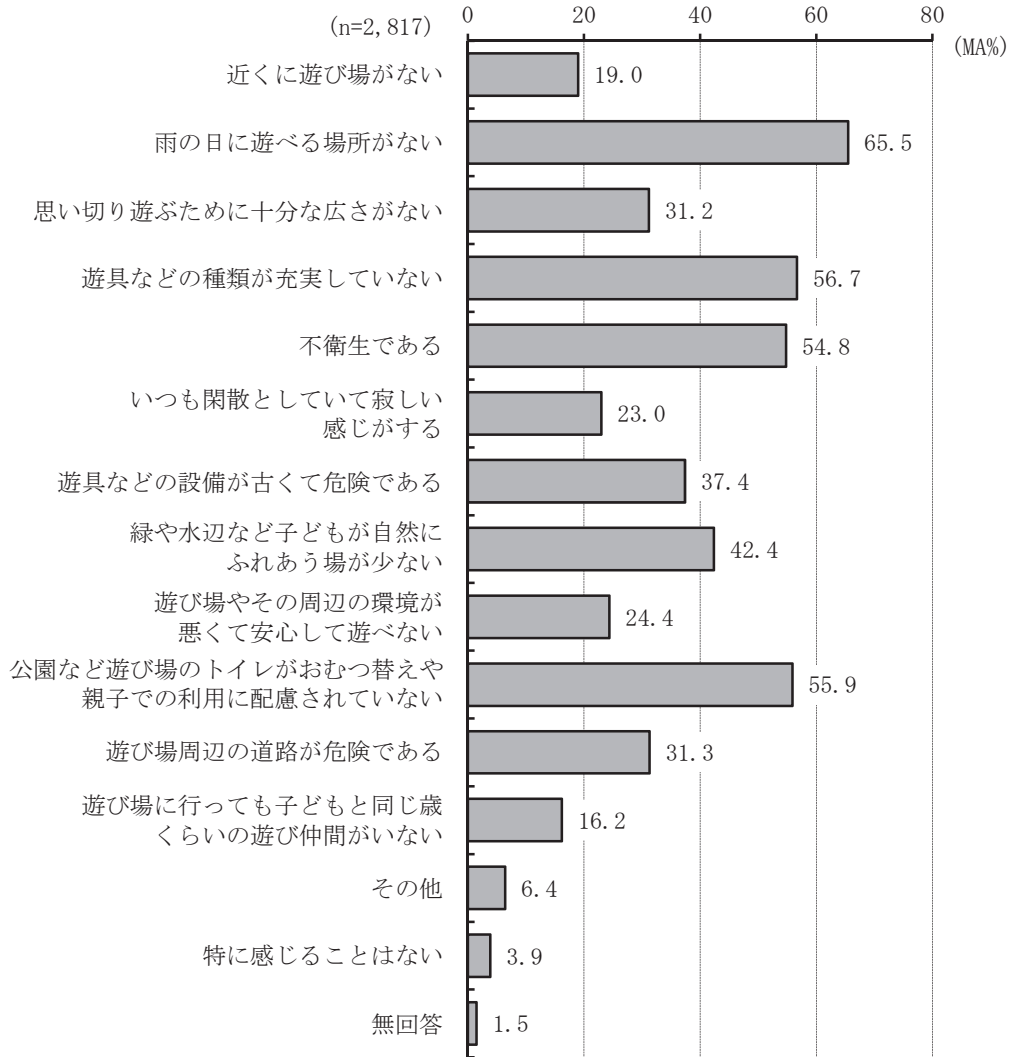


遊び場に関する満足度をみると、「満足していない」が54.9%で最も高く、「満足している」が11.1%、「どちらとも思わない」が27.6%となっている。

(3) 遊び場について日頃感じていること

問38	お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。 あてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
-----	--

【遊び場について日頃感じていること】

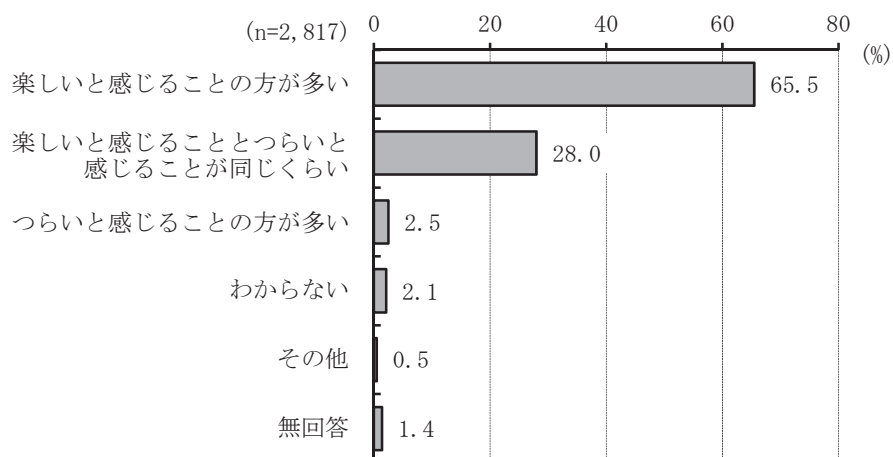


遊び場について日頃感じていることをみると、「雨の日に遊べる場所がない」が65.5%で最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」(56.7%)、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」(55.9%)、「不衛生である」(54.8%)の順となっている。

(4) 子育てに対する気持ち

問39	ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。 あてはまる番号に「1つだけ○」をつけてください。
-----	---

【子育てに対する気持ち】



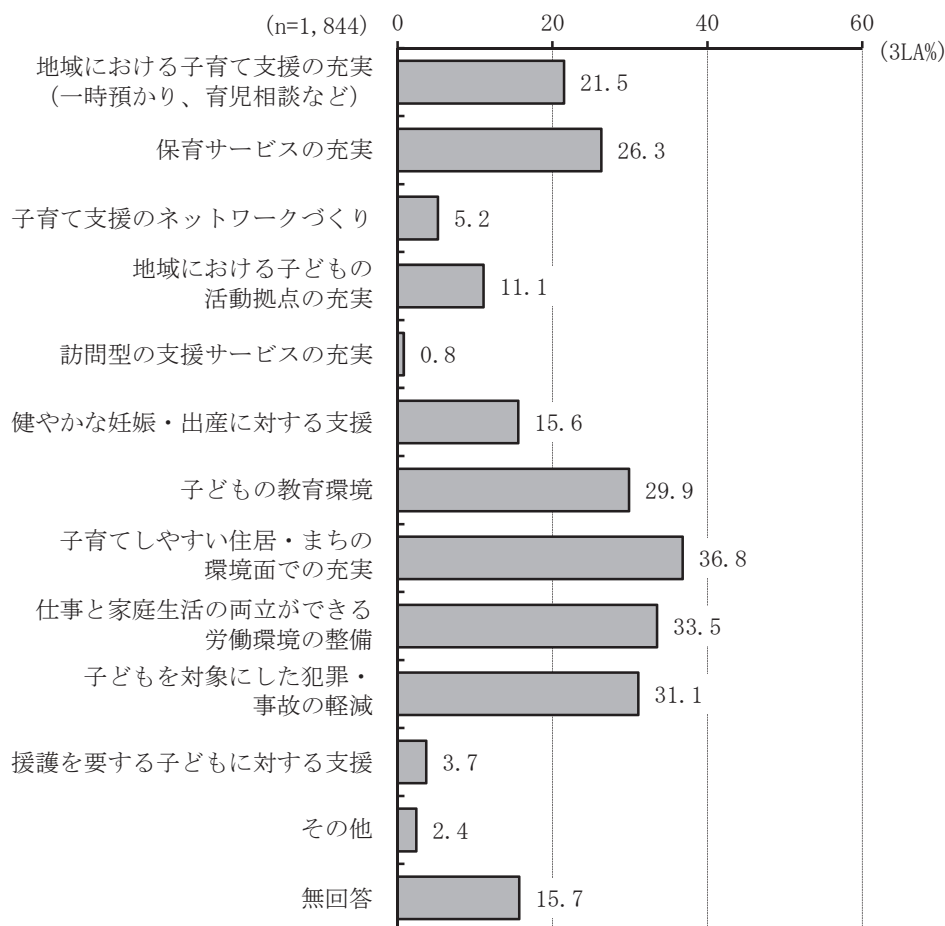
子育てに対する気持ちを見ると、「楽しいと感じることの方が多い」が65.5%と過半数を占め、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が28.0%、「つらいと感じることの方が多い」が2.5%となっている。

(5) 子育てをする中で有効だと感じる支援・対策

問39-1	問39で「楽しいと感じることの方が多い」と回答された方におうかがいします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと感じていますか。あてはまる番号に「3つまで○」をつけてください。
-------	---

【子育てをする中で有効だと感じる支援・対策】

子育てを楽しいと感じることの方が多い人のみ



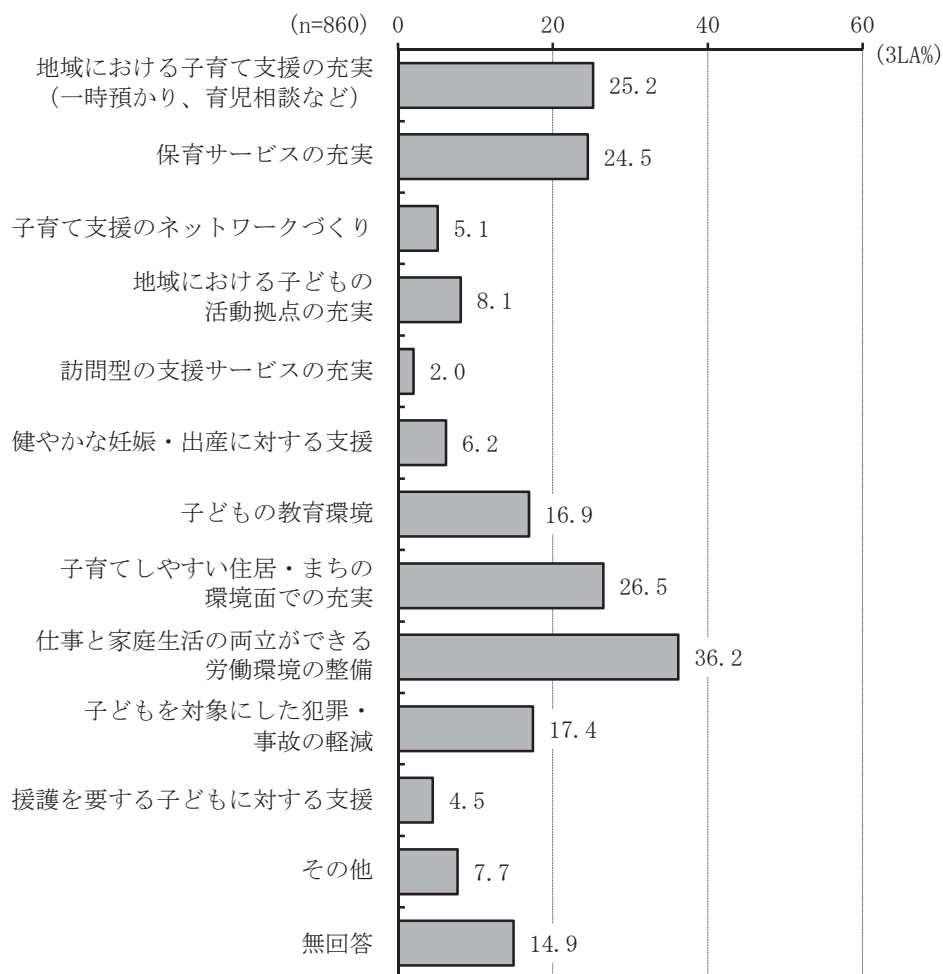
子育てをする中で有効だと感じる支援・対策をみると、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が36.8%で最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」(33.5%)、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」(31.1%)の順となっている。

(6) 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

問39-2	問39で「つらいと感じることの方が多い」と回答された方におうかがいします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に「3つまで○」をつけてください。
-------	---

【子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策】

子育てをつらいと感じることの方が多い人のみ

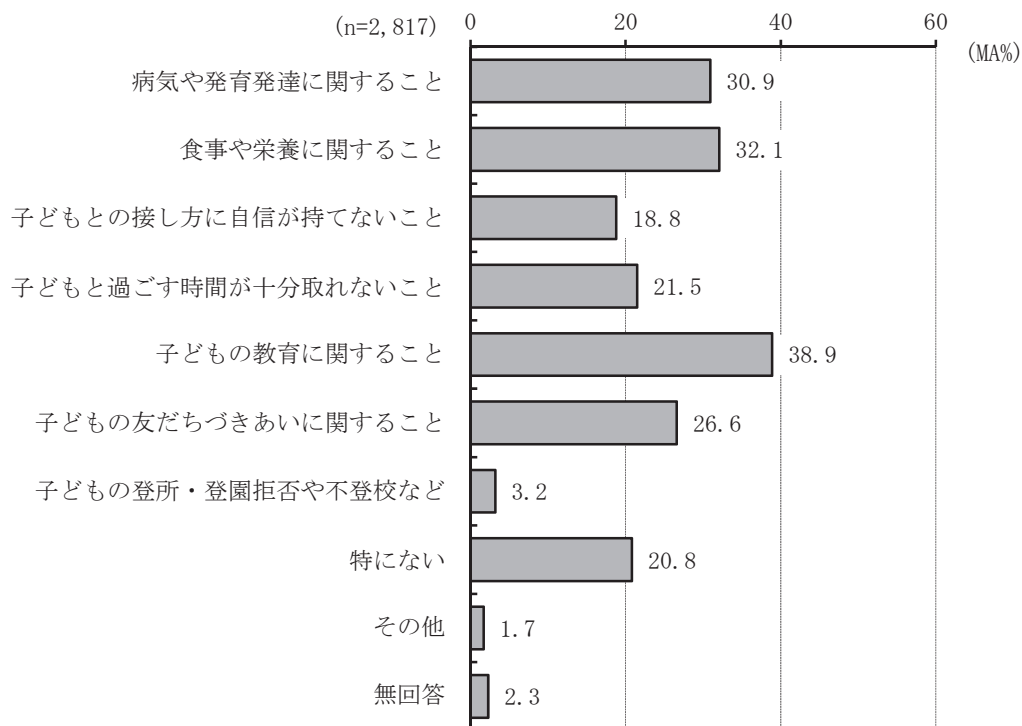


子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策をみると、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 36.2%で最も高く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(26.5%)、「地域における子育て支援の充実 (一時預かり、育児相談など)」(25.2%)、「保育サービスの充実」(24.5%) の順となっている。

(7) 子育てについて日頃悩んでいること、気になっていること（子どものこと）

問40 (1)	子育てに関して、子どものことで日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号「すべてに○」をつけてください。
------------	--

【子育てについて日頃悩んでいること、気になっていること（子どものこと）】

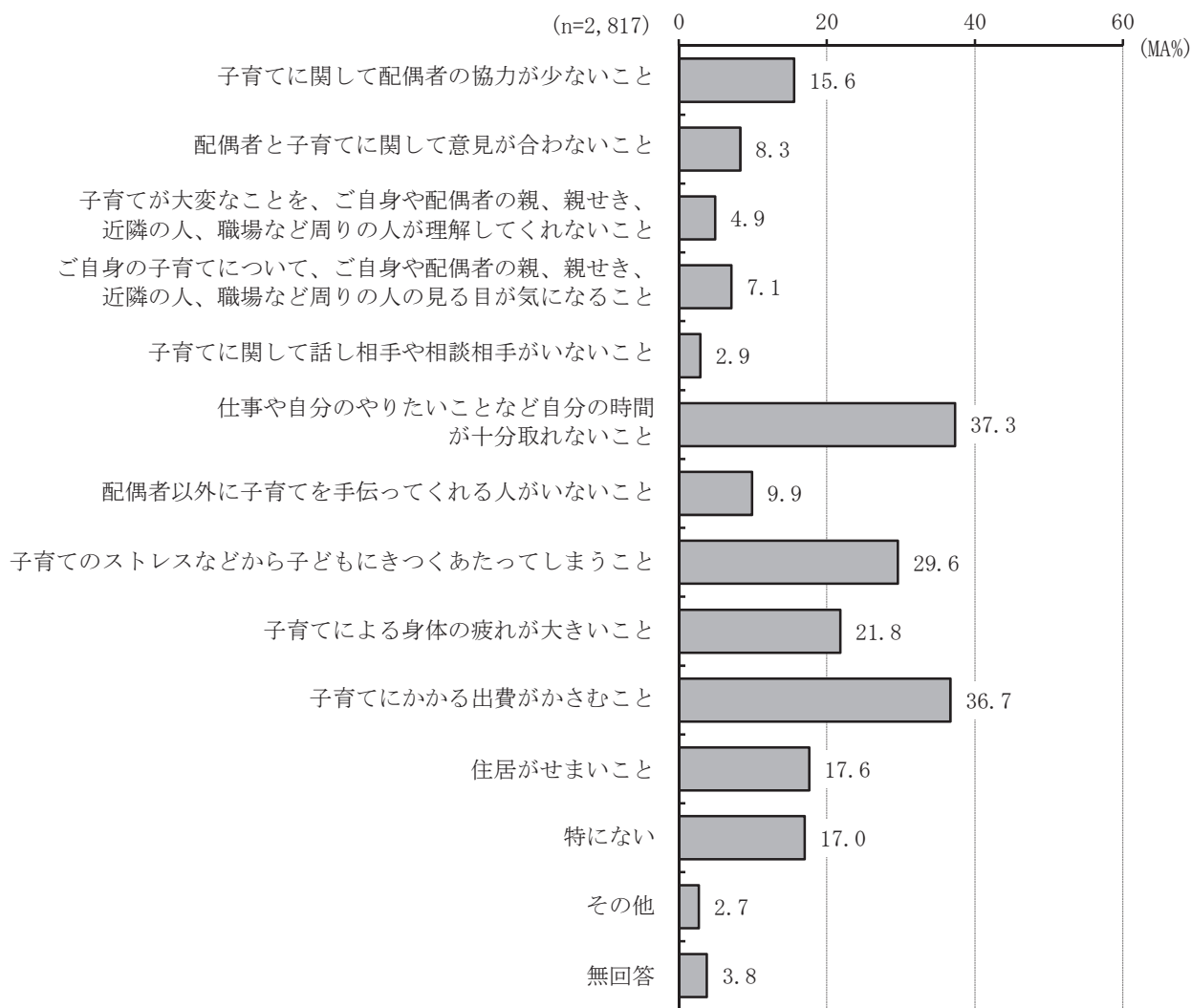


子育てについて、子どものことで日頃悩んでいること、気になっていることをみると、「子どもの教育に関すること」が 38.9%で最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」(32.1%)、「病気や発育発達に関すること」(30.9%)の順となっている。

(8) 子育てについて日頃悩んでいること、気になっていること（保護者自身のこと）

問40 (2)	子育てに関して、保護者自身のこと、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号「すべてに〇」をつけてください。
------------	--

【子育てについて日頃悩んでいること、気になっていること（保護者自身のこと）】

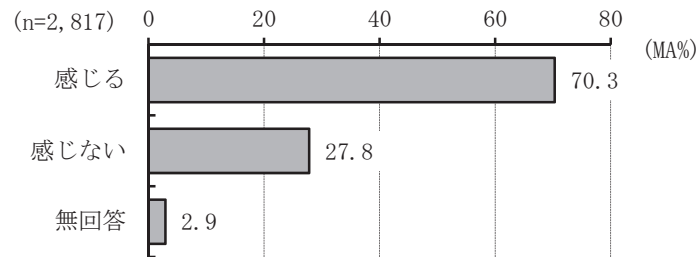


子育てについて、保護者自身のこと、日頃悩んでいること、気になっていることをみると、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が37.3%で最も高く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」(36.7%)、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」(29.6%)の順となっている。

(9) 自分の子育てが地域の人に支えられていると感じるか

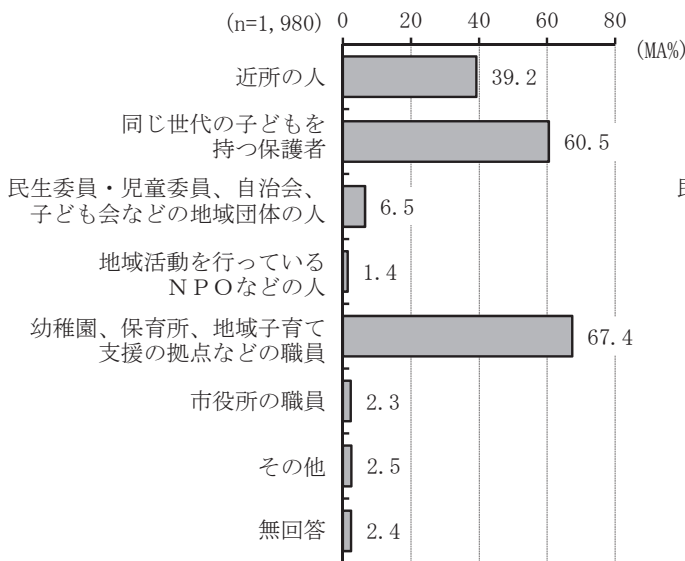
問 4 1	ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。 感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。 感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。 枠内の選択肢の中からあてはまるものを「すべて選び」、その番号を記入してください。
-------	--

【自分の子育てが地域の人に支えられていると感じるか】



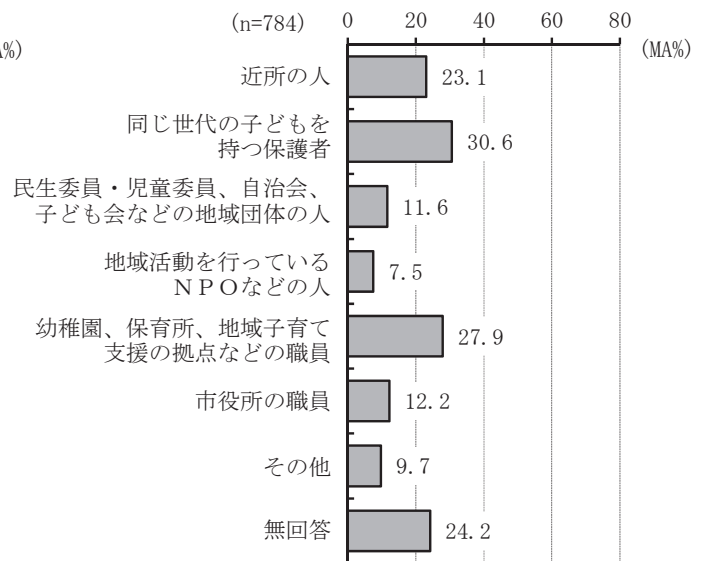
【誰から支えられていると感じるか】

自分の子育てが地域の人に
支えられていると感じる人のみ



【誰から支えてほしいと感じるか】

自分の子育てが地域の人に
支えられていないと感じない人のみ



自分の子育てが地域の人に支えられていると感じるかをみると、「感じる」が70.3%と「感じない」(27.8%)よりも高くなっている。

誰から支えられていると感じるかには「幼稚園、保育所、地域子育て支援の拠点などの職員」が67.4%で最も高く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」(60.5%)、「近所の人」(39.2%)の順となっており、誰から支えてほしいと感じるかには「同じ世代の子どもを持つ保護者」が30.6%で最も高く、次いで「幼稚園、保育所、地域子育て支援の拠点などの職員」(27.9%)、「近所の人」(23.1%)の順となっている。

17. 子育てについての意見

問42	最後に、自分の子育てに対する思いとして、「子どもをどのように育てたいのか」、そのために教育や保育環境の充実など子育てについてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。
-----	--

1. 保育園・幼稚園・その他保育施設について	595
待機児童の解消、保育施設を充実させて欲しい	90
夜間、休日、緊急時、一時預かり等の施設を充実させて欲しい、料金を下げて欲しい	65
保育園、幼稚園に満足している、感謝している	60
病児・病後児保育施設を充実させて欲しい	48
保育園・幼稚園で最低限の躰をして欲しい、教育内容を充実させて欲しい	42
公立保育園・幼稚園の保育料金を下げて欲しい、延長料金を下げて欲しい、補助金の所得格差を無くして欲しい	38
保育園、幼稚園教員の質の向上、人員確保を求めて欲しい	34
安心して預けられる保育環境を整えて欲しい、施設整備・改修をして欲しい	31
公立保育園の保育時間を長くして欲しい、土曜日にも利用しやすくして欲しい	29
公立幼稚園でも延長保育を実施して欲しい、保育時間を長くして欲しい	22
公立幼稚園・保育園をなくさないで欲しい、民営化しないで欲しい	20
公立幼稚園の3年保育を実施して欲しい	16
保育園と幼稚園の教育の格差を無くして欲しい	11
保育園の入園基準を厳しく精査して欲しい、優先順位の基準を見直して欲しい	10
幼稚園・保育園の園庭開放の回数を増やして欲しい、今後も充実させて欲しい	8
幼稚園・保育園の長期休暇が長すぎる、長期休暇中も預かって欲しい	7
日常の保育園での様子が知りたい	7
認定こども園、幼保連携型の施設をつくって欲しい、情報が欲しい	7
求職中でも保育園に入園できるようにして欲しい	6
私立幼稚園の保育料を下げて欲しい、助成して欲しい	6
保育園の入園決定が遅い	5
パートタイムでも保育園に入園できるようにして欲しい	3
保育園・幼稚園で親同士の交流の場を設けて欲しい	3
幼稚園の延長保育料金を無料、もしくは安価にして欲しい	2
保育園の1歳児枠の入所を増やして欲しい	1
その他の保育園・幼稚園・その他保育施設についての意見	24

2. 自身の子育て観、子育てに関する不安、現在の生活環境等について	525
子どもをこう育てたい、子どもにはこうなって欲しい、こうしてあげたい等の希望や子育て観	430
育児に不安・悩み・ストレスがある、相談相手がいない	35
働いているため育児に時間が取れずストレスがある、仕事と子育ての両立が難しい	23
子どもが小さいうちは出来る限り仕事をせずに育児に専念したい、できれば育児に専念したいが経済的な理由から働かざるを得ない	18
働いているため育児に時間が取れないが、一緒にいる時は充実した時間を過ごせるように心掛けている	17
育児・家事は母親の負担が大きい	2

3.子育て支援について	398
守口市は他市に比べて子育て支援が遅れている、子育てし難い、もっと支援を充実させて欲しい	59
保健センター、子育て支援センターは遠くて利用し難い、身近な地域で増やして欲しい	32
気軽に相談できる窓口を増やして欲しい、色々な相談内容に対応して欲しい、平日以外も相談窓口を開設して欲しい	27
習い事等、学習面の支援をして欲しい、身近で安価な習い事を市が提供して欲しい	27
親同士、子ども同士の交流の場やイベントを増やして欲しい、平日以外も参加できるようにして欲しい	26
子育て支援の内容や利用可能な施設等、市のサービスについての情報を増やして欲しい、分かり易くして欲しい	22
公民館、図書館を充実させて欲しい	22
仕事と子育てを両立できる環境を整えて欲しい	18
子どもが色々な経験を積めるイベント、教室を増やして欲しい	17
保健センターの健診の見直しをして欲しい、職員の心ない対応に傷ついた	12
子育て支援センターをもっと広くして欲しい、増設して欲しい、遊びのスペース・機会を増やして欲しい	11
障がい児・発達障がい児の支援、療育を充実させて欲しい、情報提供をして欲しい	11
小児科、夜間救急を増やして欲しい	11
子育てサークル・地域の活動団体の支援、充実を図って欲しい	8
保健センター、子育て支援センターの駐車場代を無料にして欲しい、送迎バスを出して欲しい	7
ひとり親家庭への支援を充実させて欲しい	7
子育て支援センター、児童センターを平日以外も利用できるようにして欲しい	6
平日ではなく土日に参加できるイベント、講習会を増やして欲しい	6
親のモラル、マナー、質の向上を啓発して欲しい	6
保健センター、子育て支援センターの職員の質の向上を図って欲しい	5
もっと英語教育に力を入れて欲しい	5
若い世代が安心して子育てできる環境を整えて欲しい	5
他の自治体、外国の子育て支援を勉強して見習って欲しい	5
妊娠中、産後の支援を充実させて欲しい	4
虐待防止・いじめ防止に力を入れて欲しい	4
子育て支援にもっと予算を割いて欲しい	4
ベビーカーで電車やバスに気軽に乗れるように、公共施設に行きやすいようにして欲しい	4
今の子育て支援に疑問がある、支援することが良いことばかりだとは思わない、不正受給を調査して欲しい	4
保健センターの健診を平日以外にも実施して欲しい	3
集団予防接種を実施して欲しい	3
小学校、中学校の情報が欲しい	2
新制度の内容を分かり易く情報公開して欲しい	2
マタニティマークの周知・啓発をして欲しい	2
子育て支援センターの利用料金が高い	2
その他の子育て支援についての意見	9

4.子どもの遊び場について	330
公園の充実、安全面・衛生面の確保、遊具やトイレ等の整備をして欲しい、未就園児の安全も確保して欲しい	216
ボール遊び等禁止行為が多い、のびのび遊べる広い公園が欲しい、緑豊かな家族連れで楽しめる公園が欲しい	74
休日・雨の日の子どもの遊び場、屋内施設を充実させて欲しい	31
安価で利用できる遊び場を充実させて欲しい	2
その他の子どもの遊び場についての意見	7

5.小学校・中学校について	233
小中学校の学力向上を図って欲しい、守口市の学力レベルが低いため公立では不安がある、塾に行かなくてもいいようにして欲しい、教育環境の改善を図って欲しい	66
中学校での給食を実施して欲しい	23
小中学校の耐震工事等、施設・設備整備をして欲しい	19
小中学校教員の質の向上を図って欲しい、教員は威厳を持って欲しい	19
小中学校の統廃合に不安・不満がある、再編成して欲しい、情報が欲しい	18
勉強だけでなく、道徳やモラルも授業に取り入れて欲しい	12
小中学校を自由選択制にして欲しい	10
色々な人と関わり、色々な経験ができる体験をさせて欲しい、将来に繋がる体験をさせて欲しい	9
習い事に行かなくてもいいように放課後校内で何か実施して欲しい	6
土曜日も授業を行って欲しい	6
発達障がい児への取組み、支援学級を充実させて欲しい	5
いじめが心配である、学校はいじめのないような指導や保護者への連絡を怠らないで欲しい	5
教師の威厳を保つため感情に流されない体罰は必要である	4
守口市内の全ての小学校を制服にして欲しい	4
PTA活動・保護者会役員等は負担である、無理強いしないで欲しい	4
小学校のクラス編成を変えて欲しい	3
スポーツ活動・部活動に力を入れて欲しい	2
学校行事や参観を土日にして欲しい	2
授業についていけない子への援助を充実させて欲しい	2
学校給食を無添加・アレルギー食等配慮して欲しい	2
夏休みにプールを開放して欲しい	2
集団登校の付き添いが負担である	2
震災時の対応、避難訓練等を充実させて欲しい	1
その他の小学校・中学校についての意見	7

6.経済的支援について	225
乳幼児医療の期間を伸ばして欲しい、所得制限をなくして欲しい、予防接種の補助または無料にして欲しい	142
経済支援を充実させ子育てしやすい市にして欲しい、所得制限なしの経済的支援をして欲しい	25
もっと子どもが欲しいが経済的な理由で困難である、諦めた	10
児童手当の支給額を増やして欲しい	9
教育費等の支援をして欲しい	9
出産費用の助成を増やして欲しい	7
児童手当の所得制限をなくして平等に支給して欲しい	6
児童手当の期間を伸ばして欲しい	4
ひとり親家庭への経済的支援を充実させて欲しい	4
妊婦検診の補助金を増やして欲しい	3
健康保険の助成を増やして欲しい、子どもの健康保険料を安くして欲しい	3
低所得者への経済的支援を充実させて欲しい	2
母子手当の所得制限をなくして欲しい	1

7.地域環境について	157
不審者・犯罪・事故が多いのが心配である、安心安全な地域づくりをして欲しい	39
地域住民が子育てに理解・協力できる体制を整えて欲しい、地域住民との関わりが持てるような環境にして欲しい	38
車・バイク・自転車、公共マナーやルールを守らない人が多い、講習会を開いて欲しい	30
緑・自然の多い環境にして欲しい、街をきれいにしたい	17
地域の付き合いが少ない、子ども同士の繋がりが少ない	8
地域で交流できるイベントを増やして欲しい	6
登下校時の見守り隊は安心である、増やして欲しい	5
交通の便が悪い	4
子育ての環境が悪化している、危険が多い	3
その他の地域環境についての意見	7

8.学童保育について	100
学童保育の時間を延長して欲しい、開始時間を早くして欲しい	35
学童保育は低学年だけでなく高学年まで受け入れて欲しい	19
学童保育を充実させて欲しい、質の向上を図って欲しい	14
土曜日、長期休暇中も時間を延長して欲しい	8
学童保育の利用料金を安くして欲しい	5
学童保育の職員の質の向上を図って欲しい、有資格者を配置して欲しい	4
学童保育で習い事や塾に行かなくてもいいように取り組んで欲しい	3
学童保育でイベントや外遊び等の取組みを充実させて欲しい	3
民間の児童クラブ開設等預かり場所を増やして欲しい、民間も含めて自由選択制にして欲しい	2
学童保育での障がい児の対応、職員の加配を充実させて欲しい	2
学童保育の役員は負担である	1
その他の学童保育についての意見	4

9.地域整備について	78
歩道のない道が多く危険である、段差の解消、道路・歩道の整備をして欲しい	55
通学路の安全を確保して欲しい	9
自転車専用道路を整備して欲しい	6
駅や交差点の地下道にエレベーターを整備して欲しい	3
横断歩道を整備して欲しい	2
公園近くの歩道が狭い、十分でない	1
その他の地域整備についての意見	2

10.アンケート調査について	38
このアンケートを制度・施策に反映させて欲しい、今後も実施して欲しい	9
設問内容に問題がある、失礼である	4
郵送と幼稚園からと重複して届いたのは税金の無駄遣いである	3
設問数が多く記入するのに時間がかかる、負担である、子育て中なのに迷惑である	3
非常に分かり難い、回答し難い	3
返送までの期間が短すぎる	3
対象年齢が違えば回答も違っていた、どの子が対象か分かり難かった	3
返信封筒が小さすぎる、封筒の文面がおかしい	3
アンケート結果を市民に公表して欲しい	3
このようなアンケートで市民の声を聞いてもらえるのは嬉しい	2
一世帯につき一冊配布すべき	1
アンケートが本当に役に立つのか疑問である	1

11.行政への要望について	18
市役所の対応が悪い、職員の質の向上を図って欲しい	9
守口市は住みにくい、何事も他市より遅れている	3
市役所に意見箱が欲しい、市民の意見を聞いて考慮して欲しい	2
守口市の伝統を守り後世へ引き継いで欲しい	1
市役所の老朽化、職員の制服を見直して欲しい	1
職員の人員を削減して欲しい	1
その他の行政への要望についての意見	1

12.職場環境について	17
各職場が子育てしている母親や家庭にもっと理解・配慮して欲しい、休日出勤やサービス残業がある	6
子どもの急な病気、学校行事等で休みやすい環境にして欲しい	4
育児休暇を取りやすい環境にして欲しい	3
昇給が見込めない	1
扶養の上限枠を上げて欲しい	1
その他の職場環境についての意見	2

13.その他	22
その他の意見(特になし等)	22

意見総数	2,736
-------------	--------------

18. その他記述内容（その他の割合が1割以上の場合のみ掲載）

問 6-1 出産するために必要な環境

現状で満足している、希望通りである	197
年齢的、健康面で無理	149
環境が整っても生みたくない、いらぬ	41
家庭環境を整えば生きたい	18
ひとり親のため	17
負担の軽減や経済的支援など充実していれば生きたい	16
自分の健康、体調面を整えば生きたい	12
産み分けができ、障害がなければ生きたい	6
上の子どもが落ち着いたら生きたい	4

問 15-1 平日に教育・保育サービスを利用していない理由

26年4月に入園を予定している	12
定期的には利用していない	4
子どもが嫌がるから	3
対象年齢に達していないから	3
育児休業を取得しているから	3
お迎えが大変だから	2

問 16-4 病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由

子どもの気持ちを考えて(子どもがかわいそう、そばにいてあげたい等)	52
他の病気が移ったり、他の子に病気を移したりするかもしれないから	20
何らかの方法で家族で対応できるため	9
施設の場所や利用方法がわからない	9
診断書等の手続きが面倒	5
慣れない場所での子どもの保育が難しいため	4
仕事の都合など	2
利用条件などが合わない	2

問 20 母親が育児休業を取らずに働いた理由

自営業のため	8
--------	---

問 20 母親が育児休業を取らずに離職した理由

育児休業の制度がなかった、取れなかった	7
体調を崩したり、つわりがひどかったため	6
職場が遠い(遠くなる)ため	5
離職を強要されたため	2
仕事を変えるため	2
同僚への負担を考えて	2
育児休業が短かったため	2

問 20 父親が育児休業を取らずに離職した理由：具体的な意見はなし

問 20-2 父親の復帰時期

3歳	2
退院するまで	2
5日間	2